

港区若者ケアラー実態調査 報告書

令和7年（2025年）3月

港 区

港区平和都市宣言

かけがえのない美しい地球を守り、世界の恒久平和を願う人びとの心は一つであり、いつまでも変わることはありません。

私たちも真の平和を望みながら、文化や伝統を守り、生きがいに満ちたまちづくりに努めています。

このふれあいのある郷土、美しい大地をこれから生まれ育つ子どもたちに伝えることは私たちの務めです。

私たちは、我が国が『非核三原則』を堅持することを求めるとともに、ここに広く核兵器の廃絶を訴え、心から平和の願いをこめて港区が平和都市であることを宣言します。

昭和60年8月15日

港 区

目次

I	調査の概要.....	1
(1)	調査の目的.....	1
(2)	調査主体.....	1
(3)	調査対象.....	1
(4)	調査期間.....	1
(5)	調査方法.....	1
(6)	回収結果.....	1
(7)	調査結果の表示方法.....	2
II	調査結果の要点.....	3
III	調査結果.....	7
(1)	回答者属性.....	7
(2)	普段の生活について.....	13
(3)	家庭や家族のことについて.....	19
(4)	ヤングケアラーの自覚と認知度.....	56
IV	港区における若者ケアラーの現状について.....	59
(1)	ヤングケアラー（または若者ケアラー）とは.....	59
(2)	若者のお世話の状況.....	60
V	クロス集計.....	74
(1)	性別クロス集計.....	74
(2)	年齢別クロス集計.....	75
(3)	家族構成別クロス集計.....	77
(4)	職業別クロス集計.....	79
(5)	地域・市民活動の参加状況別クロス集計.....	81
(6)	お世話をしている家族の有無別クロス集計.....	82
(7)	お世話をを行う時間別クロス集計.....	95
(8)	お世話をすることに感じている辛さ別クロス集計.....	101
(9)	「ヤングケアラー（または若者ケアラー）」の自覚別クロス集計.....	105
VI	自由回答.....	121
VII	考 察.....	126
VIII	資料	130
	調査回答票.....	130

I 調査の概要

(1) 調査の目的

これまで、ヤングケアラーについては法律上の定義がなかったため、区では、こども家庭庁の定義を用いて、18歳未満の子どもを支援の対象としてきました。国が令和6年6月に「子ども・若者育成支援推進法」を改正し、支援の対象を「家族の介護その他の日常生活上の世話を過度に行っていると認められる子ども・若者」と定義し、新たに18歳からおおむね39歳までの若者への支援を求めています。

区では、家族の介護や日常生活上の世話を過度に行っている若者（以下「若者ケアラー」といいます。）の実態を把握し、早期に必要な支援につなげるために本調査を実施しました。

(2) 調査主体

港区子ども家庭支援部子ども家庭支援センター
港区子ども家庭支援部子ども若者支援課

(3) 調査対象

区内在住の18歳から39歳までの人（10,000人を無作為抽出）

(4) 調査期間

令和6年12月16日（月）～令和7年1月7日（火）

(5) 調査方法

郵送による配布 郵送又はインターネットによる回収

(6) 回収結果

対象	配布数	回収数			回収率
		郵送	インターネット	合計	
10,000人	9,515通	856通	1,133通	1,989通	20.9%

※配布数は投函日において、住民基本台帳除外対象者、居所不明での郵便戻りの数を差し引いています。

(7) 調査結果の表示方法

- ・図表中のN（回答者数）は基数となる実数のことである。
- ・回答はN（回答者数）を100%として百分率で算出してある。
小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合がある。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答比率の合計が100.0%を超える場合がある。
- ・図・表中の0.0は回答者が皆無の場合である。なお、図・表の見やすさを優先するため0.0の回答を表示しない場合がある。
- ・図・表において、回答の選択肢表記を簡略化している場合がある。
- ・各設問の回答数は基本的には、回答された内容に関わらず、回答されたとおりに計上している。
ただし、一部の設問については、明らかな誤りの回答を修正している。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがある。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法のこと。
- ・本調査では、より正確にケアの実態を把握するため、子育てのみを行っている人の回答は除き、介護などのケアを行っている人の回答を中心に掲載している。なお、全回答者の回答は＜参考＞として掲載している。

Ⅱ 調査結果の要点

(1) 若者における家族のケアの状況とヤングケアラー該当率

- ・18歳から39歳の若者に家族のお世話の状況を尋ねたところ、「現在いる」が6.8%（大学3年生全国調査は6.2%）、「現在はいないが、過去にいた」が5.1%（大学3年生全国調査は4.0%）お世話が必要な家族が「現在いる」と回答した人のうち、ヤングケアラーに「現在あてはまる」と回答した人は、31.4%でした。

参考：全国調査 令和3年度子ども・子育て支援推進調査研究事業「ヤングケアラーの実態に関する調査研究」

(2) 年齢とケア経験の関係

- ・年齢が高くなるにつれ、お世話をしている人の割合が増加しています。

(3) 職業とケア経験の関係

- ・職業別にみると、無職で家族にお世話が必要な人が「現在いる」の割合が高くなっています。
- ・無職や非正規雇用者にお世話をしている人が多く、正規に比べて特に非正規では「家事」「身体的な介護」等のケア内容が多くなっています。
- 「自宅にいる人」では「感情面のサポート」「見守り」が高い傾向にあります。

(4) 未婚率とケア経験

- ・お世話を必要とする人が「現在いないが、過去にいた」人の未婚の割合が高くなっています。

(5) 生活満足度とケア経験の関係

- ・生活の満足度は家族のお世話を必要としている人が「現在も過去もない」に比べて、「現在いる」「現在はいないが過去にいた」という人の方が「満足していない」の割合が高くなっています。

(6) 健康状態・ストレスとケア経験

- ・家族のお世話をしている人が「現在いる」「現在はいないが、過去にいた」場合、健康状態が「良好ではない」、ストレスが「高い」の割合が「現在も過去もない」と回答した人より高くなっています。

(7) 収入とケア経験の関係

- ・お世話を必要としている人が「現在も過去もない」人は「現在いる」「現在はいないが過去にいた」という人より収入が高い傾向にあります。

(8) 将来不安とケア経験

- ・家族のお世話をしている人が「現在はいないが、過去にいた」と回答した人は、将来の不安として「健康」「収入」「老後」など、お世話をしている人が「現在いる」と回答した人より多くの不安を抱えています。

(9) 複数人ケアの実態

- ・複数人をケアしている人は25%で、そのうち二人をケアしている人では、「子ども＋介護」は43.6%、「介護＋介護」は56.4%です。

(10) ケア対象者の内訳

- ・お世話の対象者は「母親」(31.1%)「祖母」(28.3%)「父親」(22.2%)の割合になっています。

(11) ケア内容の内訳

- ・お世話を行っている内容は「家事」が56.6%、「見守り」が48.1%、「感情面のサポート」が47.2%となっています。

(12) ケア頻度

- ・お世話を必要とする家族が「現在いる」「現在はいないが、過去にいた」と回答した人のお世話の頻度は「ほぼ毎日」が51.9%、「1か月に数日」が16.5%、「週に3～5日」が9.4%となっています。
- ・お世話を必要とする家族が「現在いる」「現在はいないが、過去にいた」と回答した人は、平日より休日の方が長い時間お世話をしています。

(13) ケア頻度と自己認識のズレ

- ・自分自身がヤングケアラーに「現在あてはまる」と回答した人より、「あてはまらない」と回答した人の方が、「ほぼ毎日」お世話をしている割合が高くなっています。

(14) ケアによる影響（ライフイベント）

- ・家族のお世話をしていることで、やりたかったけどできなかったことを聞いたところ、多くの人が「時間がなく、友人と遊んだり、自分の時間を過ごしたりできなかった」「就職先・進路の変更を考えざるを得なかった」「恋愛をしたくてもできなかった」「高校・大学の授業に行きたくても行けなかった」「勤務時間に制限があり昇任できなかった」など、なにかしらのできなかったことがあったと回答しています。

(15) ケアと就労不安

- ・お世話を必要としている家族が「現在いる」と回答した人でこれから就職を考えている人の不安は「休まず働けるか不安がある」が37.3%、「働ける時間帯が限られる」「ケアとの両立に理解がある就職先か不安がある」がともに31.4%となっています。

(16) 精神的な辛さ

- ・家族のお世話をしている人が「現在いる」と回答した人のうち、精神的な辛さを感じている割合が5割以上いました。

(17) 相談経験の少なさ

- ・お世話の悩みを誰かに相談したことが「ある」と回答した人が47.6%、「ない」と回答した人が44.3%となっています。
- ・相談したことがない人のうち「相談しても状況が変わると思わない」と思っている人が4割近くいます。

(18) 求める支援の内容

- ・家族のお世話をしている人が求める支援は「家庭への経済的な支援」「自分が行っているお世話を代わってくれる人やサービスがほしい」等の物理的な支援と「家族のお世話についての相談にのってほしい」「自分の今の状況について話をきいてほしい」「就職・転職など将来の相談にのってほしい」「ピアサポート等同じ境遇の人と話せる場所がほしい」等の精神的な支援や話を聞いてもらえる場所を必要としています。

(19) 支援情報の認知度と利用意向

- ・子ども家庭支援センターにヤングケアラー支援コーディネーターがいることについて「聞いたことがあり、知っている」が3.2%、「聞いたことがあるが、よく知らない」の割合が7.6%となっています。
- ・ヤングケアラー支援コーディネーターに「相談したい」と回答した人が2.5%、「相談しない」と回答した人が84.5%となっています。

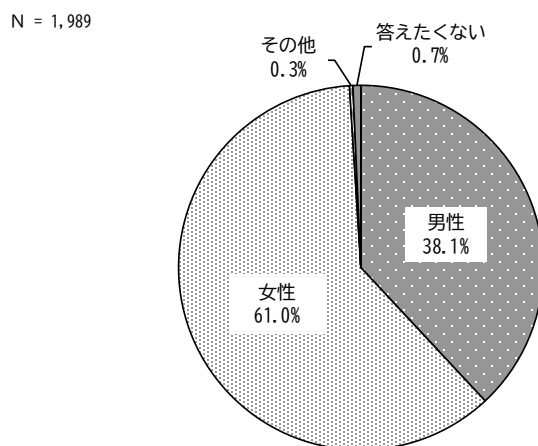
Ⅲ 調査結果

(1) 回答者属性

問1. あなたの性別を教えてください。(あてはまる番号1つに○)

「女性」の割合が 61.0%、「男性」の割合が 38.1%、「答えたくない」の割合が 0.7%となっています。

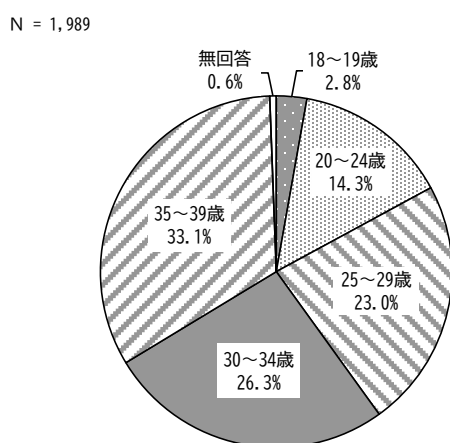
図表 1 性別



問2. あなたの年齢を教えてください。

「35～39 歳」の割合が 33.1%、「30～34 歳」の割合が 26.3%、「25～29 歳」の割合が 23.0%となっています。

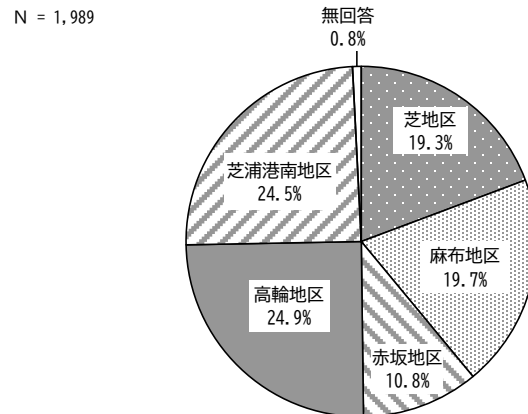
図表 2 年齢



問3. 現在住んでいる地区を教えてください。(あてはまる番号1つに○)

「高輪地区」の割合が24.9%、「芝浦港南地区」の割合が24.5%、「麻布地区」の割合が19.7%となっています。

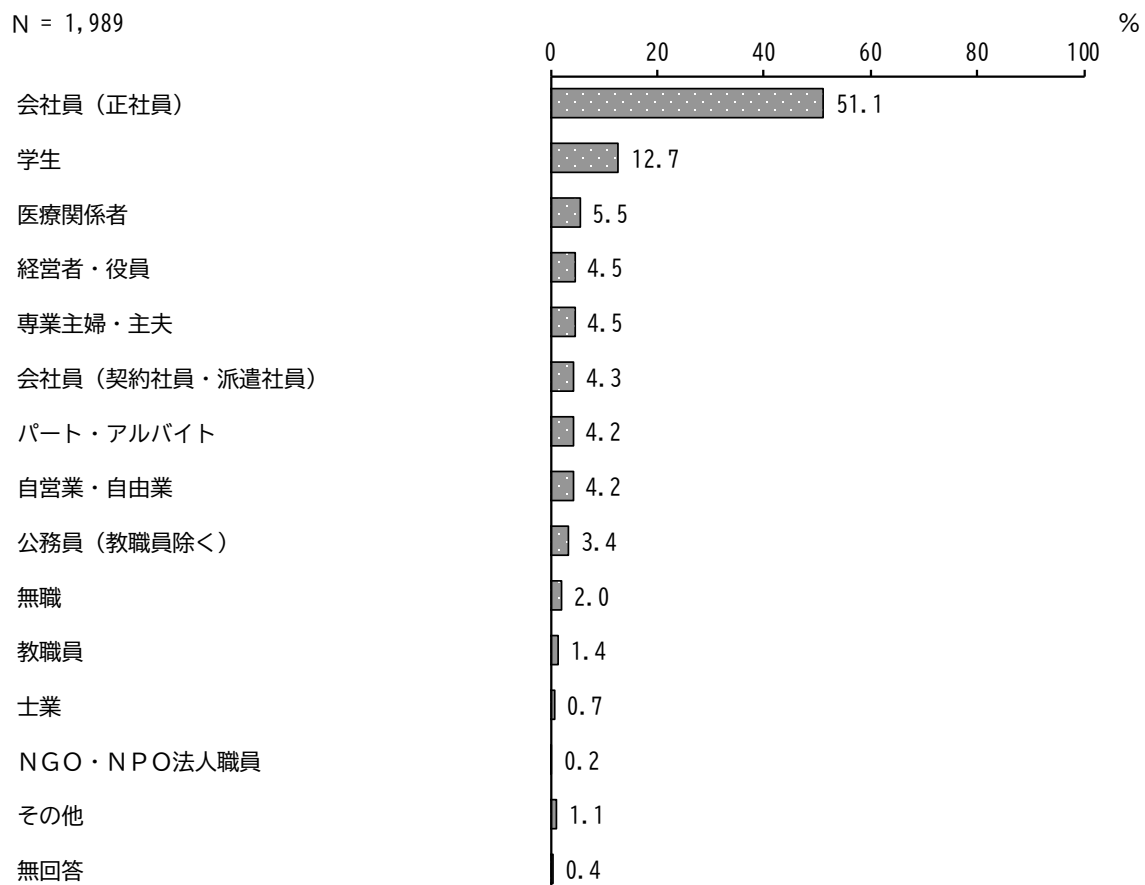
図表 3 居住地区



問4. あなたの職種を教えてください。(あてはまる番号1つに○)

「会社員（正社員）」の割合が51.1%、「学生」の割合が12.7%、「医療関係者」の割合が5.5%となっています。

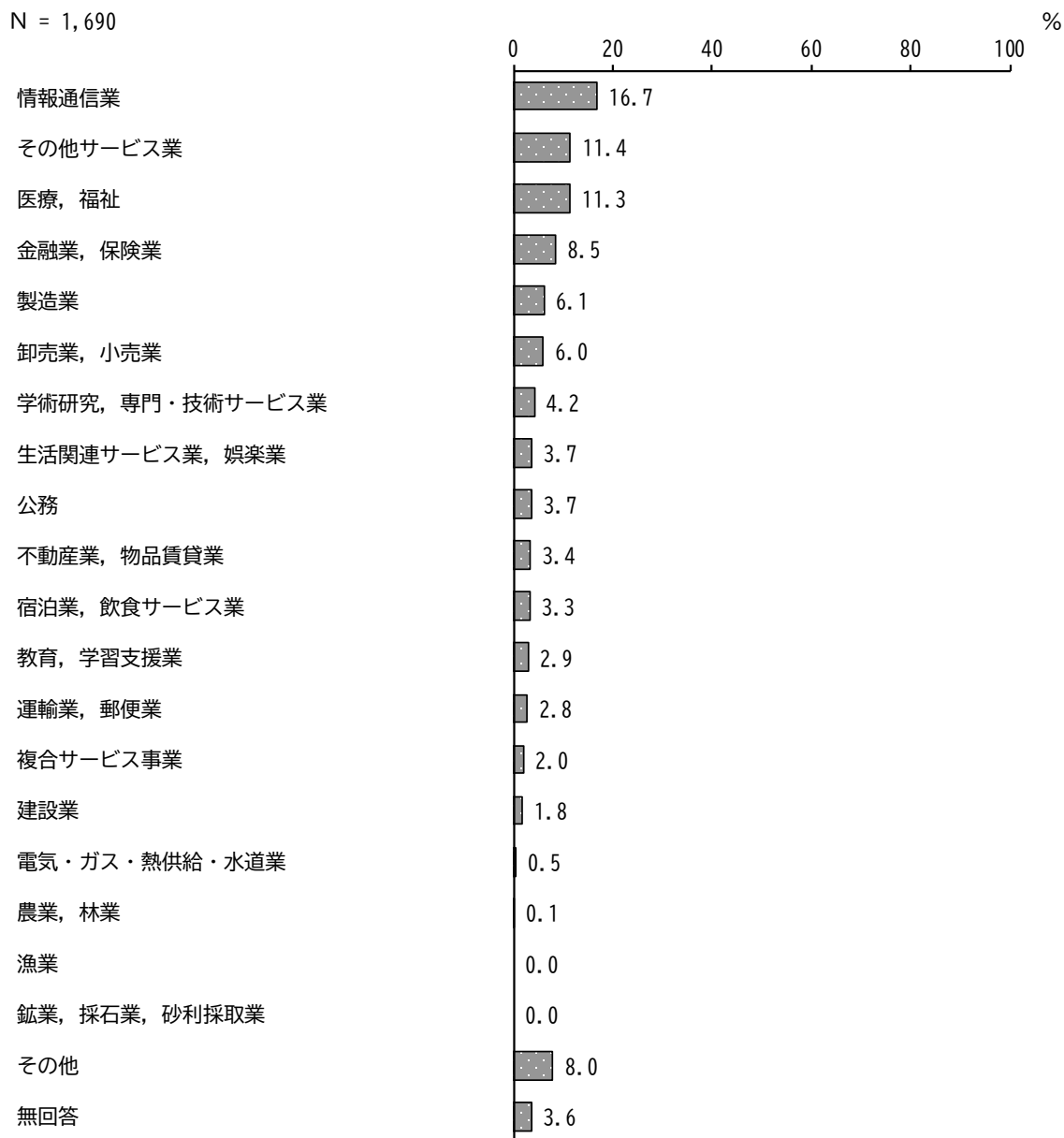
図表 4 職種



問5. あなたの業種を教えてください。(あてはまる番号1つに○)

「情報通信業」の割合が16.7%、「その他サービス業」の割合が11.4%、「医療、福祉」の割合が11.3%となっています。

図表 5 業種

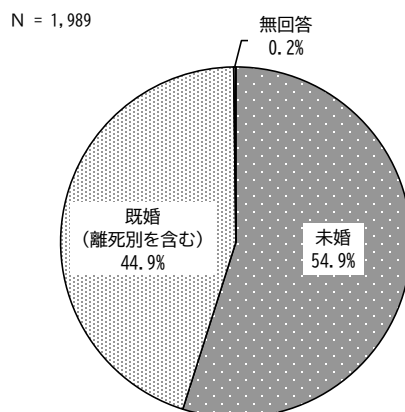


※N（回答数）=1,690 は、1989 件から問4で職種が「学生」、「無職」と「無回答」と回答した 299 件を除いた件数です。

問6. 現在の婚姻状況を教えてください。(あてはまる番号1つに○)

「未婚」の割合が54.9%、「既婚（離死別を含む）」の割合が44.9%となっています。

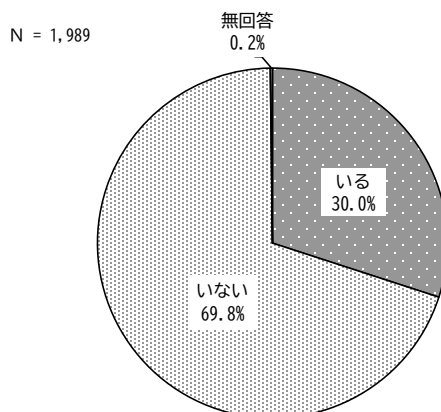
図表 6 婚姻状況



問7. 子どもの有無を教えてください。(あてはまる番号1つに○)

「いる」の割合が30.0%、「いない」の割合が69.8%となっています。

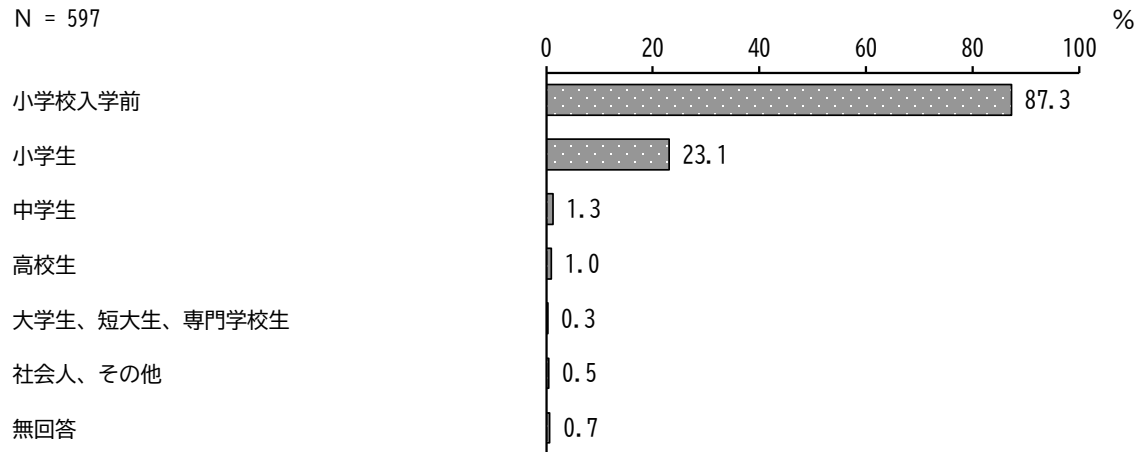
図表 7 子どもの有無



問8. 問7で子どもが「いる」と回答した方にお聞きします。子どもの年代を教えてください。【複数回答】

「小学校入学前」の割合が 87.3%、「小学生」の割合が 23.1%、「中学生」の割合が 1.3%となっています。

図表 8 子どもの年代

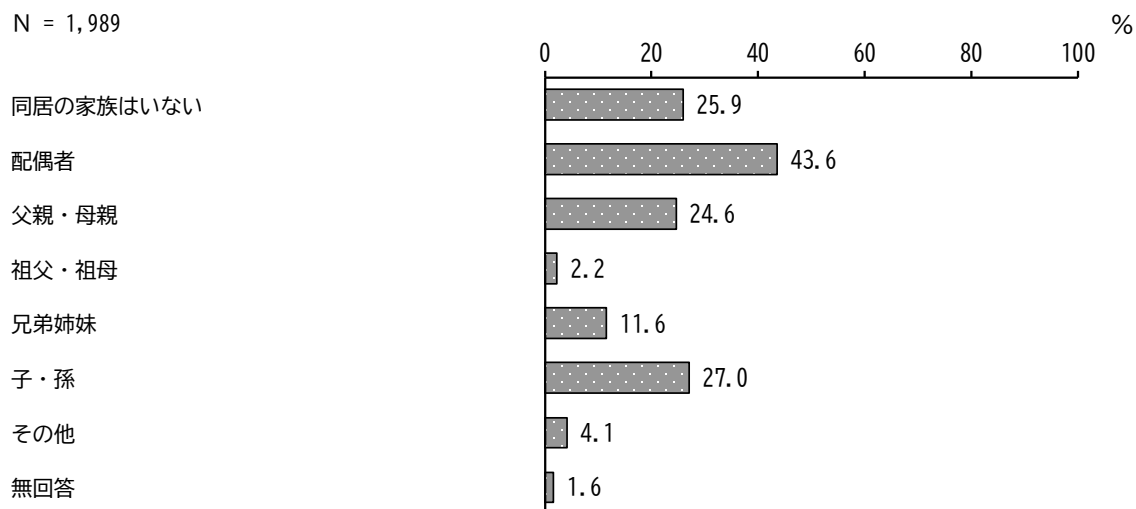


※N（回答数）=597 は、問7で子どもが「いる」と回答した件数です。

問9. 現在一緒に住んでいる家族について教えてください。【複数回答】

「配偶者」の割合が43.6%、「子・孫」の割合が27.0%、「同居の家族はいない」の割合が25.9%となっています。

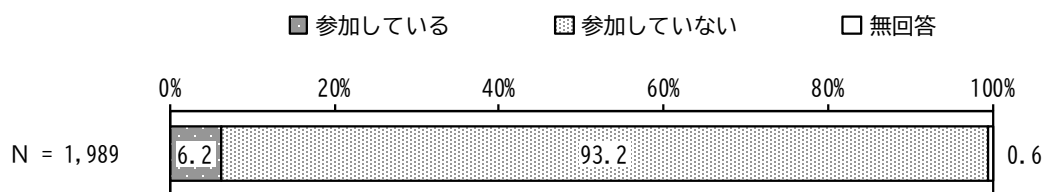
図表 9 同居家族



問10. 地域活動や市民活動に現在参加していますか。
(あてはまる番号1つに○)

「参加している」の割合が6.2%、「参加していない」の割合が93.2%となっています。

図表 10 地域活動や市民活動の参加状況

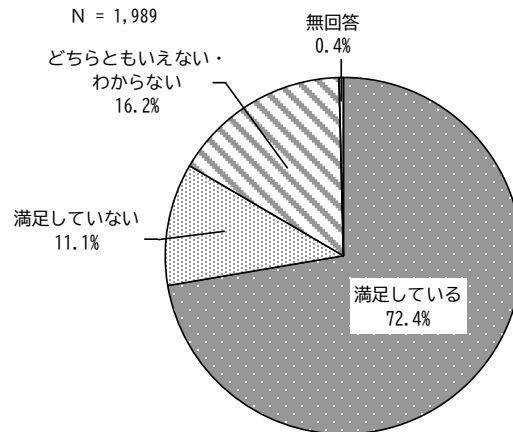


(2) 普段の生活について

問 11. 現在の生活に満足しているか教えてください。(あてはまる番号 1 つに○)

「満足している」の割合が 72.4%、「どちらともいえない・わからない」の割合が 16.2%、「満足していない」の割合が 11.1%となっています。

図表 11 生活の満足度

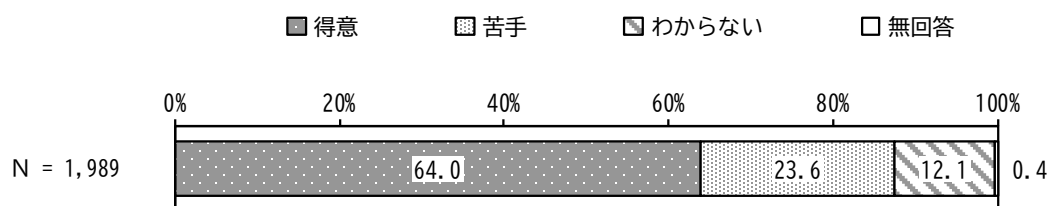


問 12. 自身の状況について教えてください。(それぞれあてはまる項目に○)

①他者とのコミュニケーション

「得意」の割合が 64.0%、「苦手」の割合が 23.6%、「わからない」の割合が 12.1%となっています。

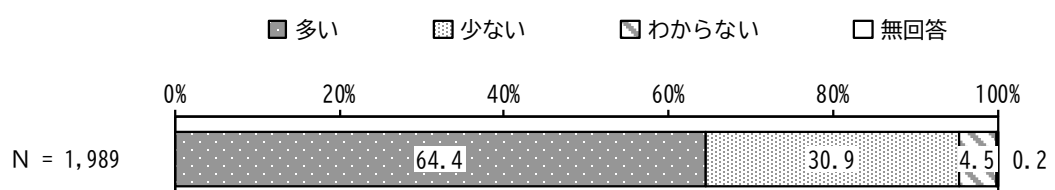
図表 12-1 他者とのコミュニケーションの状況



②外出頻度（プライベート）

「多い」の割合が 64.4%、「少ない」の割合が 30.9%、「わからない」の割合が 4.5%となっています。

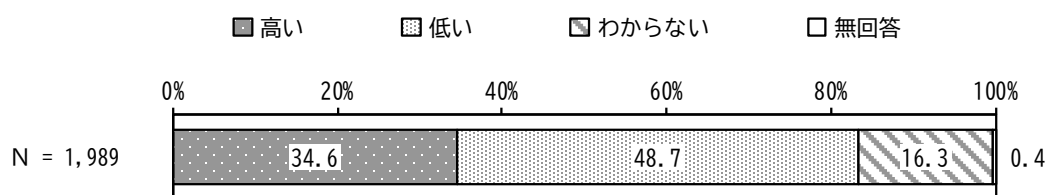
図表 12-2 外出頻度



③普段の生活で抱えるストレス

「低い」の割合が 48.7%、「高い」の割合が 34.6%、「わからない」の割合が 16.3%となっています。

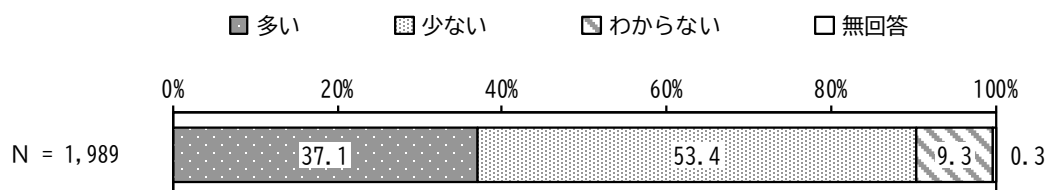
図表 12-3 ストレスの状況



④友人

「少ない」の割合が 53.4%、「多い」の割合が 37.1%、「わからない」の割合が 9.3%となっています。

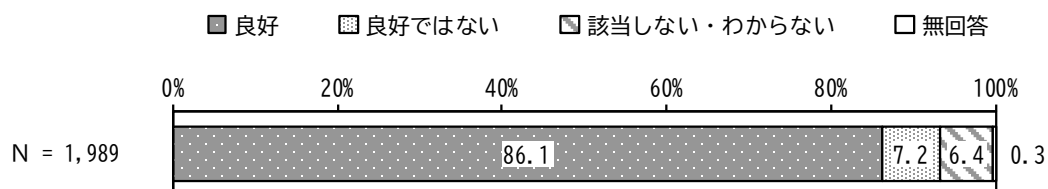
図表 12-4 友人の状況



⑤親との関係

「良好」の割合が 86.1%、「良好ではない」の割合が 7.2%、「該当しない・わからない」の割合が 6.4%となっています。

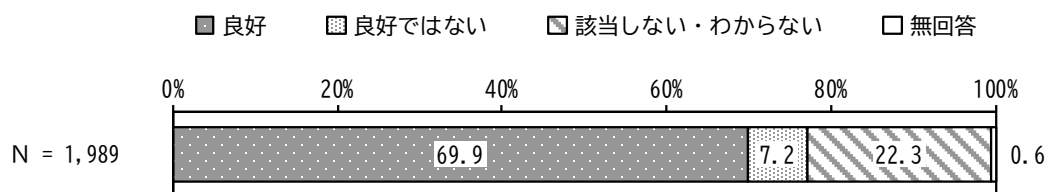
図表 12-5 親との関係の状況



⑥兄弟との関係

「良好」の割合が 69.9%、「該当しない・わからない」の割合が 22.3%、「良好ではない」の割合が 7.2%となっています。

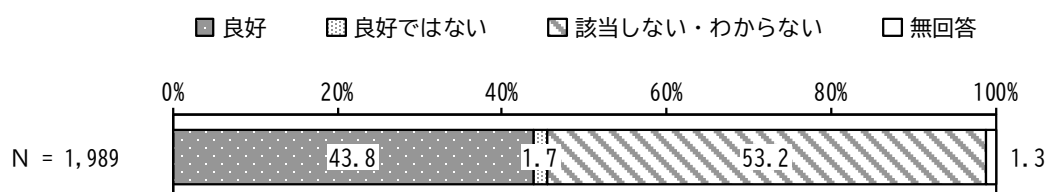
図表 12-6 兄弟との関係の状況



⑦配偶者との関係

「該当しない・わからない」の割合が 53.2%、「良好」の割合が 43.8%となっています。

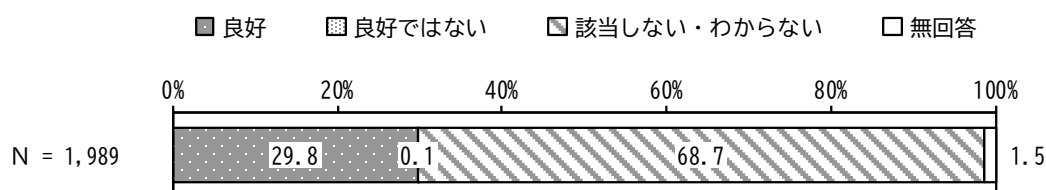
図表 12-7 配偶者との関係の状況



⑧子どもとの関係

「該当しない・わからない」の割合が 68.7%、「良好」の割合が 29.8%となっています。

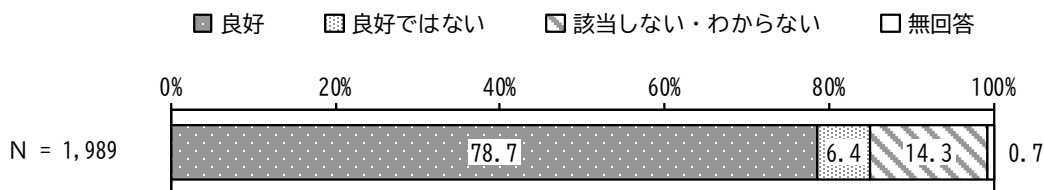
図表 12-8 子どもとの関係の状況



⑨職場・学校の人間関係

「良好」の割合が78.7%、「該当しない・わからない」の割合が14.3%、「良好ではない」の割合が6.4%となっています。

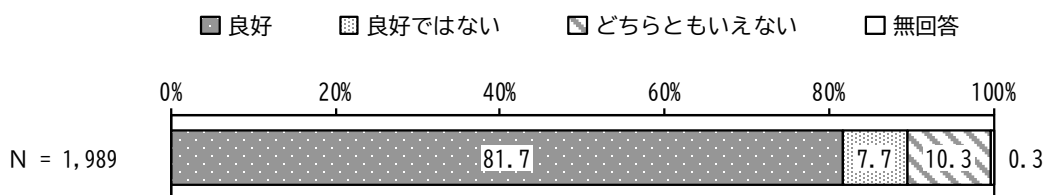
図表 12-9 職場・学校の人間関係の状況



⑩健康状態

「良好」の割合が81.7%、「どちらともいえない」の割合が10.3%、「良好ではない」の割合が7.7%となっています。

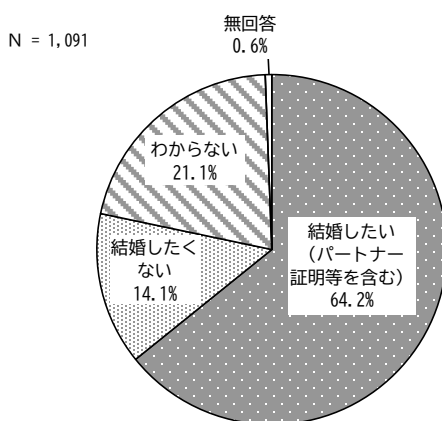
図表 12-10 健康状態



問13. 問6で現在の婚姻状況について「未婚」と回答した方にお伺いします。今後の結婚願望について教えてください。（あてはまる番号1つに○）

「結婚したい（パートナー証明等を含む）」の割合が64.2%、「わからない」の割合が21.1%、「結婚したくない」の割合が14.1%となっています。

図表 13 今後の結婚願望

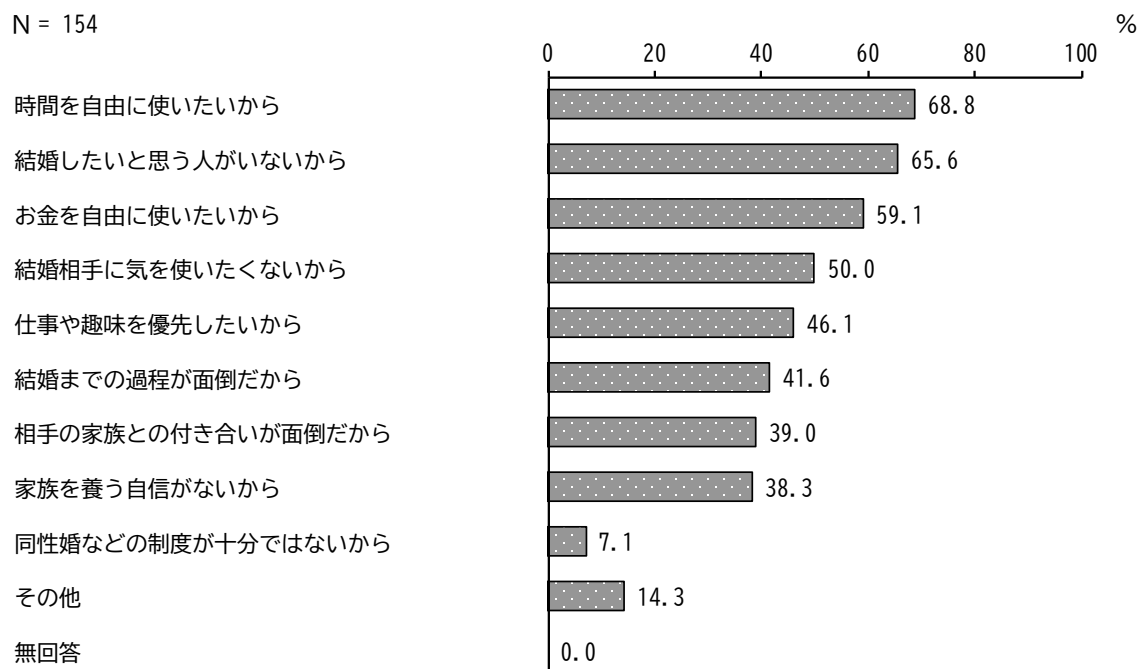


※N（回答数）=1,091 は、問6で「未婚」と回答した件数です。

問 14. 問 13 で今後の結婚願望について「結婚したくない」と回答した方にお伺いします。結婚したくない理由について教えてください。【複数回答】

「時間を自由に使いたいから」の割合が 68.8%、「結婚したいと思う人がいないから」の割合が 65.6%、「お金を自由に使いたいから」の割合が 59.1%となっています。

図表 14 結婚したくない理由

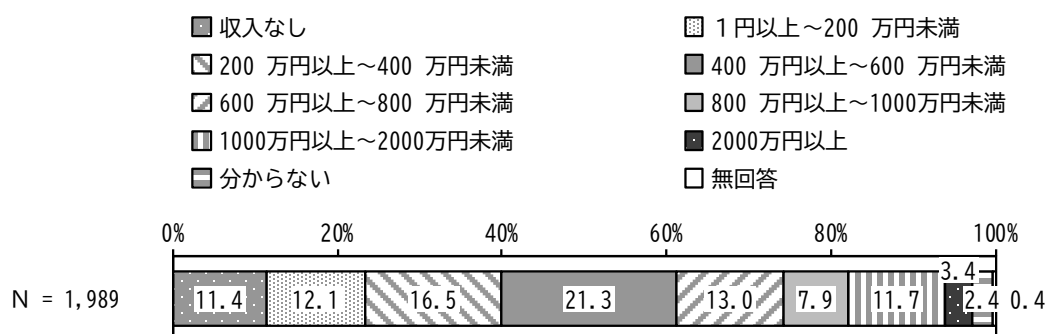


※N（回答数）＝154 は、問 13 結婚願望について「結婚したくない」と回答した件数です。

問 15. あなた個人の現在の年収について教えてください。（あてはまる番号 1 つに○）

「400 万円以上～600 万円未満」の割合が 21.3%、「200 万円以上～400 万円未満」の割合が 16.5%、「600 万円以上～800 万円未満」の割合が 13.0%となっています。

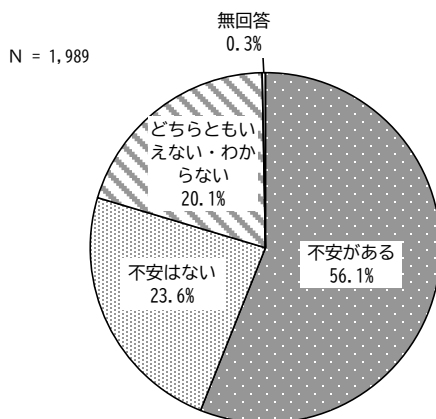
図表 15 年収



問 16. あなたの将来について、不安はありますか。(あてはまる番号 1 つに○)

「不安がある」の割合が 56.1%、「不安はない」の割合が 23.6%、「どちらともいえない・わからない」の割合が 20.1%となっています。

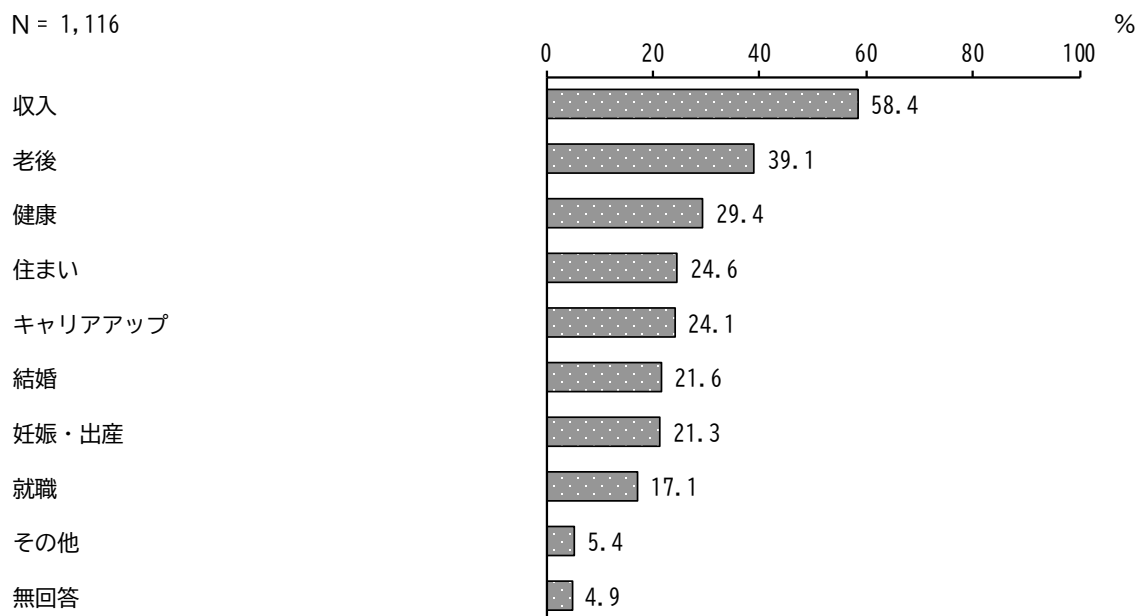
図表 16 将来への不安



問 17. 問 16 で将来について「不安がある」と回答した方にお伺います。どのような不安がありますか。【複数回答】

「収入」の割合が 58.4%、「老後」の割合が 39.1%、「健康」の割合が 29.4%となっています。

図表 17 将来への不安の内容



※N（回答数）=1,116 は、問 16 将来について「不安がある」と回答した件数です。

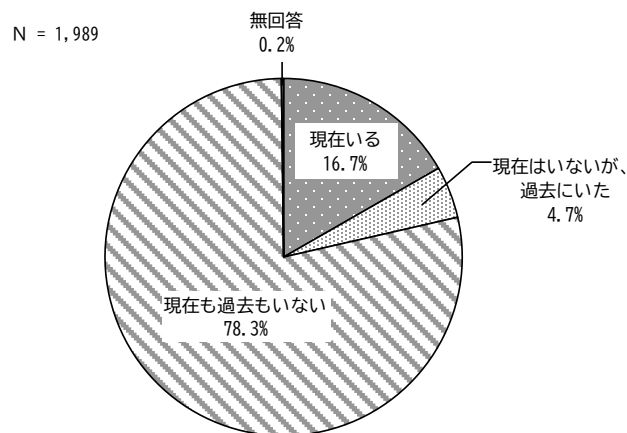
(3) 家庭や家族のことについて

問 18. 家族の中にあなたがお世話をしている人はいますか。(ここで「お世話」とは家族の介護その他の日常生活上の世話などをする事です。)(あてはまる番号1つに○)

「現在も過去もない」の割合が 78.3%、「現在いる」の割合が 16.7%、「現在はいないが、過去にいた」の割合が 4.7%となっています。

図表 18 お世話の有無 (P.60 図表 32-1 の参考)

<参考>



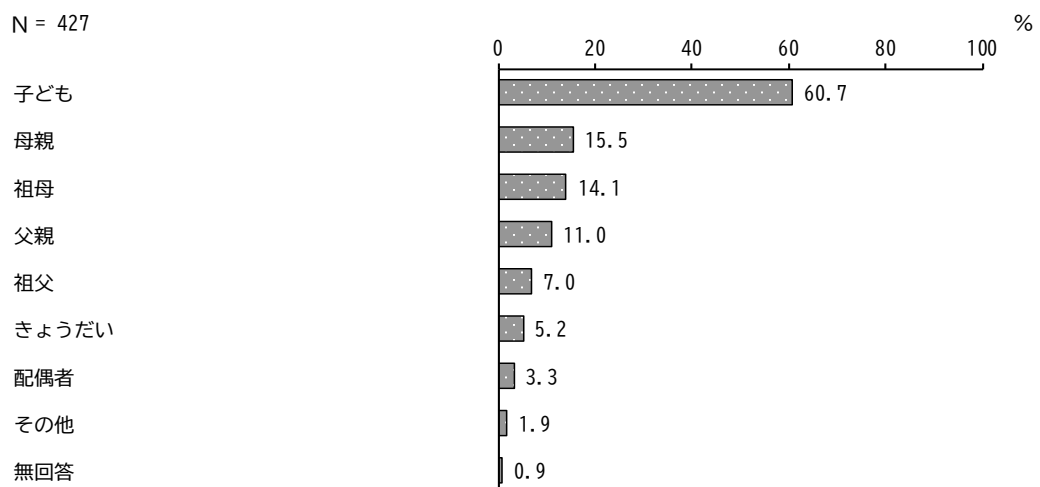
問 19. 問 18 で家族の中でお世話をしている人が「現在いる」、「現在はいないが、過去にいた」と回答した方にお伺いします。お世話の状況について教えてください。

問 19. ①お世話を必要としている方【複数回答】

「子ども」の割合が 60.7%、「母親」の割合が 15.5%、「祖母」の割合が 14.1%となっています。

<参考>

図表 19-1 お世話を必要としている方(P.67 図表 32-13 の参考)



※N (回答数) = 427 は、問 18 でお世話を必要とする人が「現在いる」「現在はいないが、過去にいた」と回答した件数です。

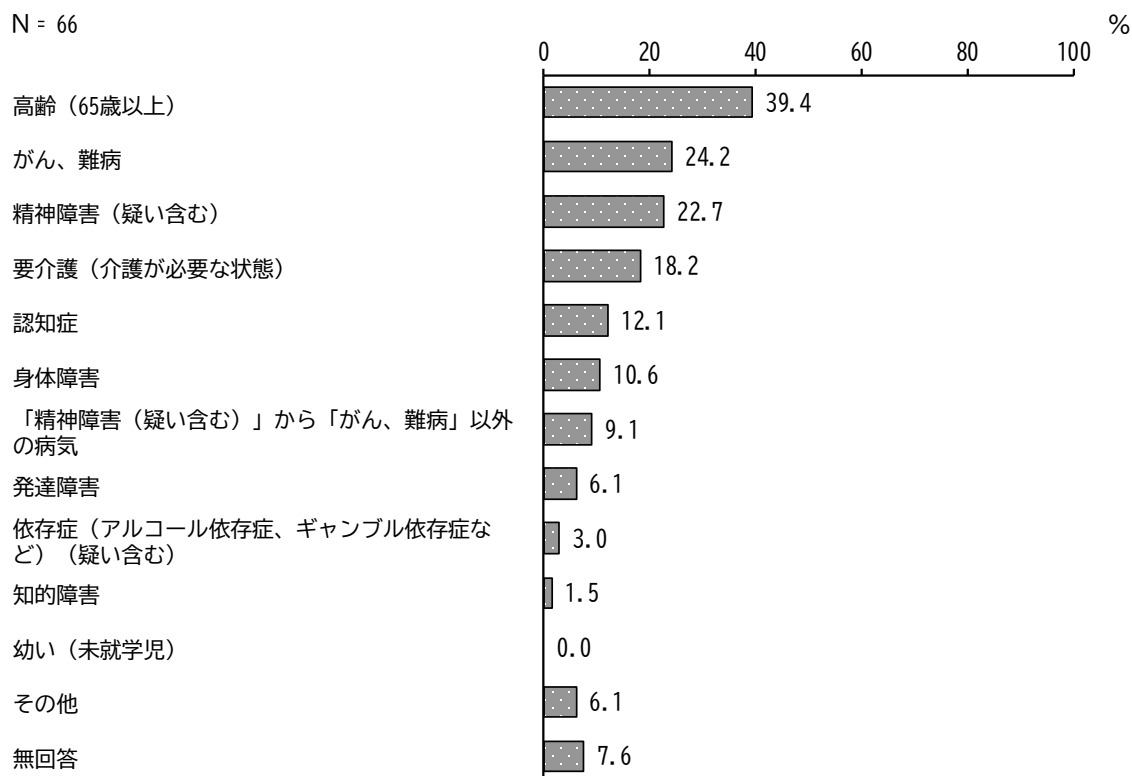
問 19.② 問 18 で家族の中でお世話をしている人が「現在いる」、「現在はいないが、過去にいた」と回答した方にお伺いします。お世話を必要としている方の状況やあなたが行っているお世話について教えてください。お世話を必要としている方が複数いる場合はそれぞれの方についてお答えください。【複数回答】

問 19.② a) お世話を必要としている方の状況を教えてください。

①母親

「高齢（65 歳以上）」の割合が 39.4%、「がん、難病」の割合が 24.2%、「精神障害（疑い含む）」の割合が 22.7%となっています。

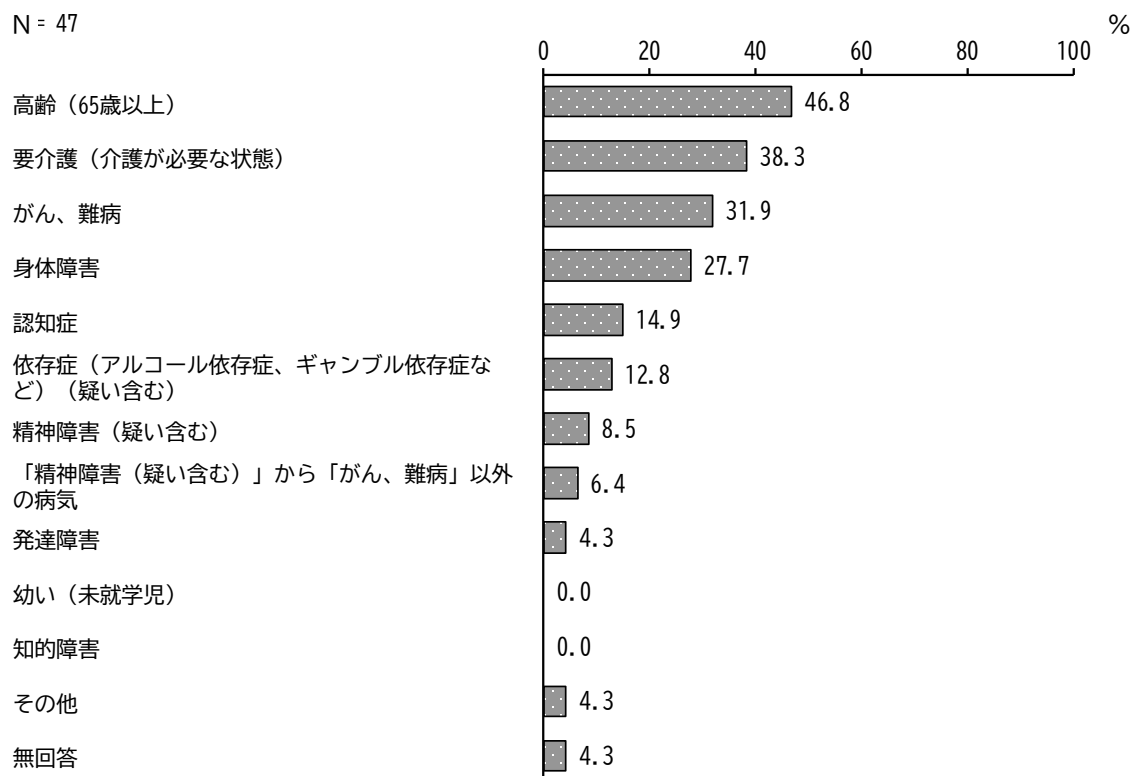
図表 19-2-1 お世話を必要としている方の状況（母親）



※N（回答数）=66 は、問 19.①でお世話をしている人が「母親」と回答した件数です。

「高齢（65 歳以上）」の割合が 46.8%、「要介護（介護が必要な状態）」の割合が 38.3%、「がん、難病」の割合が 31.9%となっています。

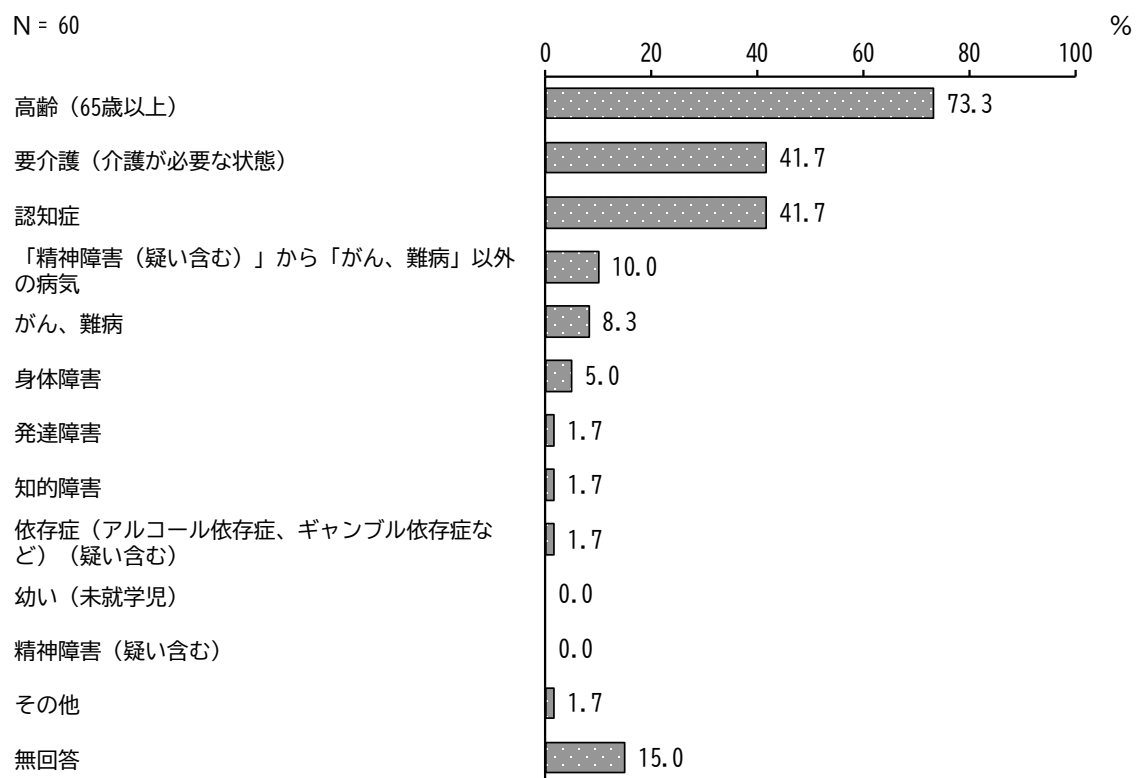
図表 19-2-2 お世話を必要としている方の状況（父親）



※N（回答数）＝47 は、問 19. ①でお世話をしている人が「父親」と回答した件数です。

「高齢（65 歳以上）」の割合が 73.3%、「要介護（介護が必要な状態）」、「認知症」の割合が 41.7% となっています。

図表 19-2-3 お世話を必要としている方の状況（祖母）



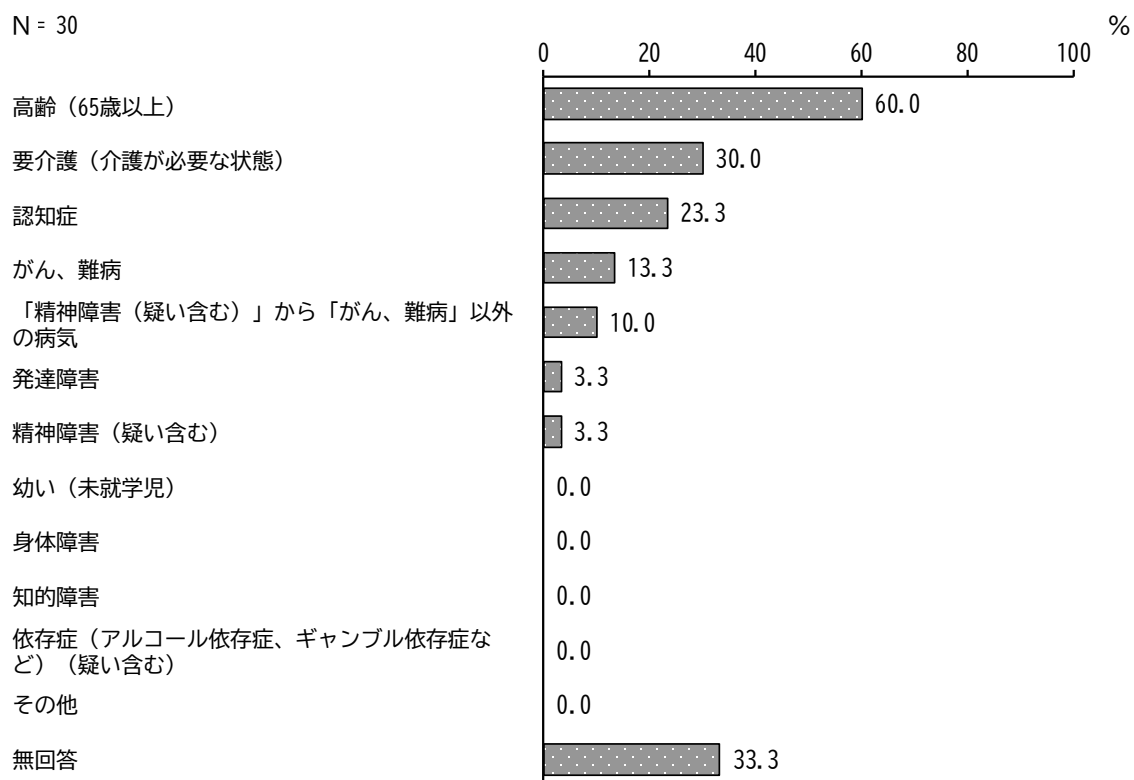
※N（回答数）＝60 は、問 19. ①でお世話をしている人が「祖母」と回答した件数です。

問 19. ② a) お世話を必要としている方の状況を教えてください。

④祖父

「高齢（65 歳以上）」の割合が 60.0%、「要介護（介護が必要な状態）」の割合が 30.0%、「認知症」の割合が 23.3%となっています。

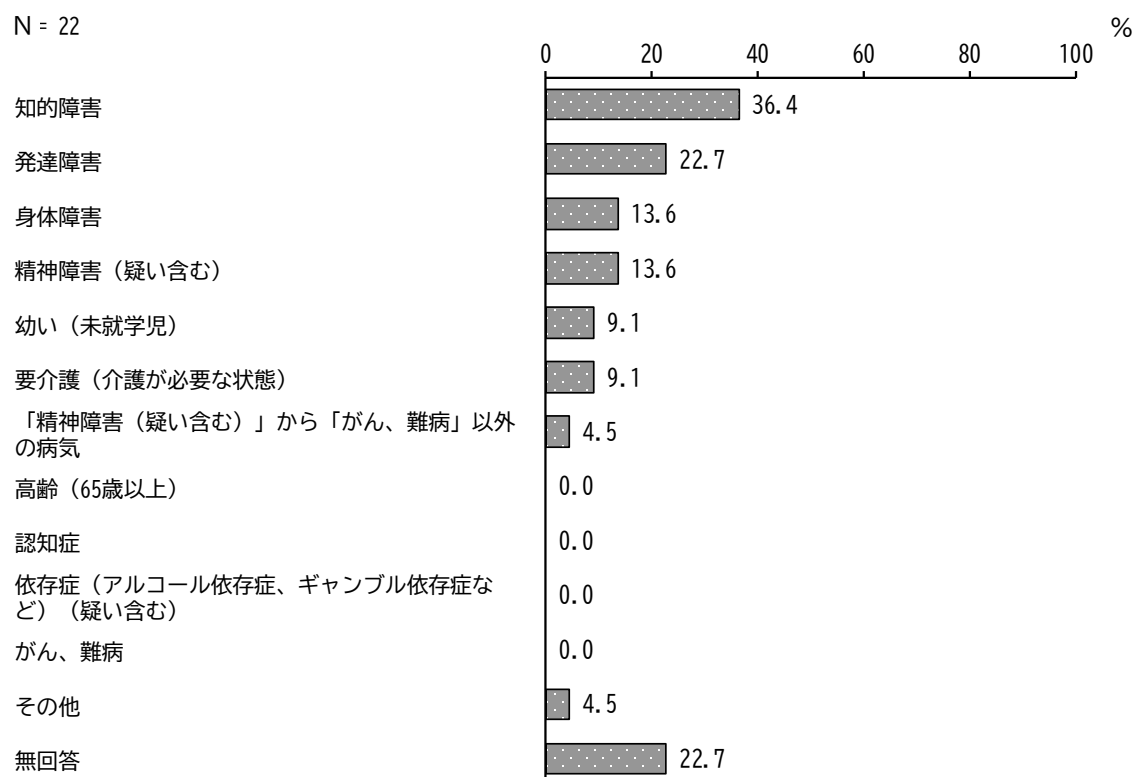
図表 19－2－4 お世話を必要としている方の状況（祖父）



※N（回答数）＝30 は、問 19. ①でお世話をしている人が「祖父」と回答した件数です。

「知的障害」の割合が 36.4%、「発達障害」の割合が 22.7%、「身体障害」、「精神障害（疑い含む）」の割合が 13.6%となっています。

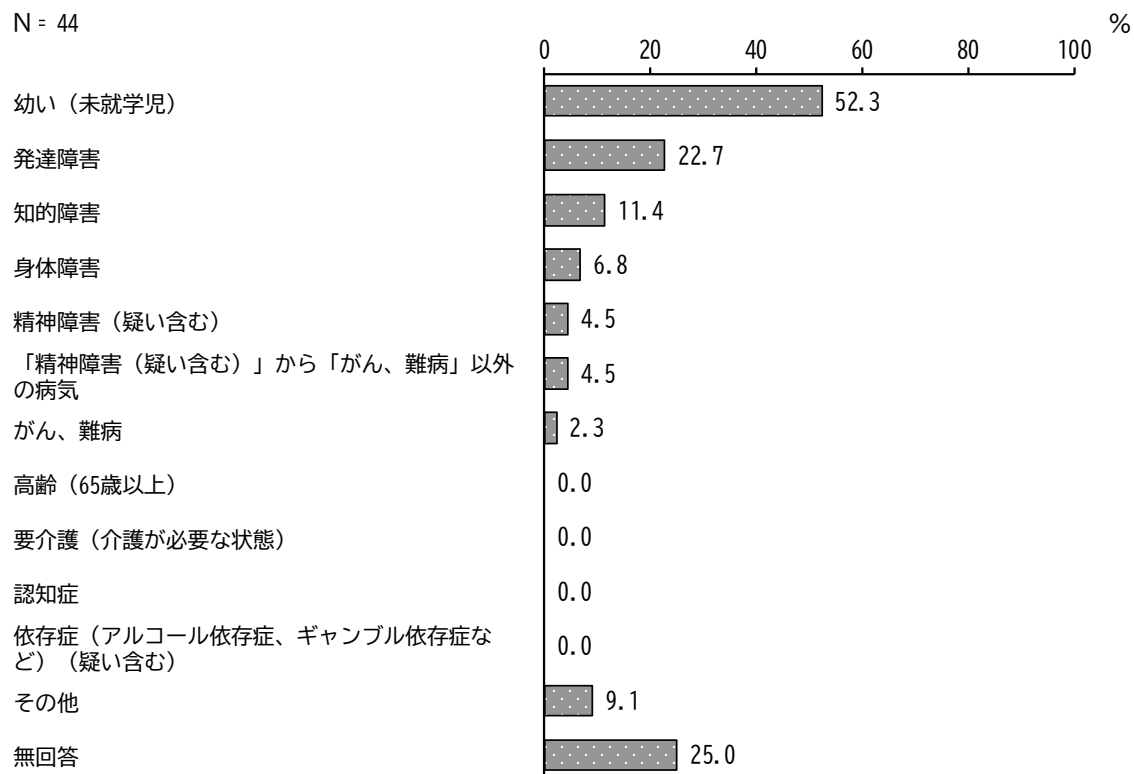
図表 19－2－5 お世話を必要としている方の状況（きょうだい）



※N（回答数）＝22 は、問 19. ①でお世話をしている人が「きょうだい」と回答した件数です。

「幼い（未就学児）」と回答した割合が 52.3%と半数以上を占めています。

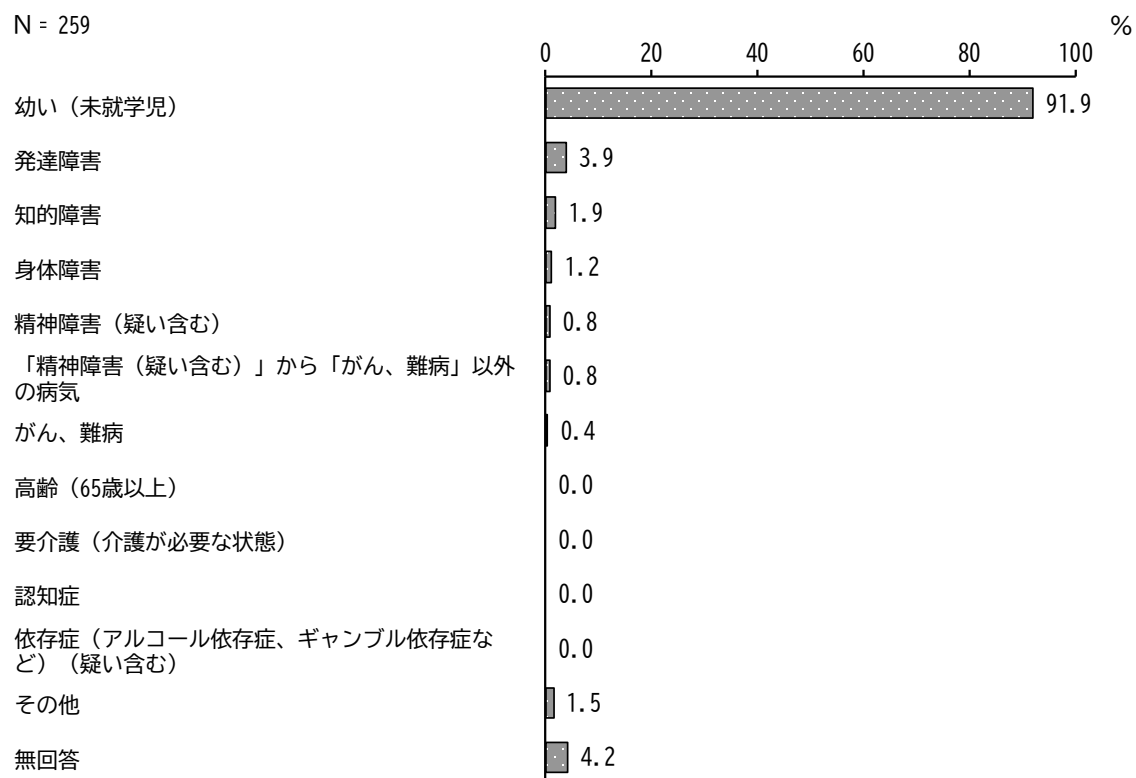
図表 19-2-6 お世話を必要としている方の状況（子ども）



※N（回答数）＝44 は、問 19. ①でお世話をしている人が「子ども」と回答した 259 件から、お世話をしている人が「子ども」のみかつお世話を必要とする状況が「幼い」のみの回答（子どもの育児のみをしていると思われる）215 件を除いた件数です。

<参考>

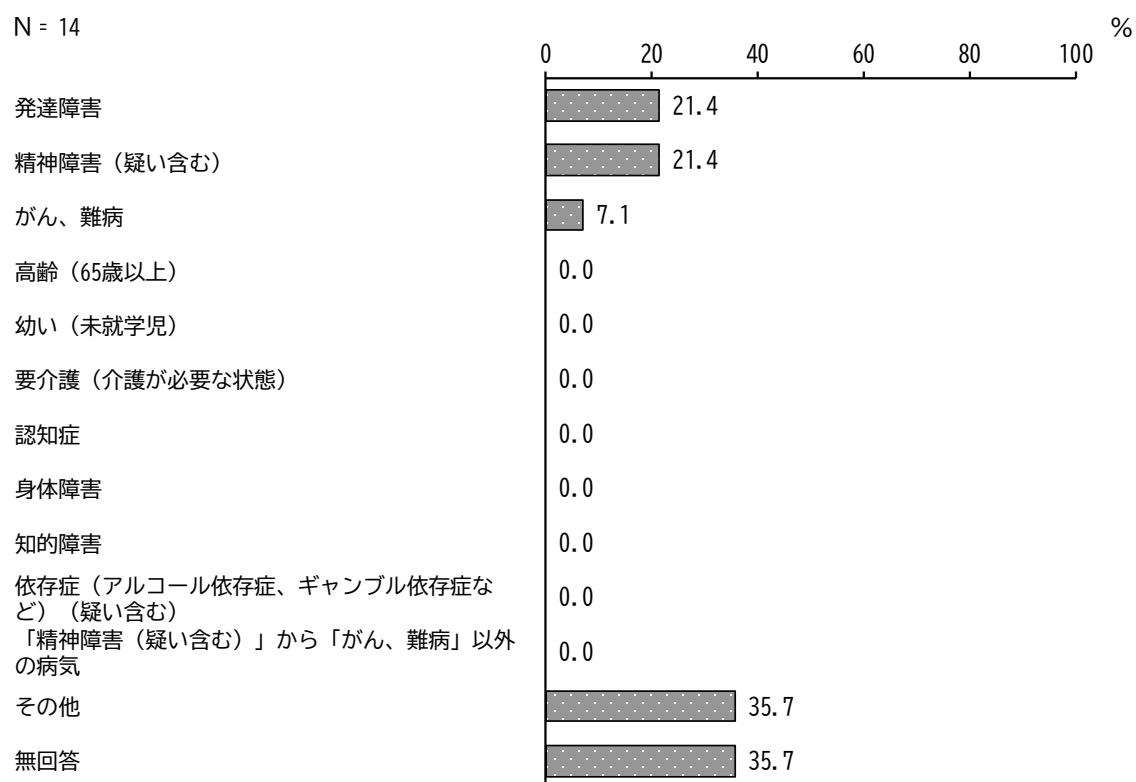
図表 19-2-6-1 お世話を必要としている方の状況（子ども）



※N（回答数）=259 は、問 19. ①でお世話をしている人が「子ども」と回答した件数です。

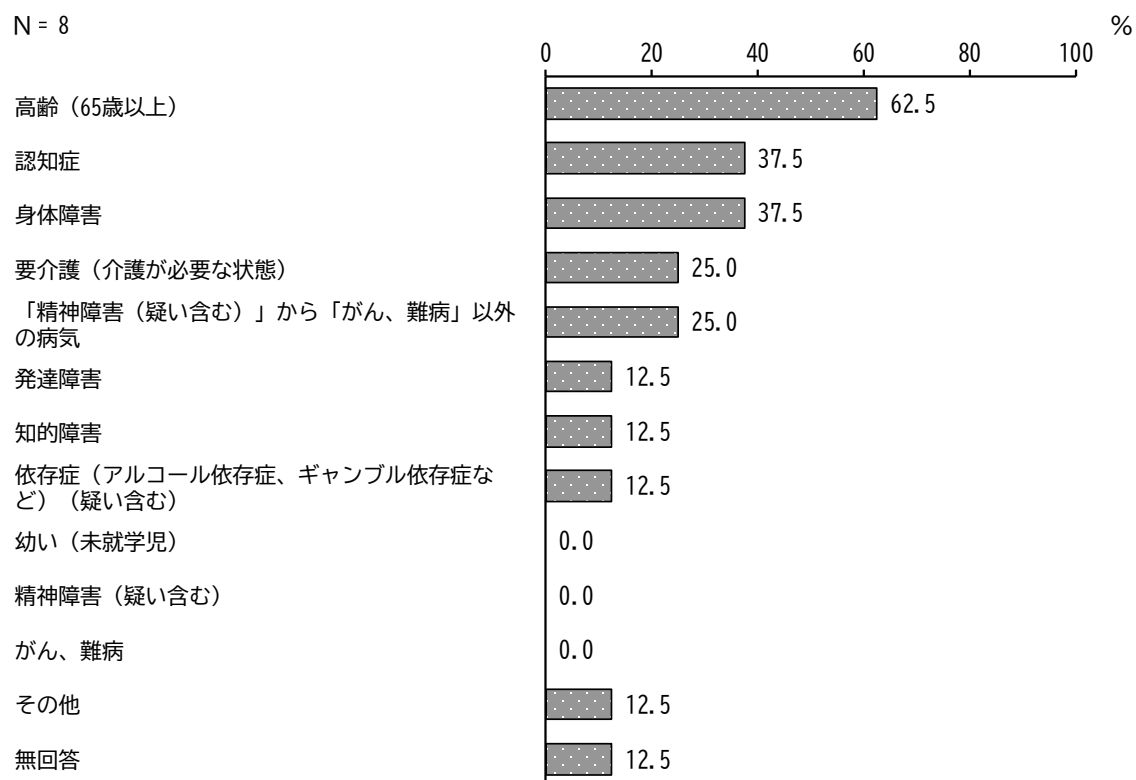
「発達障害」、「精神障害（疑い含む）」の割合が 21.4%、「がん、難病」の割合が 7.1%となっています。

図表 19－2－7 お世話を必要としている方の状況（配偶者）



※N（回答数）＝14 は、問 19. ①でお世話をしている人が「配偶者」と回答した件数です。

図表 19-2-8 お世話を必要としている方の状況（その他）



※N (回答数) = 8 は、問 19. ①でお世話をしている人が「その他」と回答した件数です。

問 19.②b) 問 18 で家族の中でお世話をしている人が「現在いる」、「現在はいないが、過去にいた」と回答した方にお伺いします。あなたが行っているお世話の内容を教えてください。【複数回答】

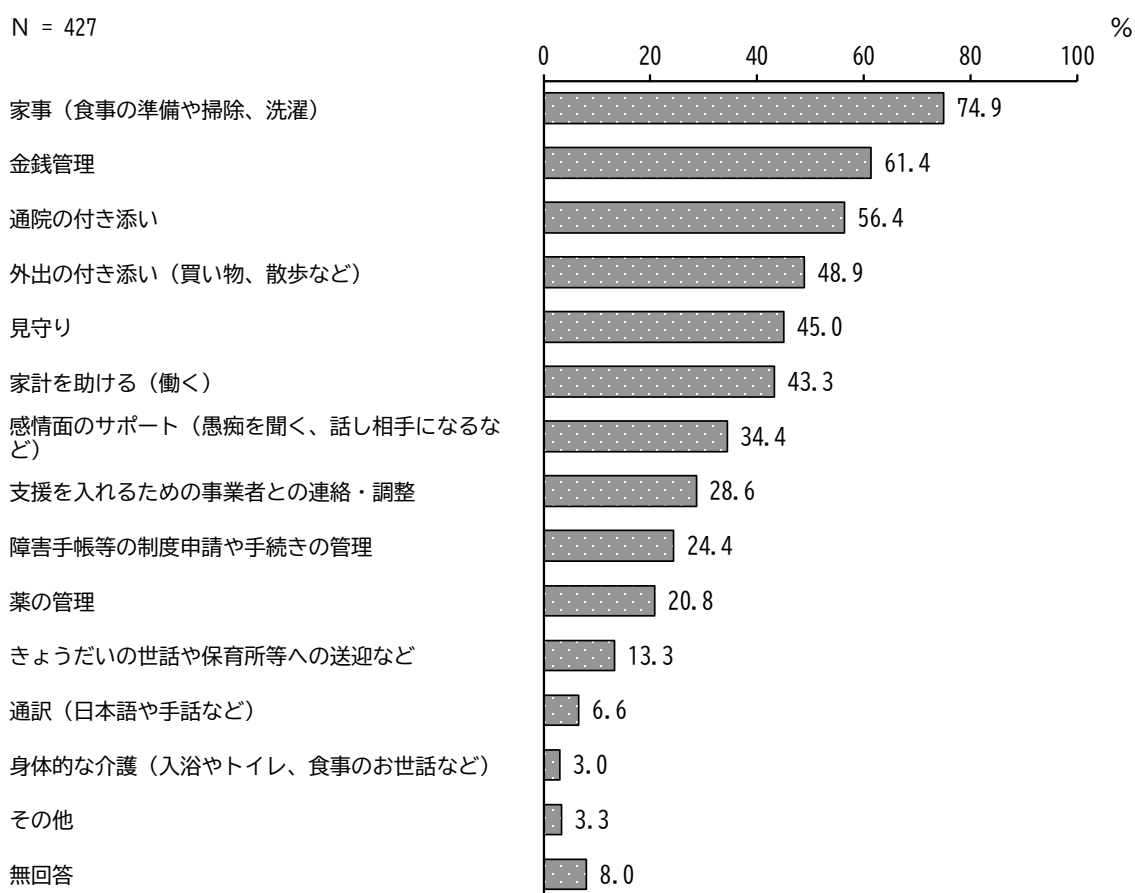
問 19.②b) あなたが行っているお世話の内容を教えてください。

①母親～⑧その他

「家事（食事の準備や掃除、洗濯）」の割合が 74.9%、「金銭管理」の割合が 61.4%、「通院の付き添い」の割合が 56.4%となっています。

<参考>

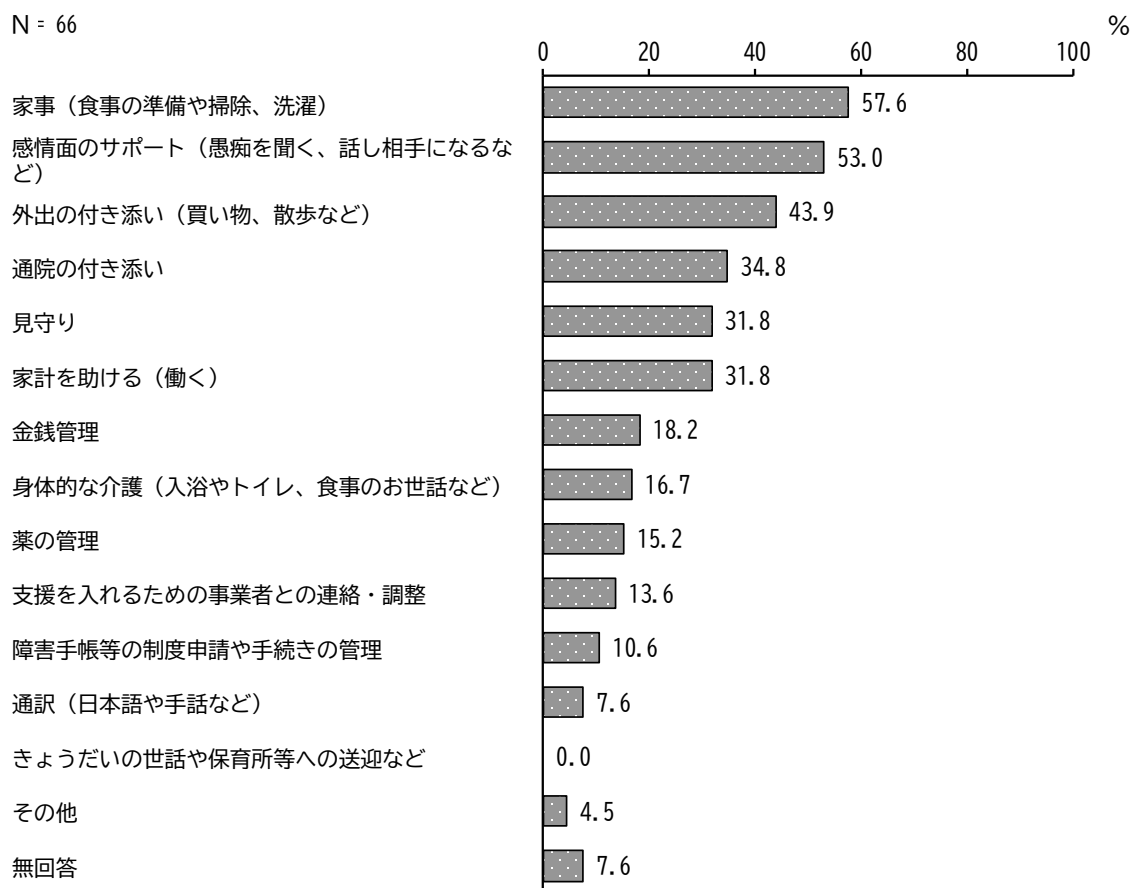
図表 19-3-1 お世話を行っている内容（母親～その他）（P.67 図表 32-15 の参考）



※N（回答数）＝427 は、問 18 でお世話を必要とする人が「現在いる」「現在はいないが、過去にいた」と回答した件数です。

「家事（食事の準備や掃除、洗濯）」の割合が 57.6%、「感情面のサポート（愚痴を聞く、話し相手になるなど）」の割合が 53.0%、「外出の付き添い（買い物、散歩など）」の割合が 43.9%となっています。

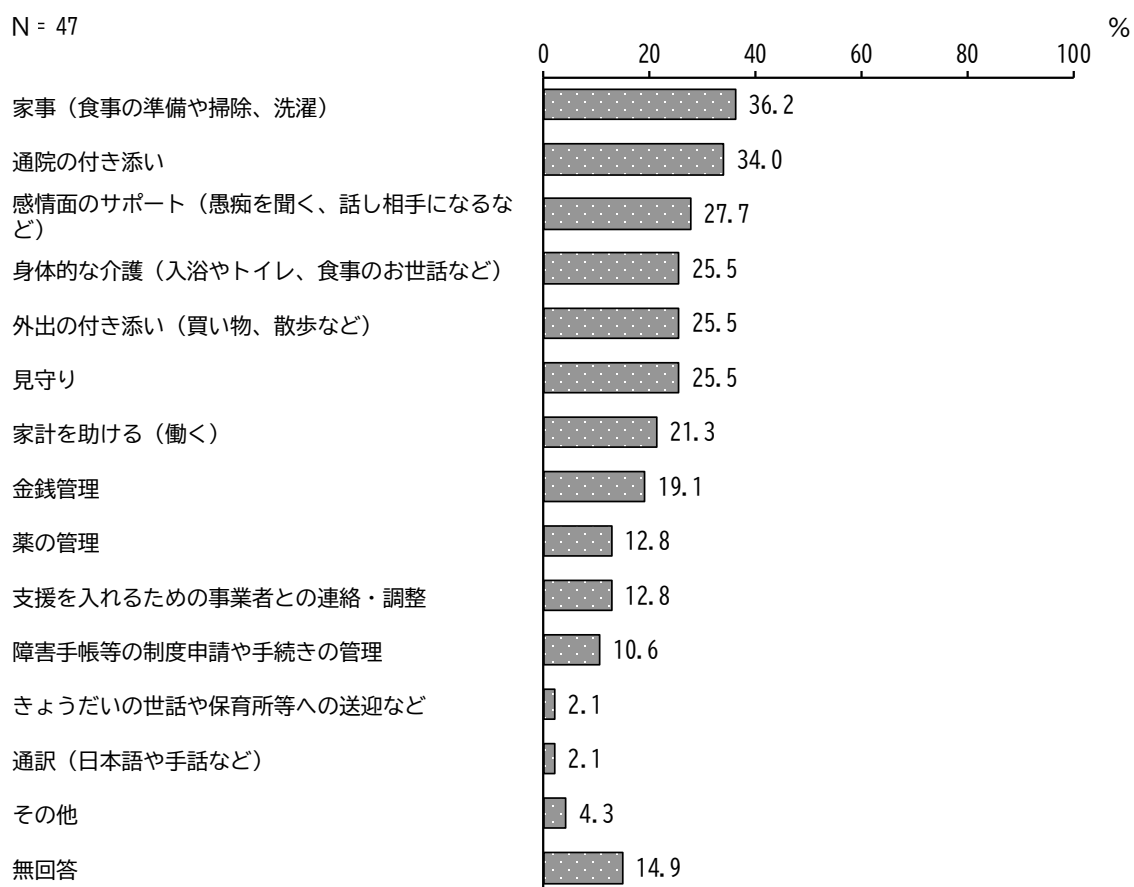
図表 19-3-2 お世話を行っている内容（母親）



※N（回答数）＝66 は、問 19. ①でお世話をしている人が「母親」と回答した件数です。

「家事（食事の準備や掃除、洗濯）」の割合が 36.2%、「通院の付き添い」の割合が 34.0%、「感情面のサポート（愚痴を聞く、話し相手になるなど）」の割合が 27.7%となっています。

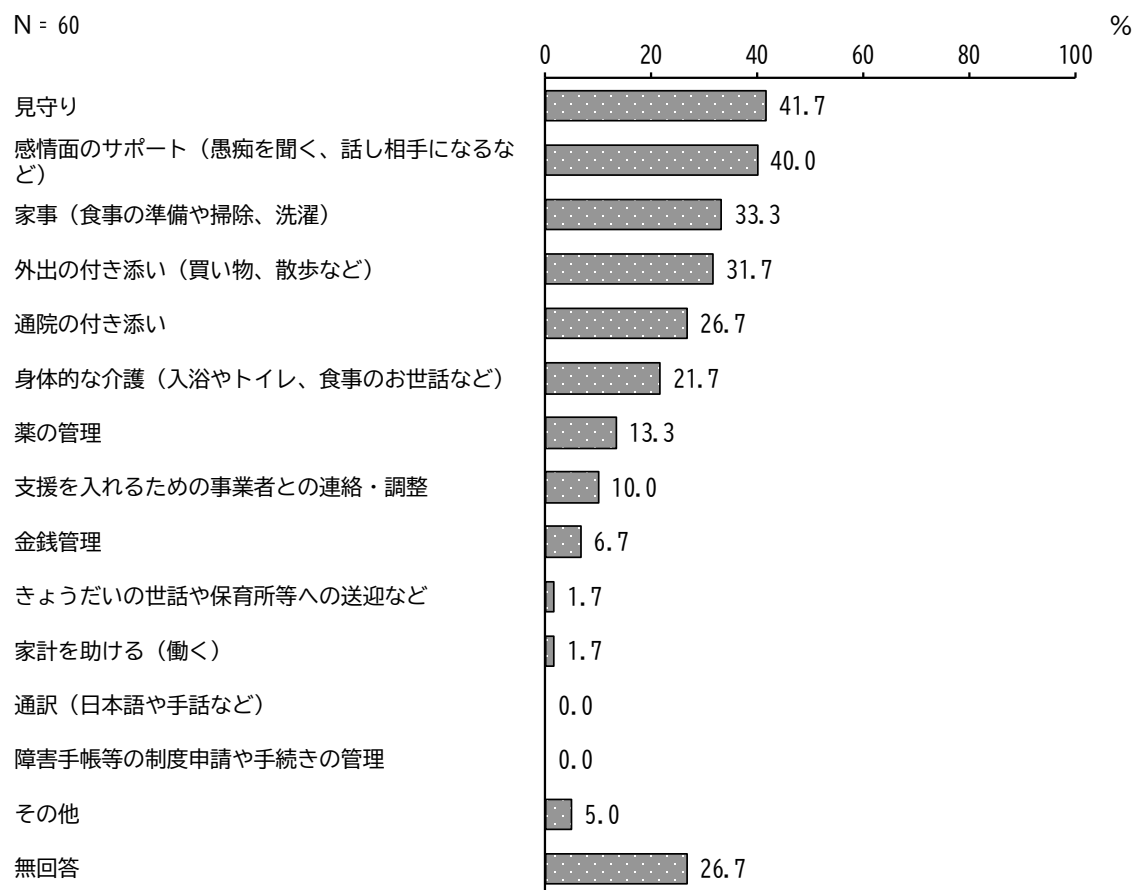
図表 19-3-3 お世話を行っている内容（父親）



※N（回答数）＝47 は、問 19. ①でお世話をしている人が「父親」と回答した件数です。

「見守り」の割合が 41.7%、「感情面のサポート（愚痴を聞く、話し相手になるなど）」の割合が 40.0%、「家事（食事の準備や掃除、洗濯）」の割合が 33.3%となっています。

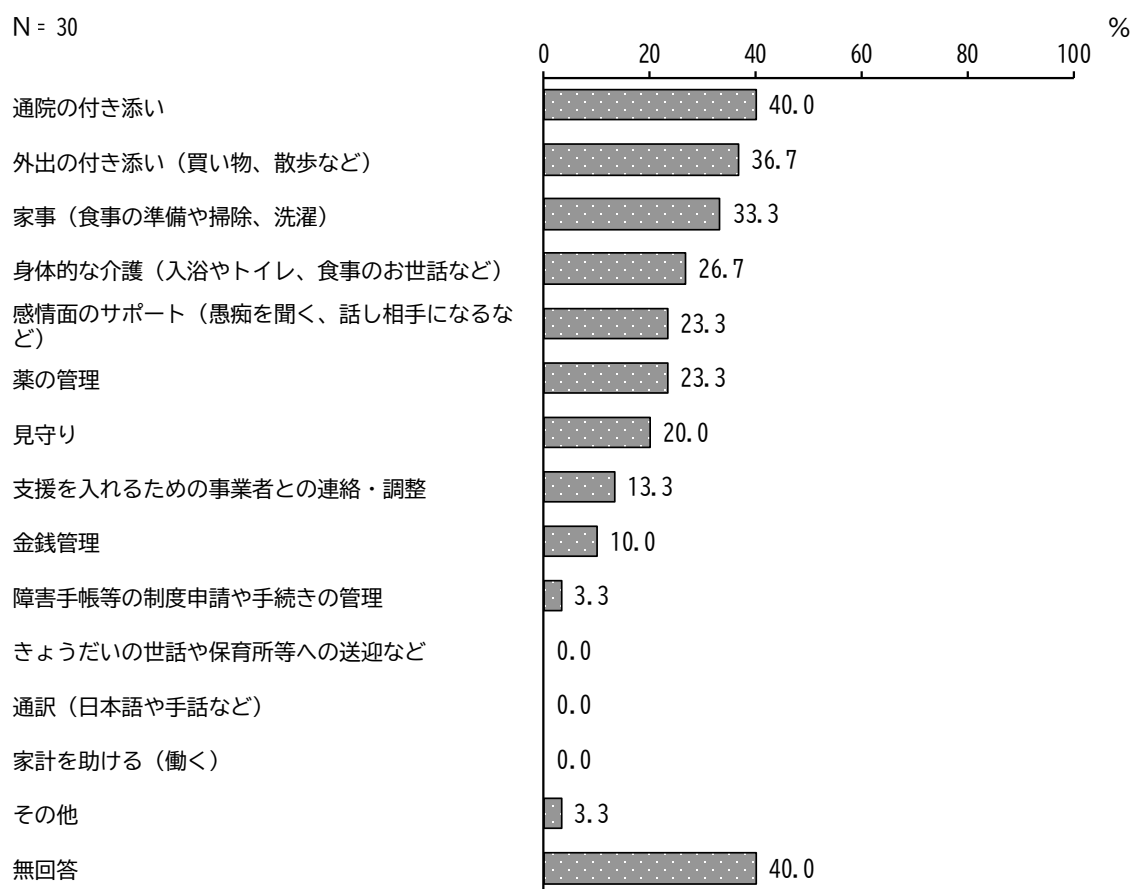
図表 19-3-4 お世話を行っている内容（祖母）



※N（回答数）＝60 は、問 19. ①でお世話をしている人が「祖母」と回答した件数です。

「通院の付き添い」の割合が 40.0%、「外出の付き添い（買い物、散歩など）」の割合が 36.7%、「家事（食事の準備や掃除、洗濯）」の割合が 33.3%となっています。

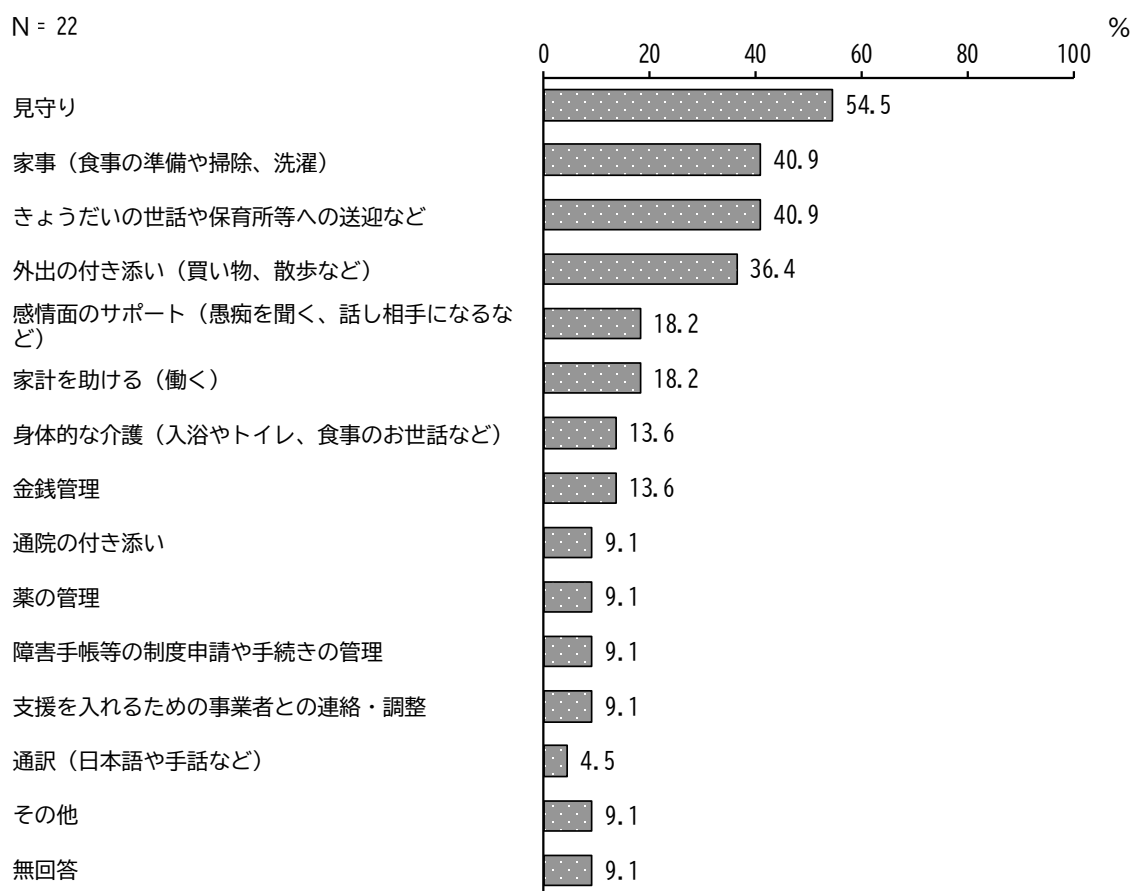
図表 19-3-5 お世話を行っている内容（祖父）



※N（回答数）＝30 は、問 19. ①でお世話をしている人が「祖父」と回答した件数です。

「見守り」の割合が 54.5%、「家事（食事の準備や掃除、洗濯）」、「きょうだいの世話や保育所等への送迎など」の割合が 40.9%となっています。

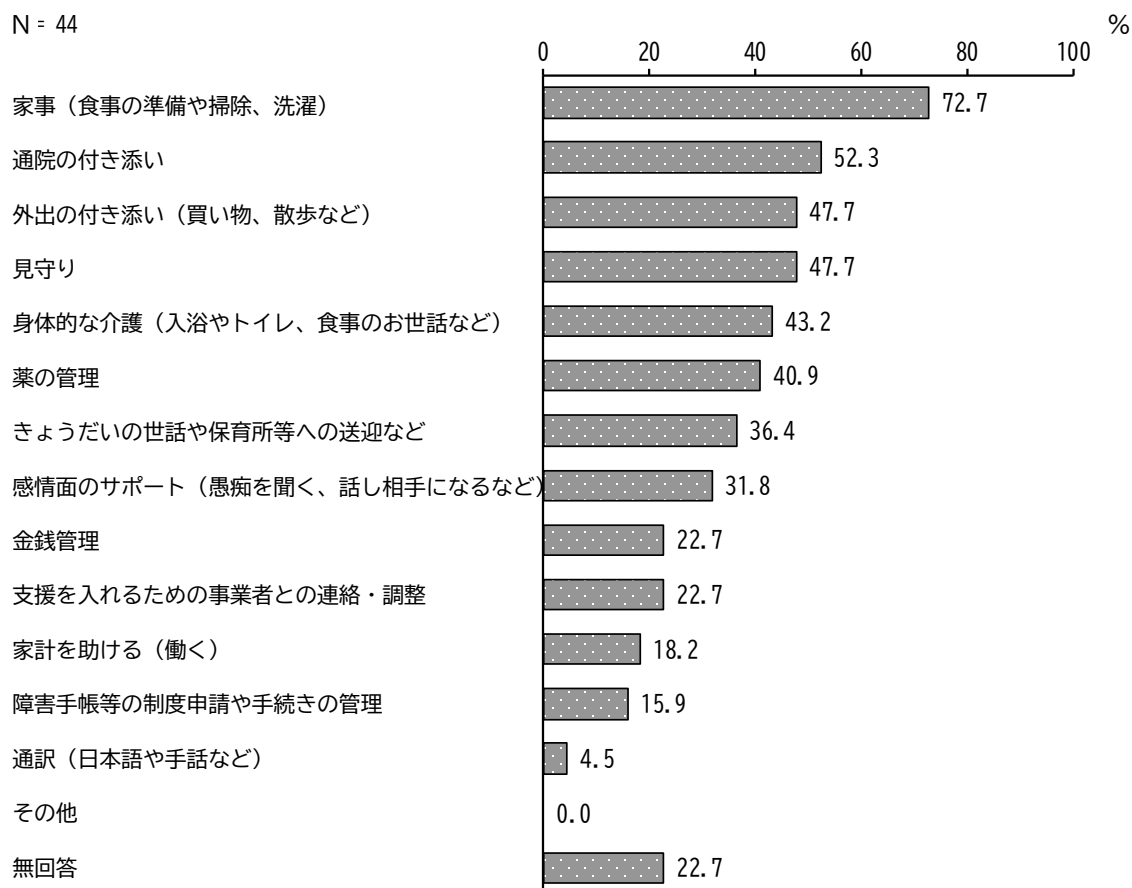
図表 19-3-6 お世話を行っている内容（きょうだい）



※N（回答数）=22 は、問 19. ①でお世話をしている人が「きょうだい」と回答した件数です。

「家事（食事の準備や掃除、洗濯）」が 72.7%、「通院の付き添い」が 52.3%、「外出の付き添い（買い物、散歩など）」、「見守り」が 47.7%となっています。

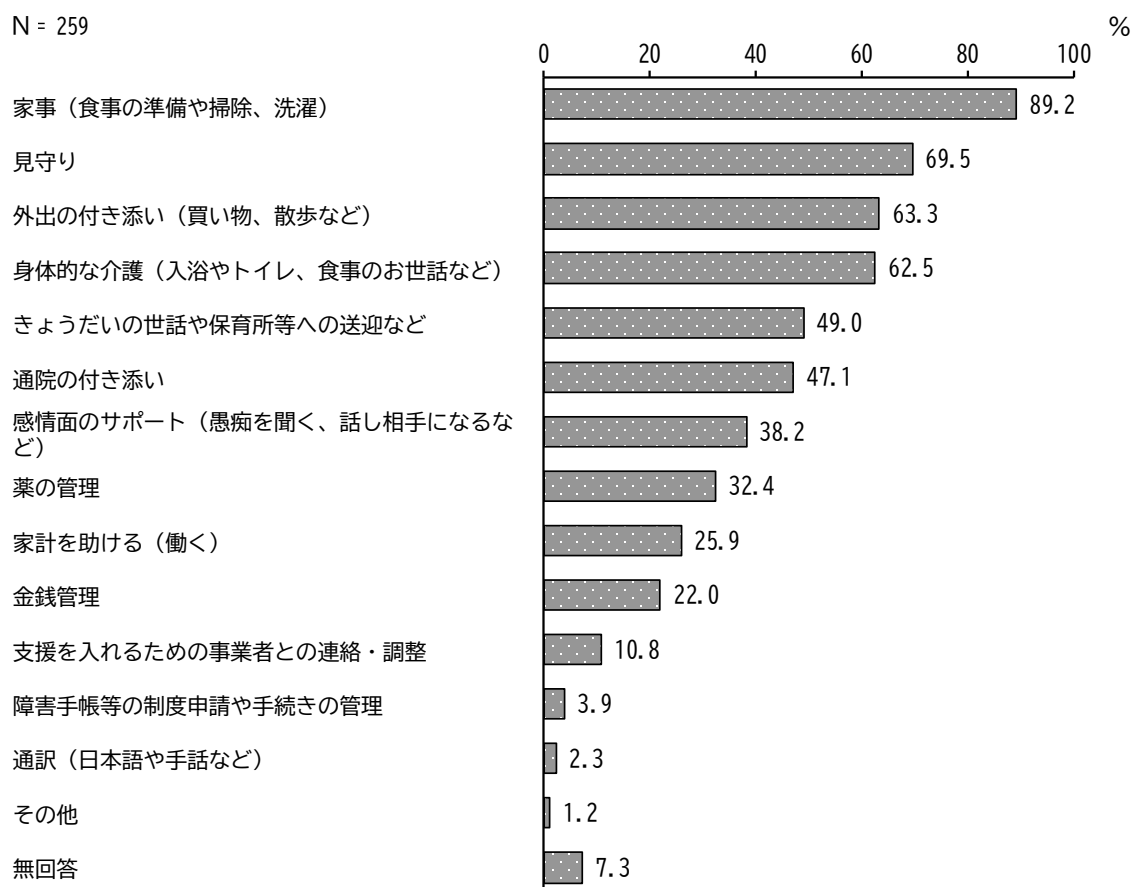
図表 19-3-7 お世話を行っている内容（子ども）



※N（回答数）＝44 は、問 19. ①でお世話をしている人が「子ども」と回答した 259 件から、お世話をしている人が「子ども」のみかつお世話を必要とする状況が「幼い」のみの回答（子どもの育児のみをしていると思われる）215 件を除いた件数です。

<参考>

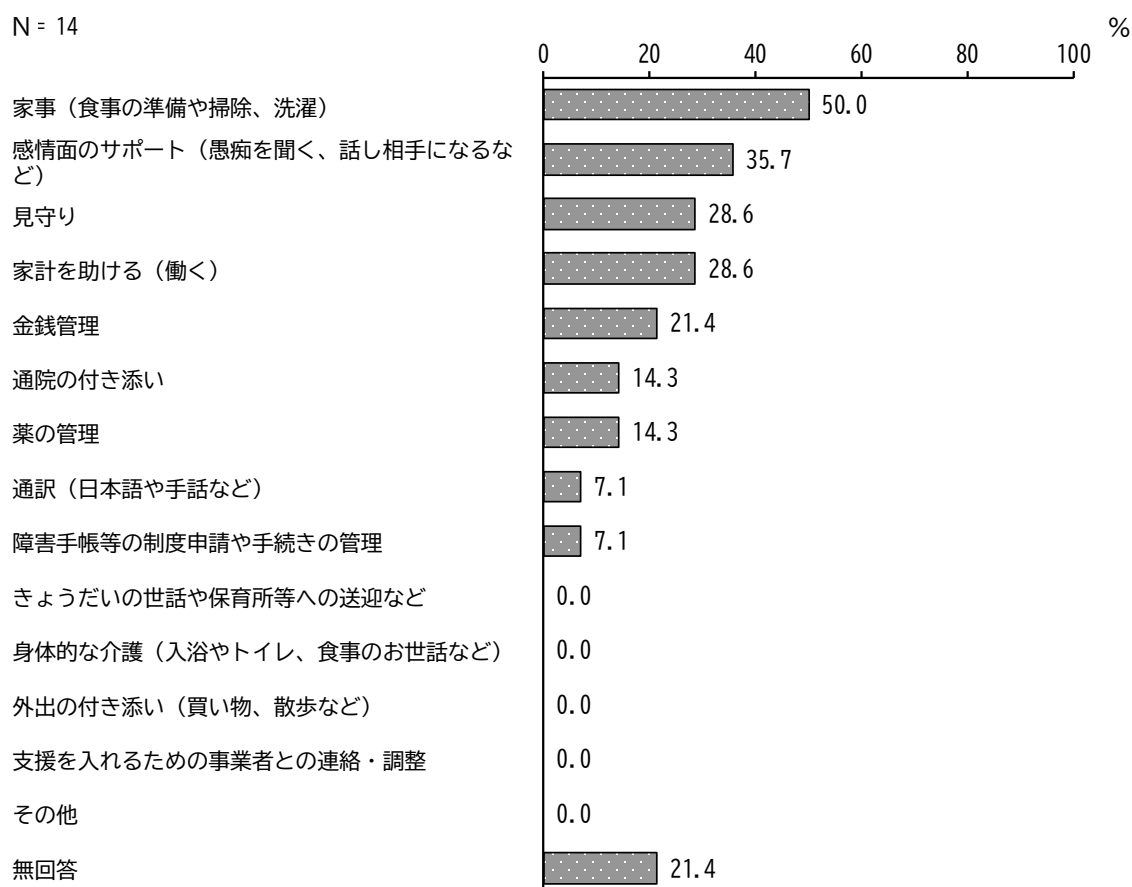
図表 19-3-7-1 お世話をしている内容（子ども）



※N（回答数）=259 は、問 19. ①でお世話をしている人が「子ども」と回答した件数です。

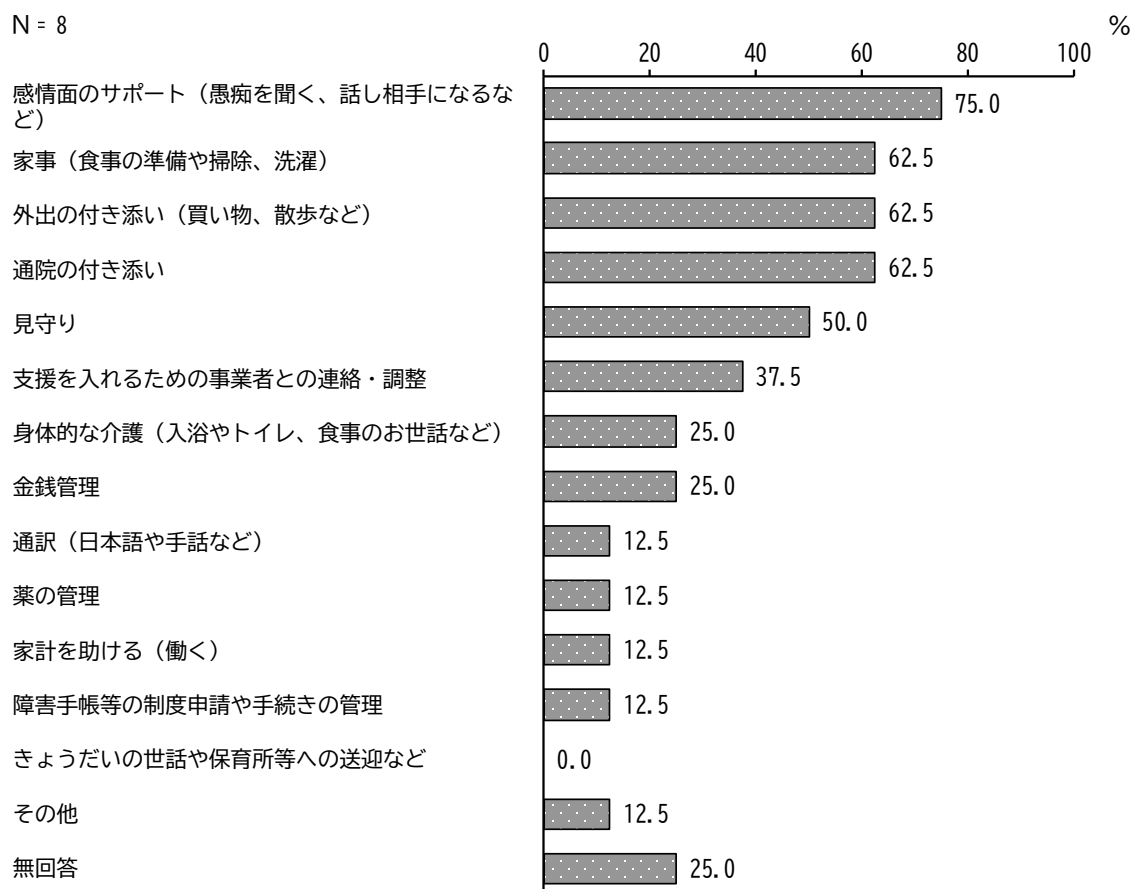
「家事（食事の準備や掃除、洗濯）」の割合が 50.0%、「感情面のサポート（愚痴を聞く、話し相手になるなど）」の割合が 35.7%、「見守り」、「家計を助ける（働く）」の割合が 28.6%となっています。

図表 19-3-8 お世話を行っている内容（配偶者）



※N（回答数）＝14 は、問 19. ①でお世話をしている人が「配偶者」と回答した件数です。

図表 19-3-9 お世話を行っている内容（その他）



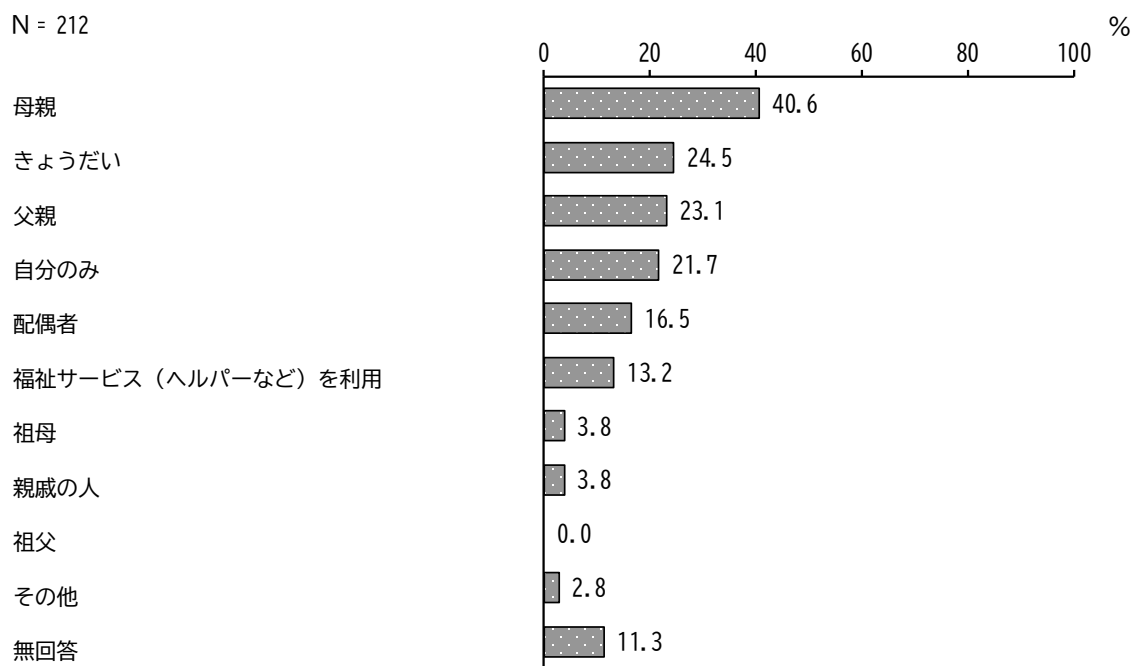
※N（回答数）＝8 は、問 19. ①でお世話をしている人が「その他」と回答した件数です。

★以下は、お世話を必要としている方が複数いる場合も、それぞれの方ごとではなく一括でお答えください。

問 19.③ 問 18 で家族の中でお世話をしている人が「現在いる」、「現在はいないが、過去にいた」と回答した方にお伺いします。お世話は誰と行っていますか。【複数回答】

「母親」の割合が 40.6%となっています。

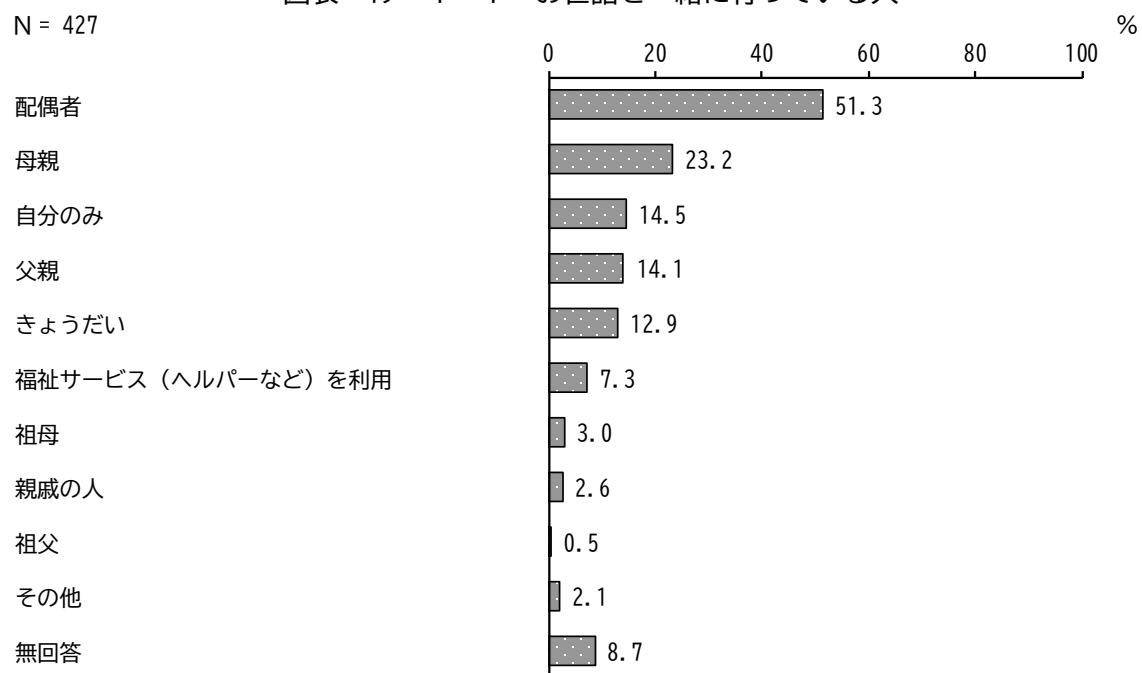
図表 19-4 お世話を一緒に行っている人



※N（回答数）＝212 は、お世話を必要とする人が「現在いる」「現在はいないが、過去にいた」と回答した 427 件から、お世話をしている人が「子ども」のみかつお世話を必要とする状況が「若い」のみの回答（子どもの育児のみをしていると思われる）215 件を除いた件数です。

<参考>

図表 19-4-1 お世話を一緒に行っている人

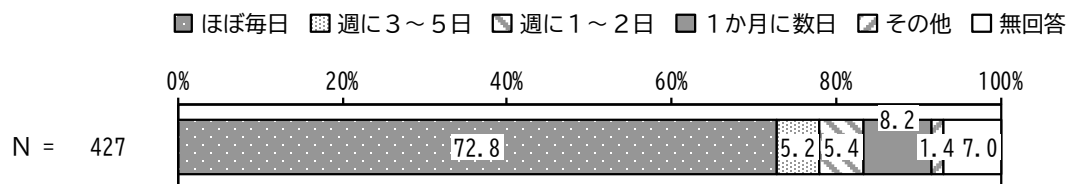


※N（回答数）=427 は、問 18 でお世話を必要とする人が「現在いる」「現在はいないが、過去にいた」と回答した件数です。

問 19.④ 問 18 で家族の中でお世話をしている人が「現在いる」、「現在はいないが、過去にいた」と回答した方にお伺いします。お世話をしている頻度を教えてください。（あてはまる番号 1 つに○）

<参考>

図表 19－5 お世話をしている頻度（P.68 図表 32－16 の参考）

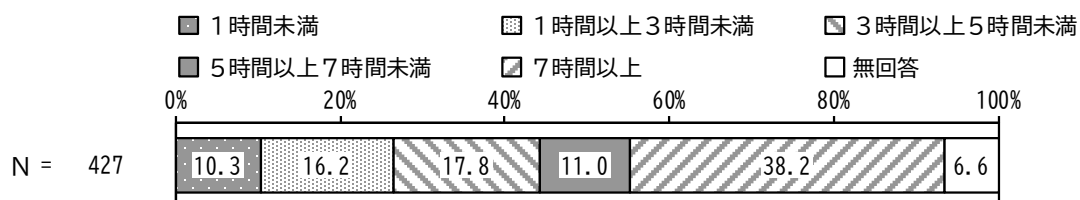


※N（回答数）＝427 は、問 18 でお世話を必要とする人が「現在いる」「現在はいないが、過去にいた」と回答した件数です。

問 19.⑤ 問 18 で家族の中でお世話をしている人が「現在いる」、「現在はいないが、過去にいた」と回答した方にお伺いします。平日にお世話は何時間程度行っていますか。（日によって異なる場合は、この1か月の中で最も長かった日の時間をお答えください）（あてはまる番号 1 つに○）

<参考>

図表 19－6 お世話をを行う時間（平日）（P.68 図表 32－17 の参考）



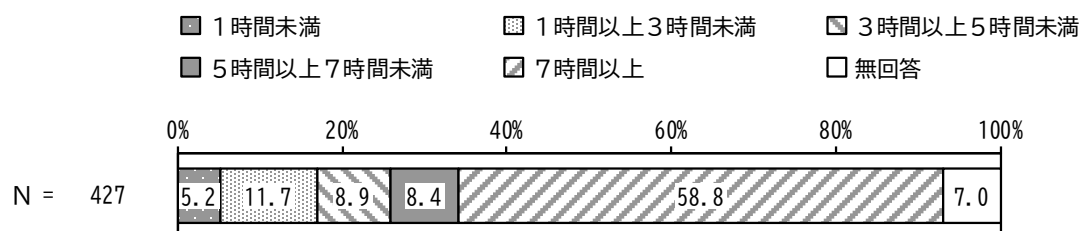
※N（回答数）＝427 は、問 18 でお世話を必要とする人が「現在いる」「現在はいないが、過去にいた」と回答した件数です。

問 19.⑥ 問 18 で家族の中でお世話をしている人が「現在いる」、「現在はいないが、過去にいた」と回答した方にお伺いします。

休日にお世話は何時間程度行っていますか。（日によって異なる場合は、この1か月の中で最も長かった日の時間をお答えください）（あてはまる番号1つに○）

<参考>

図表 19－7 お世話をを行う時間（休日）（P.69 図表 32－18 の参考）

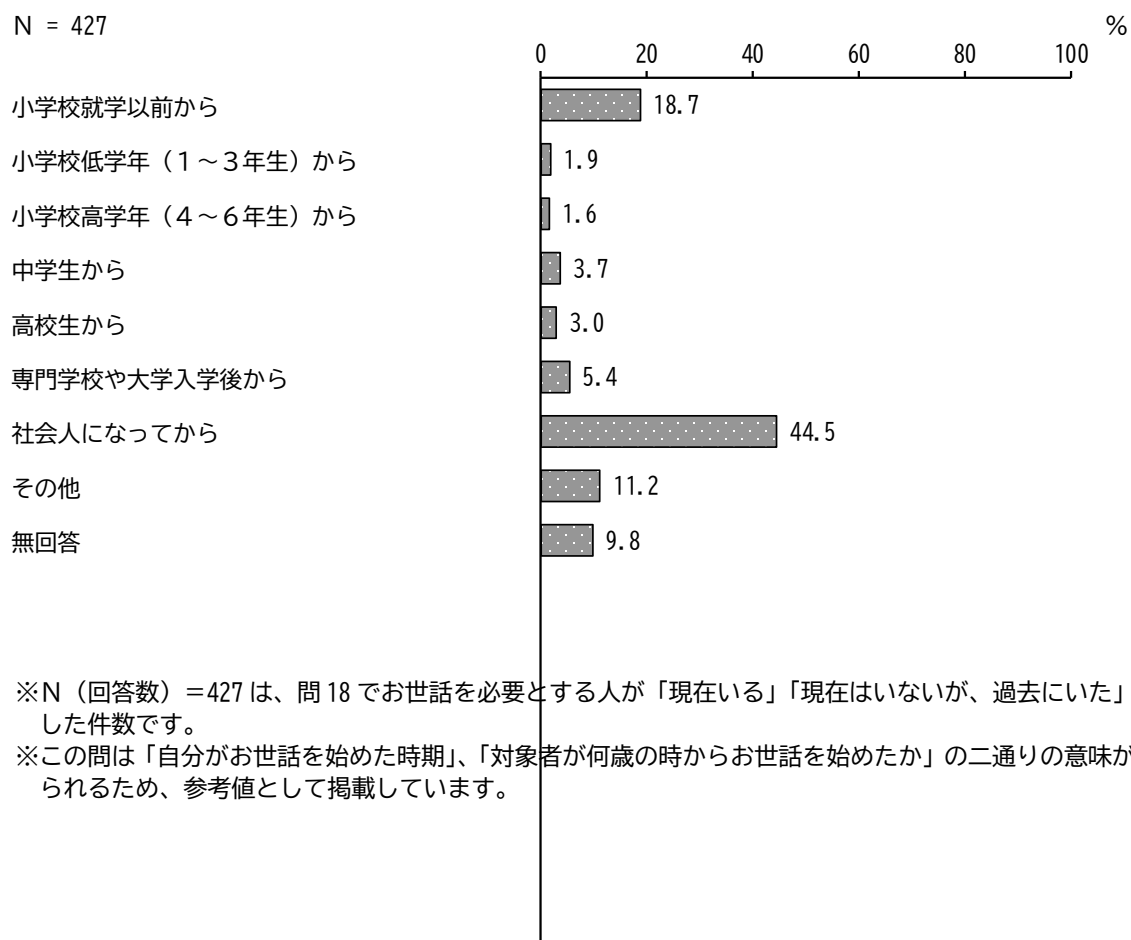


※N（回答数）＝427 は、問 18 でお世話を必要とする人が「現在いる」「現在はいないが、過去にいた」と回答した件数です。

問 19.⑦ 問 18 で家族の中でお世話をしている人が「現在いる」、「現在はいないが、過去にいた」と回答した方にお伺いします。お世話はいつから行っていますか。(はっきりとわからない場合は、大体でかまいません)(あてはまる番号1つに○)

(参考値)

図表 19－8 お世話を始めた時期

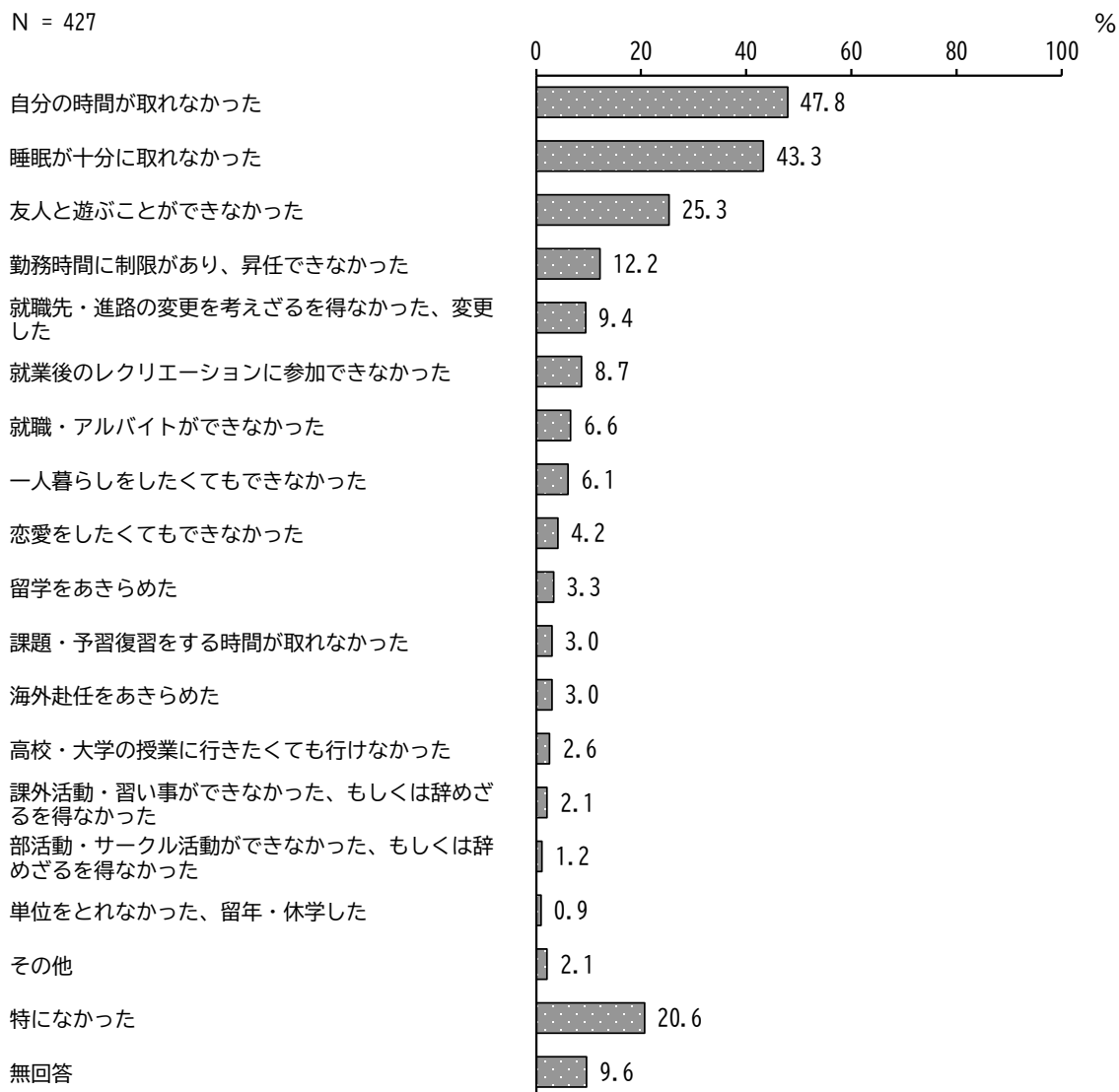


問 19.⑧ 問 18 で家族の中でお世話をしている人が「現在いる」、「現在はいないが、過去にいた」と回答した方にお伺いします。お世話をしていることで、やりたかったができなかったこと、あきらめたことはありますか。【複数回答】

<参考>

図表 19-9-1 お世話していることで、できなかったこと、あきらめたこと

(P.70 図表 32-20 の参考)

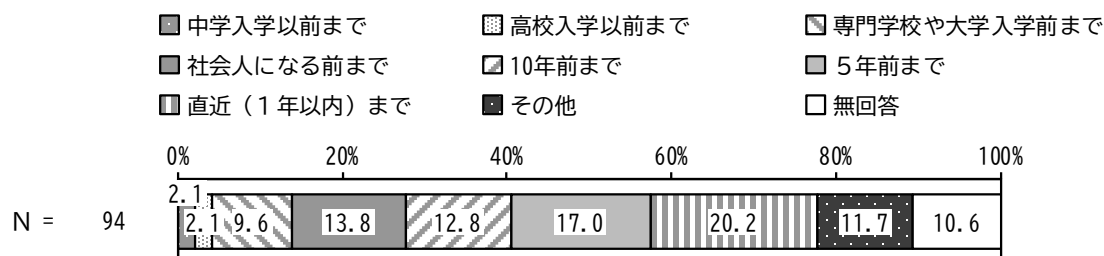


※N(回答数)=427は、問18でお世話を必要とする人が「現在いる」「現在はいないが、過去にいた」と回答した件数です。

問 19.⑨ 問 18 で家族の中でお世話をしている人が「現在はいないが、過去にいた」と回答した方にお伺いします。いつまでお世話をしていましたか。(はっきりとわからない場合は、大体でかまいません)
(あてはまる番号1つに○)

(参考値)

図表 19-10 お世話をしていた時期



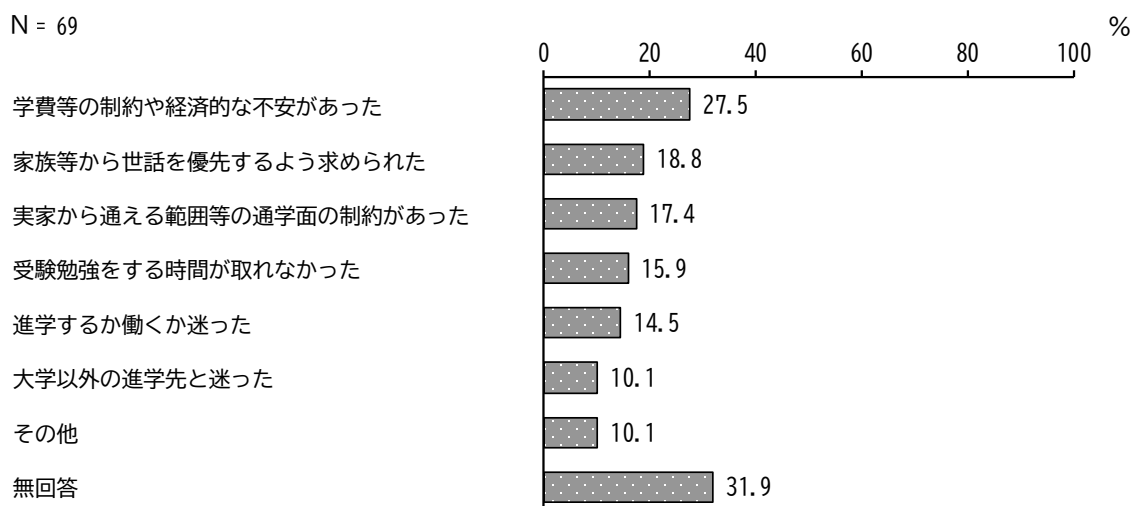
※N(回答数)=94は、問18でお世話を必要とする人が「現在はいないが、過去にいた」と回答した件数です。
 ※この問は「自分がお世話を始めた時期」、「対象者が何歳の時からお世話を始めたか」の二通りの意味がとらえられるため、参考値として掲載しています。

問 19. ⑩ 問 19. ⑨でお世話を始めた時期が「高校生」以前と回答した方にお伺いします。お世話をしていることで、専門学校や大学進学の際に苦労したこと・影響を教えてください。【複数回答】

「学費等の制約や経済的な不安があった」の割合が 27.5%、「家族等から世話を優先するよう求められた」の割合が 18.8%、「実家から通える範囲等の通学面の制約があった」の割合が 17.4%となっています。

(参考値)

図表 19-11 進学の際の影響

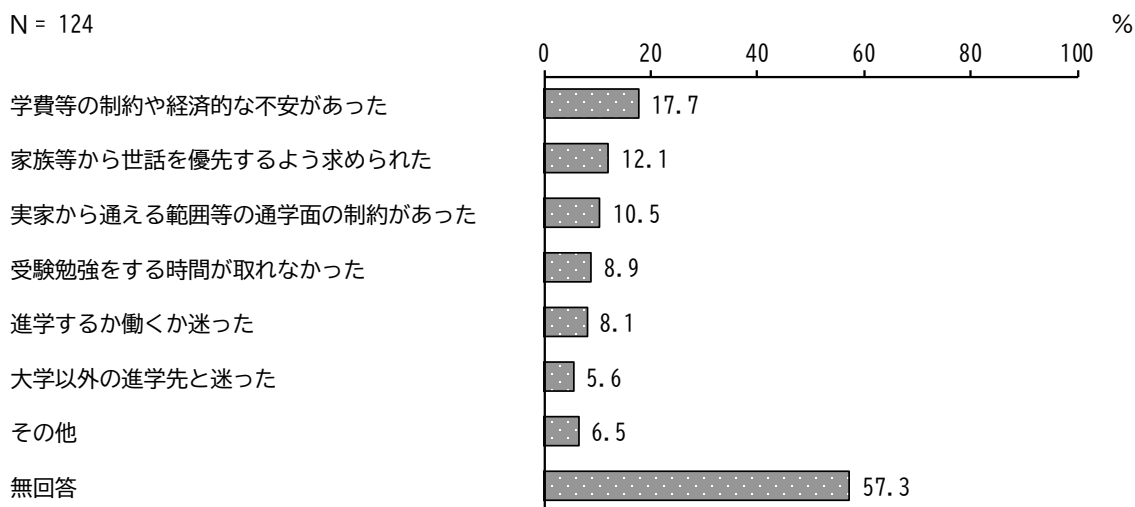


※N(回答数) = 69 は、問 19⑦でお世話を始めた時期が「高校生」以前と回答した 124 件から、お世話をしている人が「子ども」のみかつお世話を必要とする状況が「幼い」のみの回答(子どもの育児のみをしていると思われる) 55 件を除いた件数です。

※この問は「自分がお世話を始めた時期」、「対象者が何歳の時からお世話を始めたか」の二通りの意味がとらえられるため、参考値として掲載しています。

(参考値)

図表 19-11-1 進学の際の影響



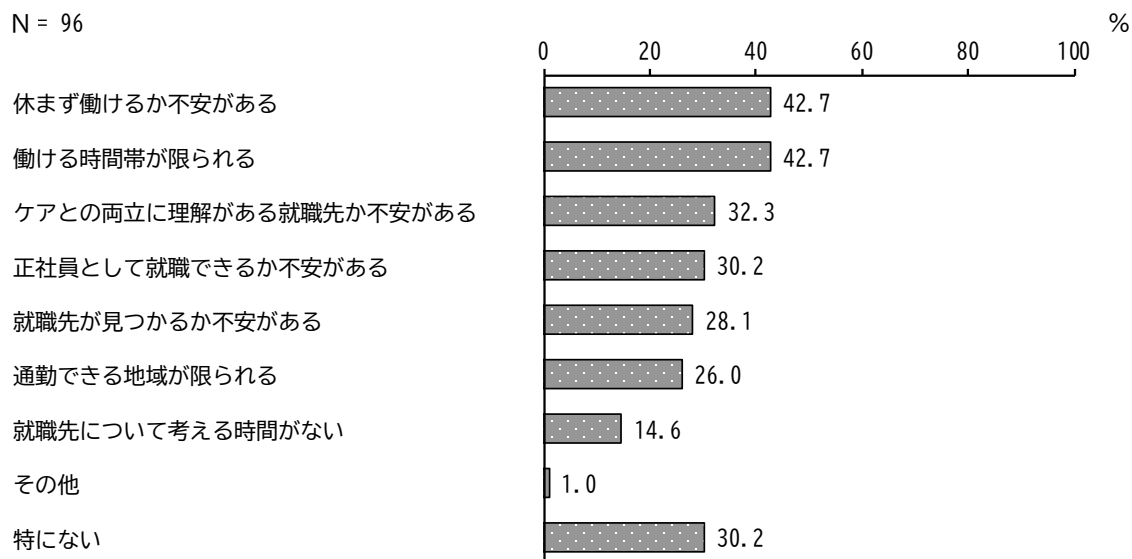
※N(回答数) = 124 は、問 19⑦でお世話を始めた時期が「高校生」以前と回答した件数です。

※この問は「自分がお世話を始めた時期」、「対象者が何歳の時からお世話を始めたか」の二通りの意味がとらえられるため、参考値として掲載しています。

問 19. ⑪ 問 18 で家族の中でお世話をしている人が「現在いる」と回答した方で、これから就職を考えている方にお伺いします。お世話をしていることで、就職に関し不安はありますか。【複数回答】

<参考>

図表 19-12 就職への不安（P71 図表 32-21 の参考）

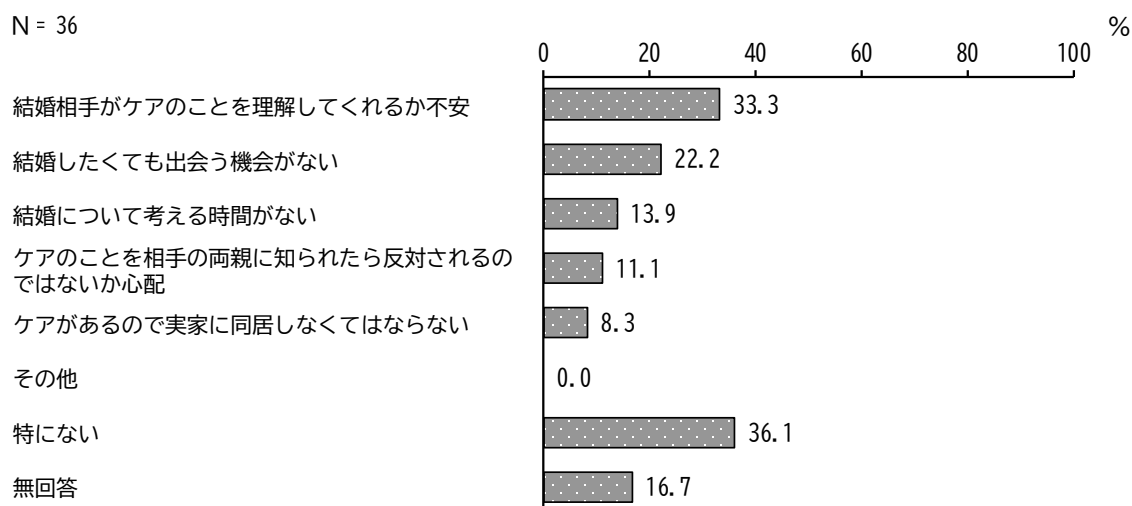


※N（回答数）＝96 は、問 19⑪に回答した件数です。

問 19.⑫ 問 18 で家族の中でお世話をしている人が「現在いる」と回答した方で、これから結婚を考えている方にお伺いします。お世話をしていることで、結婚に関し不安はありますか。【複数回答】

「特にない」の割合が 36.1%、「結婚相手がケアのことを理解してくれるか不安」の割合が 33.3%、「結婚したくても会える機会がない」の割合が 22.2%となっています。

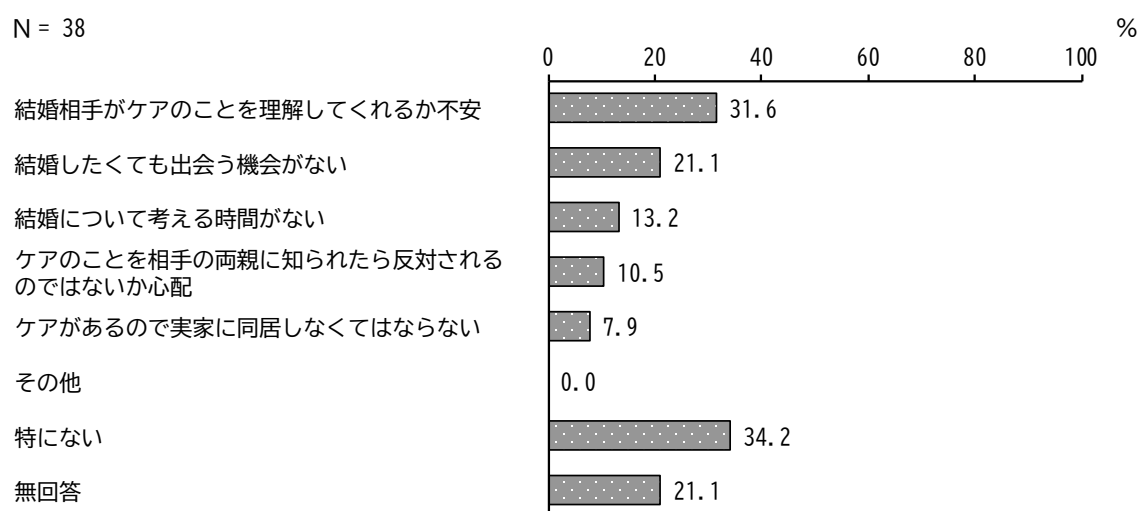
図表 19-13 結婚に関する不安



※N（回答数）＝36 は、問 18 でお世話を必要とする人が「現在いる」「現在はいないが、過去にいた」と回答し、かつ今後の結婚願望で「結婚したい（パートナー証明等を含む）」と回答した 38 件から、お世話をしている人が「子ども」のみかつお世話を必要とする状況が「若い」のみの回答（子どもの育児のみをしていると思われる）2 件を除いた件数です。

<参考>

図表 19-13-1 結婚に関する不安



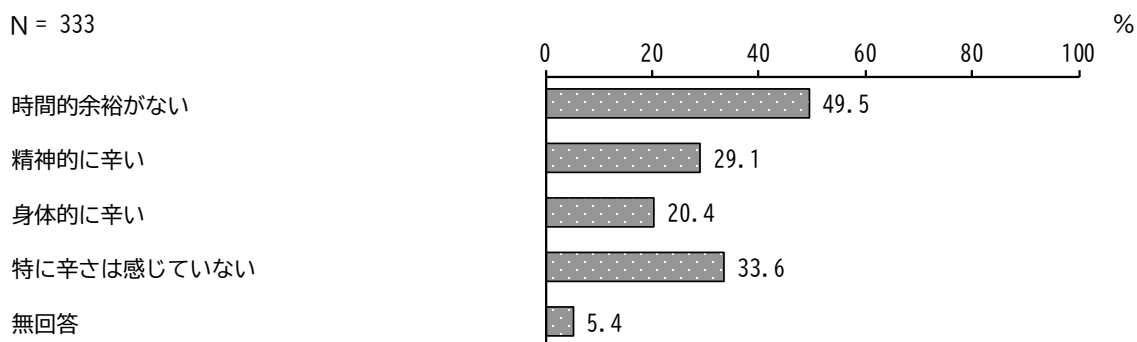
※N（回答数）＝38 は、問 18 でお世話を必要とする人が「現在いる」と回答した 333 件から、今後の結婚願望について「結婚したい（パートナー証明を含む）」と回答した件数です。

問 19.⑬ 問 18 で家族の中にお世話をしている人が「現在いる」と答えた方にお伺いします。お世話をすることに辛さを感じていますか。【複数回答】

<参考>

図表 19-14-1 お世話をすることを感じている辛さ (P. 71 図表 32-22 の参考)

N = 333



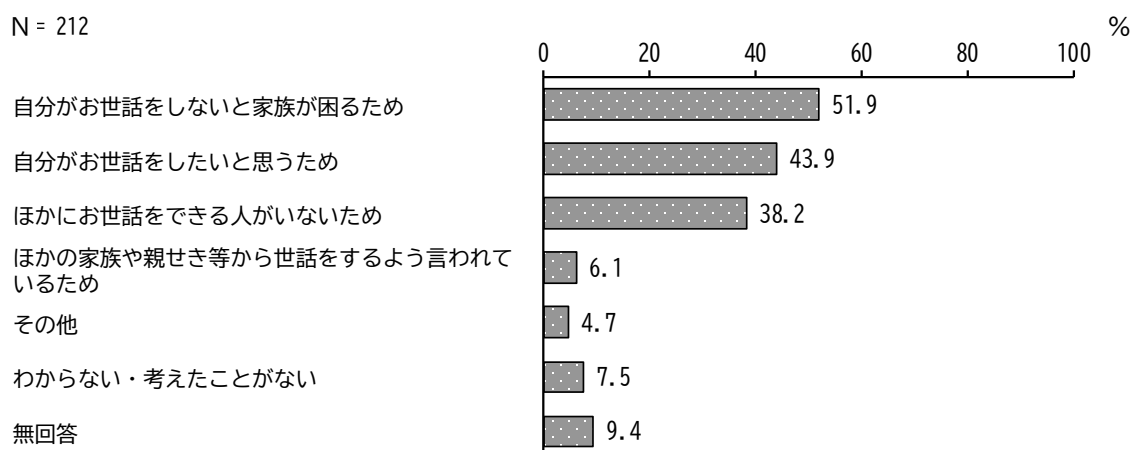
※N (回答数) = 333 は、問 18 でお世話を必要とする人が「現在いる」と回答した件数です。

問 20. ご自身がお世話をする理由をどのようにとらえていますか。【複数回答】

「自分がお世話をしないと家族が困るため」の割合が 51.9%、「自分がお世話をしたいと思うため」の割合が 43.9%となっています。

図表 20 お世話をする理由

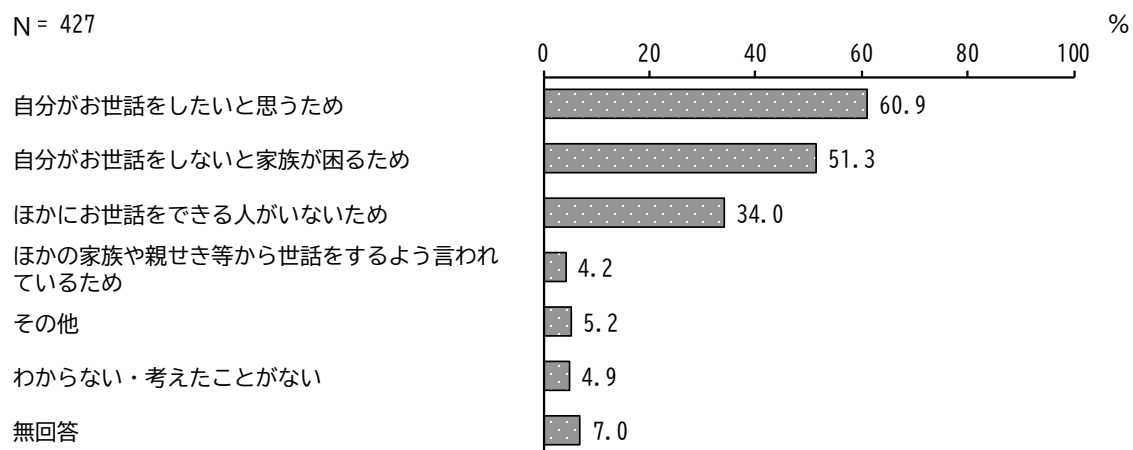
N = 212



※N (回答数) = 212 は、問 18 でお世話を必要とする人が「現在いる」「現在はいないが、過去にいた」と回答した 427 件から、お世話をしている人が「子ども」のみかつお世話を必要とする状況が「若い」のみの回答（子どもの育児のみをしていると思われる）215 件を除いた件数です。

<参考>

図表 20-1 お世話をする理由

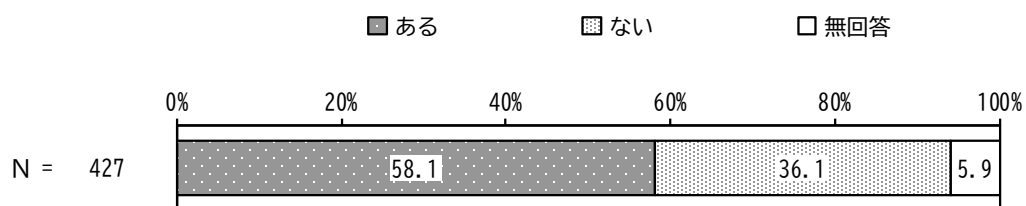


※N（回答数）=427 は、問 18 でお世話を必要とする人が「現在いる」「現在はいないが、過去にいた」と回答した件数です。

問 21. お世話を必要としている家族のことや、お世話の悩みを誰かに相談したことはありますか。（あてはまる番号 1 つに○）

<参考>

図表 21-1 お世話の悩みの相談経験（P.72 図表 32-23 の参考）

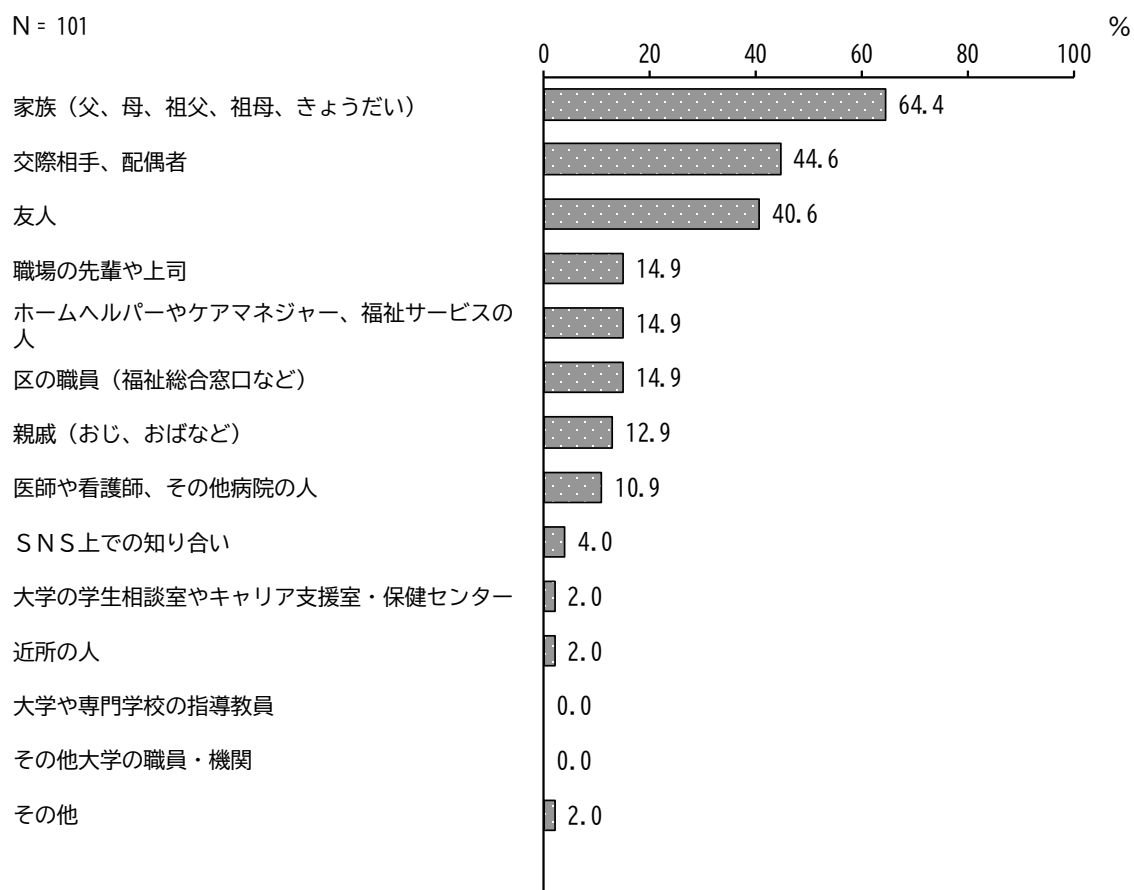


※N（回答数）=427 は、問 18 でお世話を必要とする人が「現在いる」「現在はいないが、過去にいた」と回答した件数です。

問 22. 問 21 でお世話の悩みを誰かに相談したことが「ある」と回答した方にお聞きします。
それは誰ですか。【複数回答】

「家族（父、母、祖父、祖母、きょうだい）」の割合が 64.4%、「交際相手、配偶者」の割合が 44.6%、「友人」の割合が 40.6%となっています。

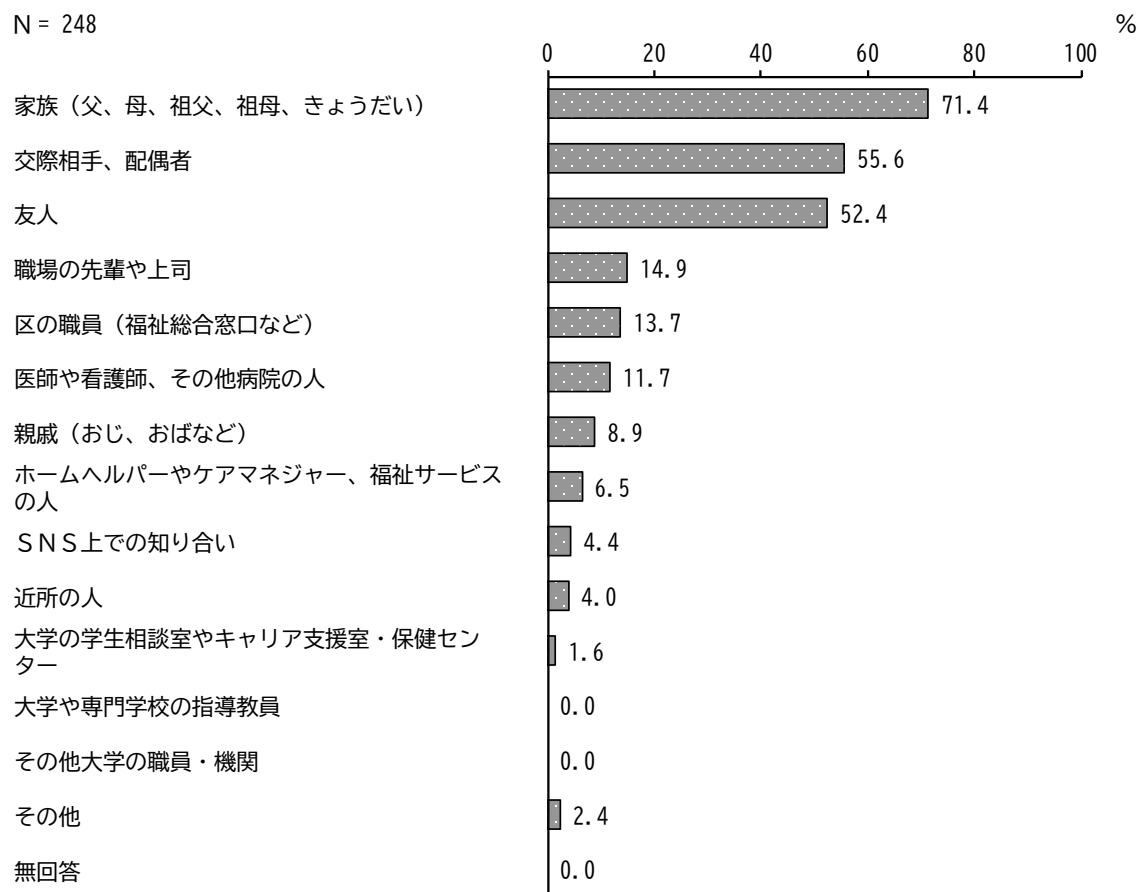
図表 22 悩みの相談相手



※N（回答数）=101 は、問 21 でお世話の悩みを誰かに相談したことが「ある」と回答した 248 件から、お世話をしている人が「子ども」のみかつお世話を必要とする状況が「若い」のみの回答（子どもの育児のみをしていると思われる）147 件を除いた件数です。

<参考>

図表 22-1 悩みの相談相手

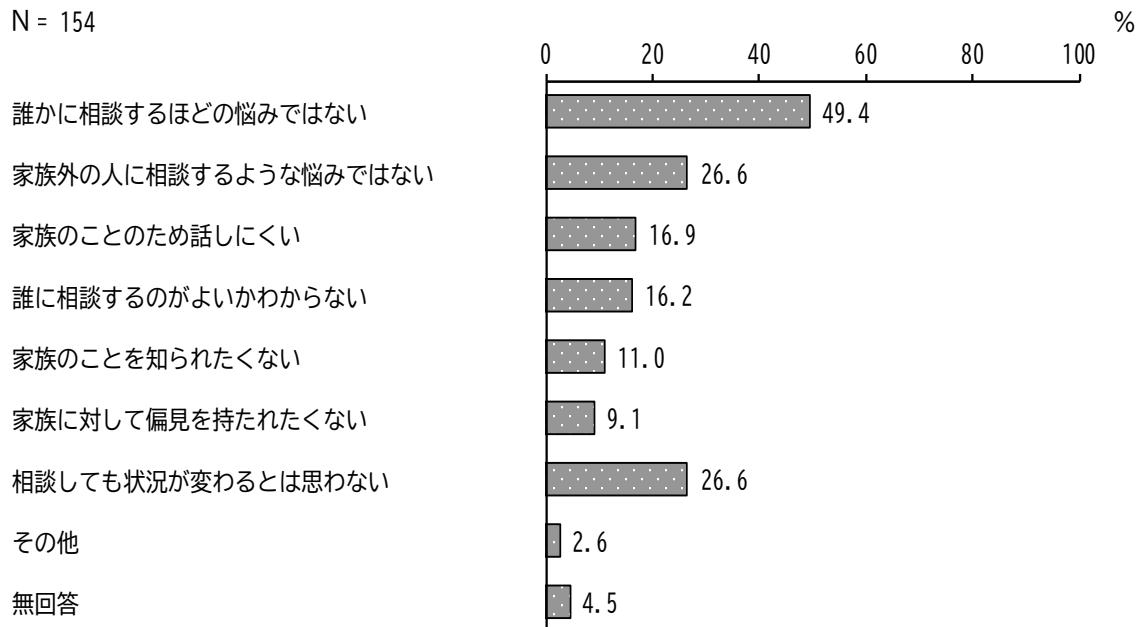


※N（回答数）=248 は、問 21 でお世話の悩みを誰かに相談したことが「ある」と回答した件数です。

問 23. 問 21 でお世話の悩みを誰かに相談したことが「ない」と回答した方にお聞きします。
相談していない理由を教えてください。【複数回答】

<参考>

図表 23-1 相談をしていない理由 (P. 72 図表 32-24 の参考)

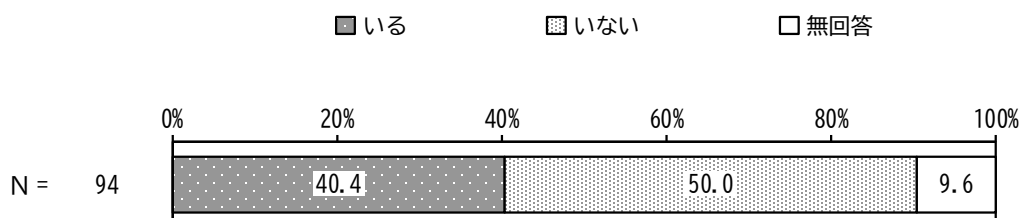


※N (回答数) = 154 は、問 21 でお世話の悩みを誰かに相談したことが「ない」と回答した件数です。

問 24. お世話の悩みを誰かに相談したことが「ない」と回答した方にお聞きします。お世話を必要としている家族のことや、お世話の悩みを聞いてくれる人はいますか。
(あてはまる番号1つに○)

相談経験がない人の半数は、悩みなどを聞いてくれる人が「いない」と回答しています。

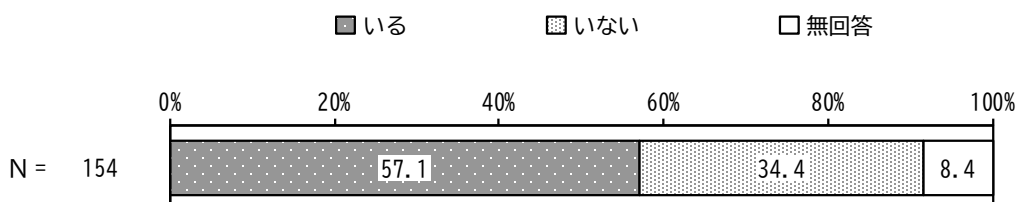
図表 24 悩みを聞いてくれる人の有無



※N（回答数）=94 は、問 21 でお世話の悩みを誰かに相談したことが「ない」と回答した 154 件からお世話をしている人が「子ども」のみかつお世話を必要とする状況が「若い」のみの回答（子どもの育児のみをしていると思われる）60 件を除いた件数です。

<参考>

図表 24-1 悩みを聞いてくれる人の有無

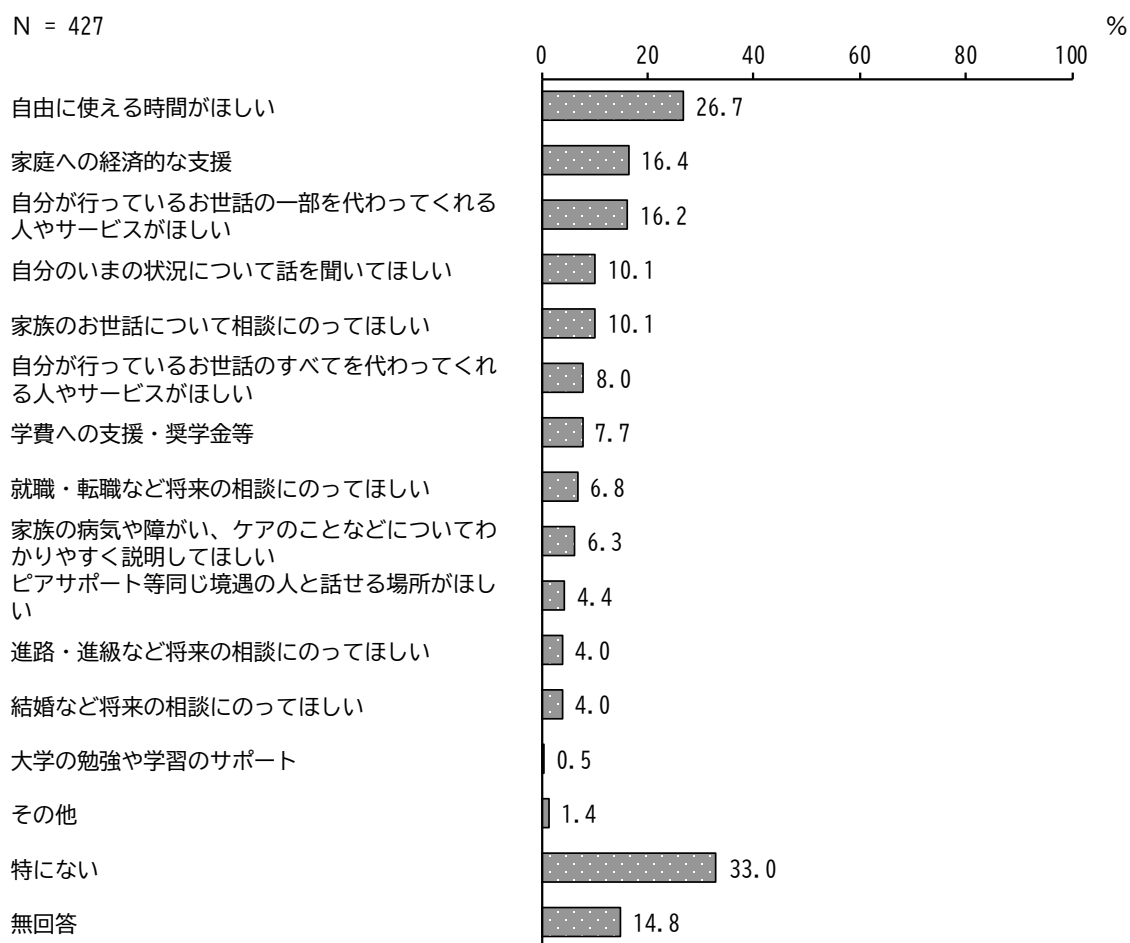


※N（回答数）=154 は、問 21 でお世話の悩みを誰かに相談したことが「ない」と回答した件数です。

問 25. 大学や職場、周りの大人に助けてほしいことや、必要としている支援はありますか。
【複数回答】

<参考>

図表 25 必要としている支援 (p.73 図表 32-25 の参考)



※N（回答数）=427 は、問 18 でお世話を必要とする人が「現在いる」「現在はいないが、過去にいた」と回答した件数です。

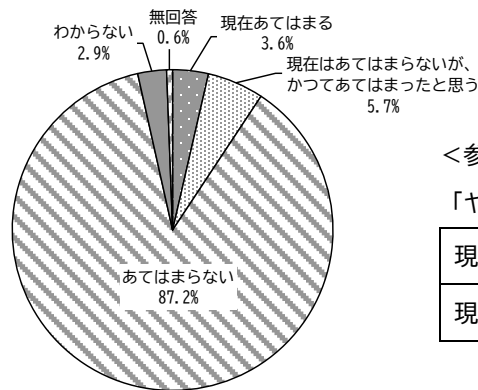
(4) ヤングケアラーの自覚と認知度

問 26. あなた自身は「ヤングケアラー（または若者ケアラー）」にあてはまると思いますか。
（あてはまる番号1つに○）

ヤングケアラー（または若者ケアラー）に「現在あてはまる」の割合が 3.6%、「現在はあてはまらないが、かつてあてはまったと思う」の割合が 5.7%となっています。

図表 26 「ヤングケアラー（または若者ケアラー）」の自覚

N = 1,989



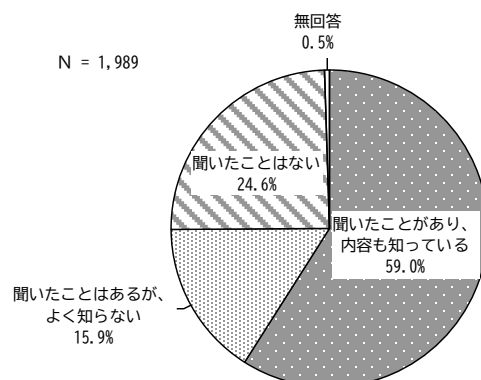
<参考> 令和3年度子ども・子育て支援推進調査研究事業
「ヤングケアラーの実態に関する調査研究」（全国調査）

現在あてはまる	2.9%
現在はあてはまらないが、かつてあてはまったと思う	5.0%

問 27. 「ヤングケアラー（または若者ケアラー）」という言葉をご存知ですか。（あてはまる番号1つに○）

「聞いたことがあります、内容も知っている」の割合が 59.0%、「聞いたことはない」の割合が 24.6%、「聞いたことはあるが、よく知らない」の割合が 15.9%となっています。

図表 27 「ヤングケアラー（または若者ケアラー）」の認知度

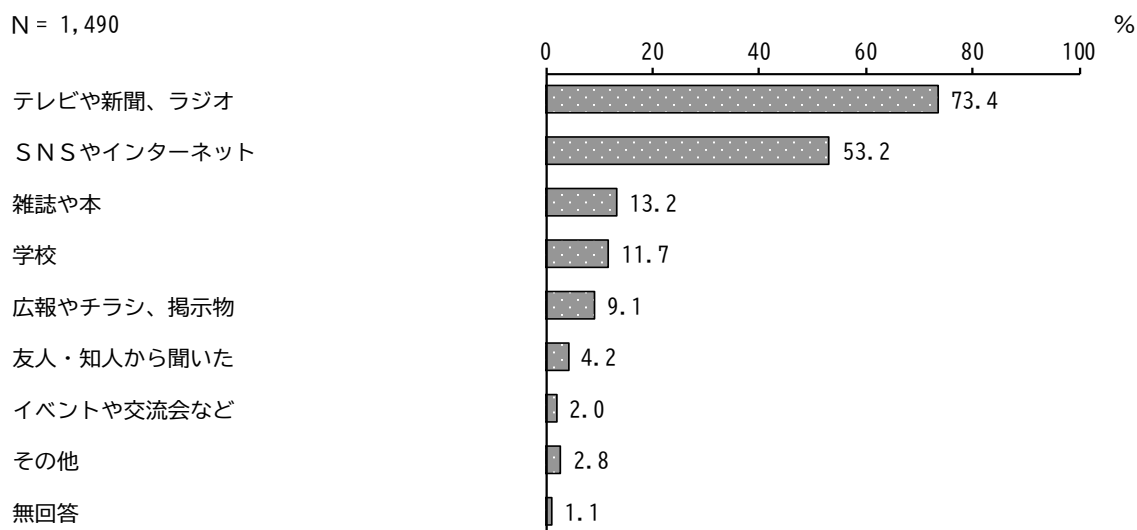


問 28. 問 27 で「ヤングケアラー（または若者ケアラー）」という言葉に「聞いたことがあり、内容も知っている」「聞いたことはあるが、よく知らない」と回答した方にお聞きします。「ヤングケアラー」という言葉をどこで知りましたか。【複数回答】

「テレビや新聞、ラジオ」の割合が 73.4%、「SNS やインターネット」の割合が 53.2%、「雑誌や本」の割合が 13.2%となっています。

図表 28 「ヤングケアラー（または若者ケアラー）」という言葉を知ったきっかけ

N = 1,490

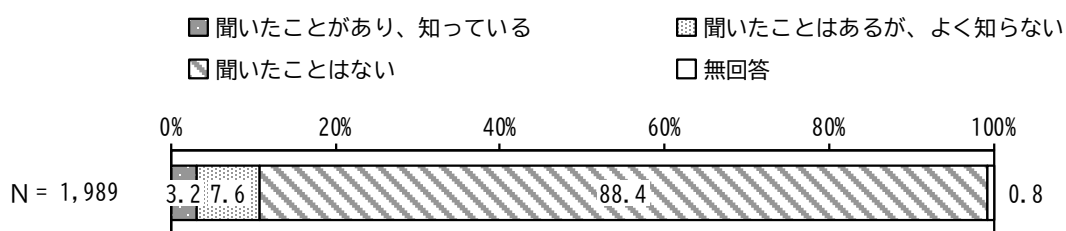


※N（回答数）=1,490 は、問 27 でヤングケアラーという言葉に「聞いたことがあり、内容も知っている」または「聞いたことはあるが、よく知らない」と回答した件数です。

問 29. 港区には子ども家庭支援センターにヤングケアラー支援コーディネーターがいることを聞いたことがありますか。（あてはまる番号 1 つに○）

「聞いたことはない」の割合が 88.4%、「聞いたことはあるが、よく知らない」の割合が 7.6%、「聞いたことがあり、知っている」の割合が 3.2%となっています。

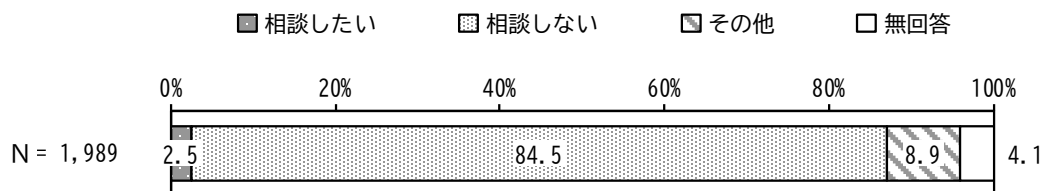
図表 29 「ヤングケアラー支援コーディネーター」の認知度



問 30. ヤングケアラー支援コーディネーターはヤングケアラーの相談を受け付けています。
 あなたはヤングケアラー支援コーディネーターに家族のケアのことを相談したいと思いま
 すか。(あてはまる番号1つに○)

「相談したい」の割合が2.5%、「相談しない」の割合が84.5%となっています。

図表 30 「ヤングケアラー支援コーディネーター」への相談希望



IV 港区における若者ケアラーの現状について

(1) ヤングケアラー（または若者ケアラー）とは

ヤングケアラーとは、家族の介護その他の日常生活上の世話を過度に行っていると認められる子ども・若者のことをいいます。

図表 31 ヤングケアラーの事例



しょうがい びょうき かぞく か
障害や病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている。



かぞく か おさな
家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている。



にほんご だいいちげんご か
日本語が第一言語でない家族や障害のある家族のために通訳をしている。



いんぎん こんごん せいぎふ
家計を支えるために労働をして、障害や病気のある家族を助けている。



しょうがい びょうき かぞく み
障害や病気のある家族の身の回りの世話をしている。



しょうがい びょうき かぞく
障害や病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている。



しょうがい びょうき
障害や病気のあるきょうだいの世話や見守りをしている。



め はな かぞく みまも
目の離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている。



やくぶつ
アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している。



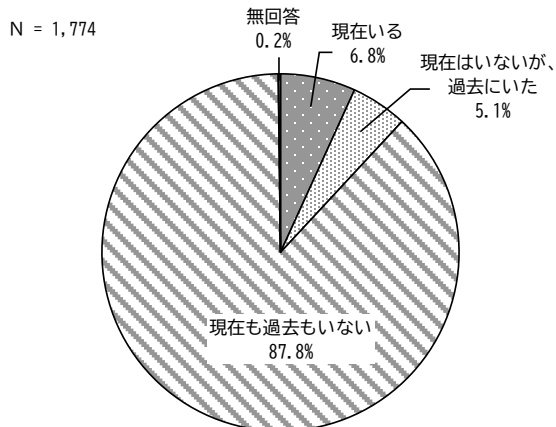
なんびょう せいしんしつかん
がん・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族の看病をしている。

(2) 若者のお世話の状況

家族の中にあなたがお世話をしている人はいますか。(ここで「お世話」とは家族の介護その他の日常生活上の世話などをする事です。)(問 18)

子育て以外のお世話をしている人で、家族の中にお世話をしている人が「現在いる」の割合が 6.8%、「現在はいないが、過去にいた」の割合が 5.1%となっています。

図表 32-1 お世話の有無



	件数	割合
現在いる	121 件	6.8%
現在はいないが、過去にいた	91 件	5.1%
現在も過去もない	1,558 件	87.8%
無回答	4 件	0.2%
全体	1,774 件	100.0%

<参考> 令和3年度子ども・子育て支援推進調査研究事業
「ヤングケアラーの実態に関する調査研究」(全国調査)

現在いる	6.2%
現在はいないが過去にいた	4.0%

※N(回答数)=1,774は、全回答数1,989件から、お世話をしている人が「子ども」のみかつお世話を必要とする状況が「若い」のみの回答(子どもの育児のみをしていると思われる)215件を除いた件数です。

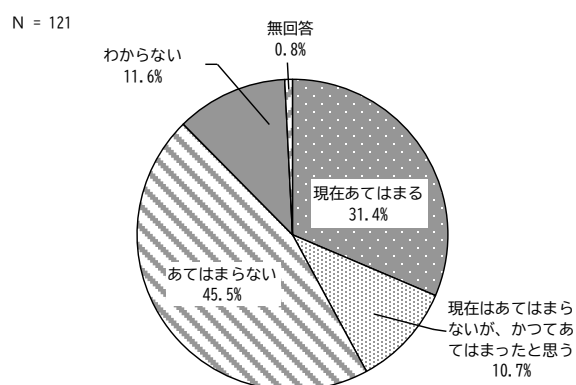
問 18 で家族の中でお世話をしている人が「現在いる」と回答した方にお伺いします。

あなた自身は「ヤングケアラー(または若者ケアラー)」にあてはまると思いますか。

問 18. お世話の有無×問 26. 「ヤングケアラー(または若者ケアラー)」の自覚

お世話をしている人が「現在いる」と回答した 121 人のうち、自分がヤングケアラー(または若者ケアラー)に「現在あてはまる」と自覚している人の割合が 31.4%(38 人)となっています。

図表 32-2 お世話の有無×「ヤングケアラー(または若者ケアラー)」の自覚

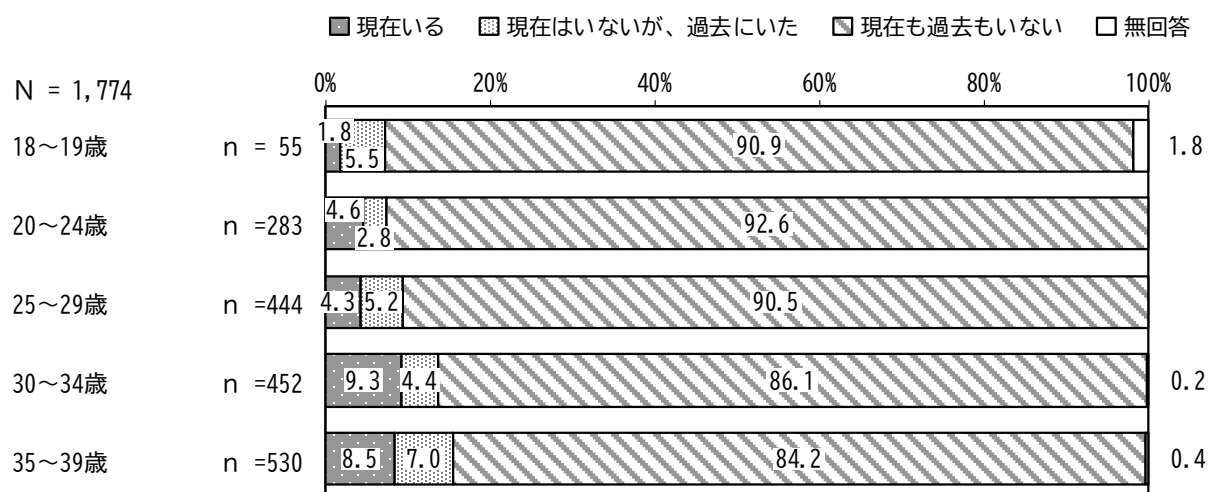


	件数	割合
現在あてはまる	38 件	31.4%
現在あてはまらないが、かつてあてはまったと思う	13 件	10.7%
あてはまらない	55 件	45.5%
わからない	14 件	11.6%
無回答	1 件	0.8%
全体	121 件	100.0%

※N(回答数)=121は、問 18 でお世話を必要とする人が「現在いる」と回答した 333 件から、お世話をしている人が「子ども」のみかつお世話を必要とする状況が「若い」のみの回答(子どもの育児のみをしていると思われる)212件を除いた件数です。

年齢が上がるとお世話をしている人が「現在いる」の割合が高くなる傾向があります。

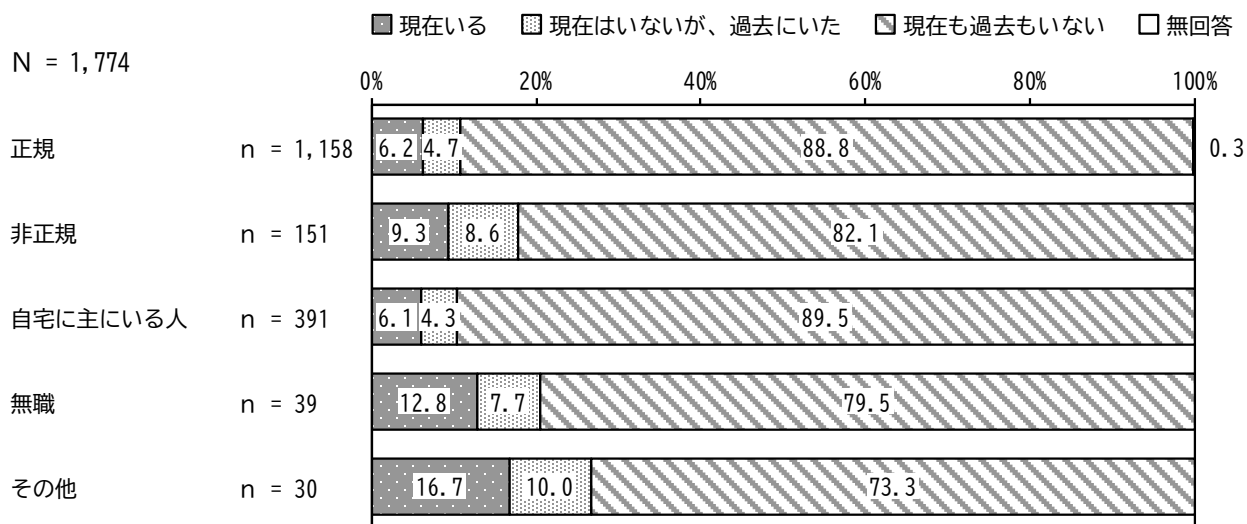
図表 32-3 年齢別×お世話の有無



※N（回答数）=1,774 は、全回答数 1,989 件からお世話をしている人が「子ども」のみかつお世話を必要とする状況が「若い」のみの回答（子どもの育児のみをしていると思われる）215 件を除いた件数です。

職業別にみると、無職でお世話をしている人が「現在いる」の割合が高くなっています。

図表 32-4 職業×お世話の有無



※正規=会社員（正社員）、医療関係者、経営者・役員、公務員（教職員除く）、教職員

非正規=会社員（契約社員・派遣社員）、パート・アルバイト

自宅に主にいる人=学生、専業主婦・主夫、自営業・自由業

無職=無職

その他=士業、NGO・NPO法人職員、その他

※N（回答数）=1,774 は、全回答数 1,989 件からお世話をしている人が「子ども」のみかつお世話を必要とする状況が「若い」のみの回答（子どもの育児のみをしていると思われる）215 件を除いた件数です。

正規と比べ、非正規で「家事（食事の準備や掃除、洗濯）」「身体的な介護（入浴やトイレ、食事のお世話など）」、自宅に主にいる人で「感情面のサポート（愚痴を聞く、話し相手になるなど）」「見守り」の割合が高くなっています。

図表 32-5 職業×お世話の内容

単位：％

区分	N (件)	家事 (食事の準備や掃除、洗濯)	きょうだいの世話や保育所等への送迎など	身体的な介護 (入浴やトイレ、食事のお世話など)	外出の付き添い (買い物、散歩など)	通院の付き添い	感情面のサポート (愚痴を聞く、話し相手になるなど)	見守り	通訳 (日本語や手話など)	金銭管理	薬の管理	家計を助ける (働く)	障害手帳等の制度申請や手続きの管理	支援を入れるための事業者との連絡・調整	その他	無回答
全 体	212	56.6	16.5	31.1	46.2	43.4	47.2	48.1	3.8	19.3	25.9	20.8	11.8	18.4	5.2	12.3
正規	127	54.3	14.2	28.3	43.3	41.7	42.5	47.2	5.5	18.9	25.2	20.5	10.2	18.1	4.7	12.6
非正規	27	70.4	25.9	44.4	55.6	48.1	48.1	59.3	—	14.8	29.6	37.0	14.8	18.5	7.4	7.4
自宅に主にいる人	41	51.2	19.5	34.1	43.9	43.9	61.0	53.7	2.4	26.8	31.7	14.6	14.6	19.5	7.3	12.2
無職	8	75.0	12.5	25.0	62.5	50.0	50.0	37.5	—	12.5	12.5	12.5	—	12.5	—	12.5
その他	8	62.5	12.5	25.0	62.5	50.0	50.0	12.5	—	12.5	12.5	12.5	25.0	25.0	—	12.5

※N（回答数）＝212 は、問18でお世話を必要とする人が「現在いる」「現在はいないが、過去にいた」と回答した427件から、お世話をしている人が「子ども」のみかつお世話を必要とする状況が「幼い」のみの回答（子どもの育児のみをしていると思われる）215件を除いた件数です。

※正規＝会社員（正社員）、医療関係者、経営者・役員、公務員（教職員除く）、教職員

非正規＝会社員（契約社員・派遣社員）、パート・アルバイト

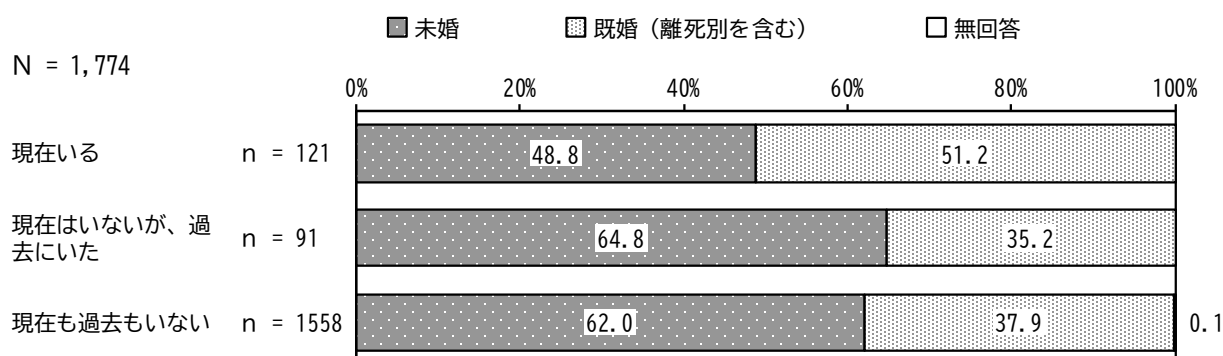
自宅に主にいる人＝学生、専業主婦・主夫、自営業・自由業

無職＝無職

その他＝士業、NGO・NPO法人職員、その他

お世話を必要とする人が「現在いないが、過去にいた」の未婚の割合が高くなっています。

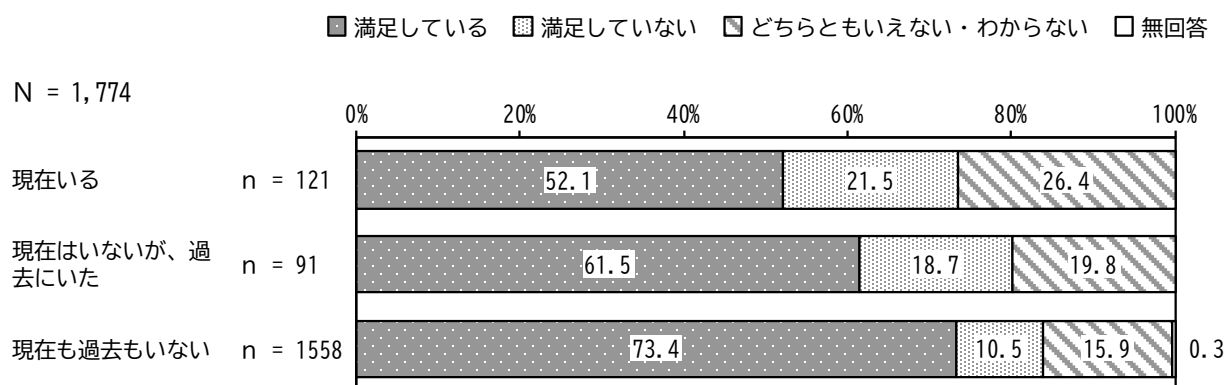
図表 32-6 お世話の有無別×現在の婚姻状況



※N（回答数）=1,774 は、全回答数 1,989 件からお世話をしている人が「子ども」のみかつお世話を必要とする状況が「若い」のみの回答（子どもの育児のみをしていると思われる）215 件を除いた件数です。

お世話を必要とする人が「現在も過去もない」に比べて「現在いる」「現在はいないが、過去にいた」の「満足していない」割合が高くなっています。

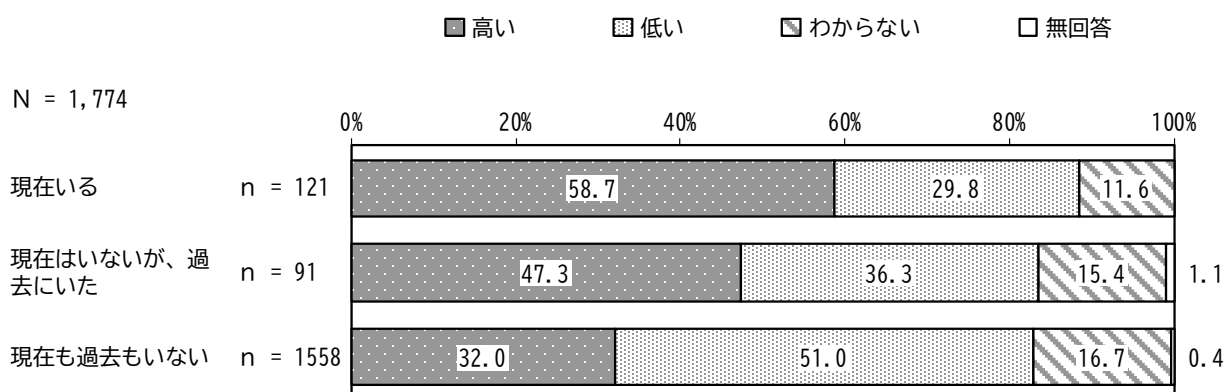
図表 32-7 お世話の有無別×普段の生活に満足しているか



※※N（回答数）=1,774 は、全回答数 1,989 件からお世話をしている人が「子ども」のみかつお世話を必要とする状況が「若い」のみの回答（子どもの育児のみをしていると思われる）215 件を除いた件数です。

お世話の有無別にみると、「現在いる」で「高い」の割合が高くなっています。

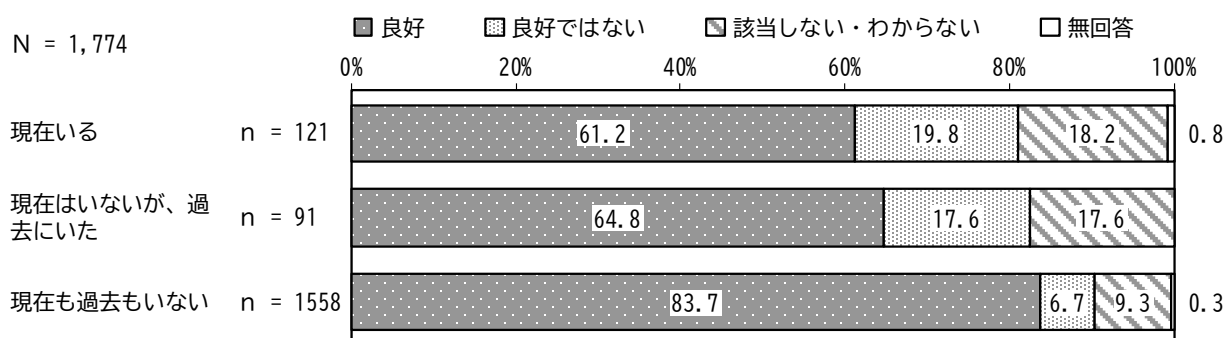
図表 32－8 お世話の有無×自身の状況（ストレス）



※N（回答数）＝1,774 は、全回答数 1,989 件から、お世話をしている人が「子ども」のみかつお世話を必要とする状況が「若い」のみの回答（子どもの育児のみをしていると思われる）215 件を除いた件数です。

「現在いる」「現在はいないが、過去にいた」で「良好ではない」の割合は、「現在も過去もない」の約 3 倍高くなっています。

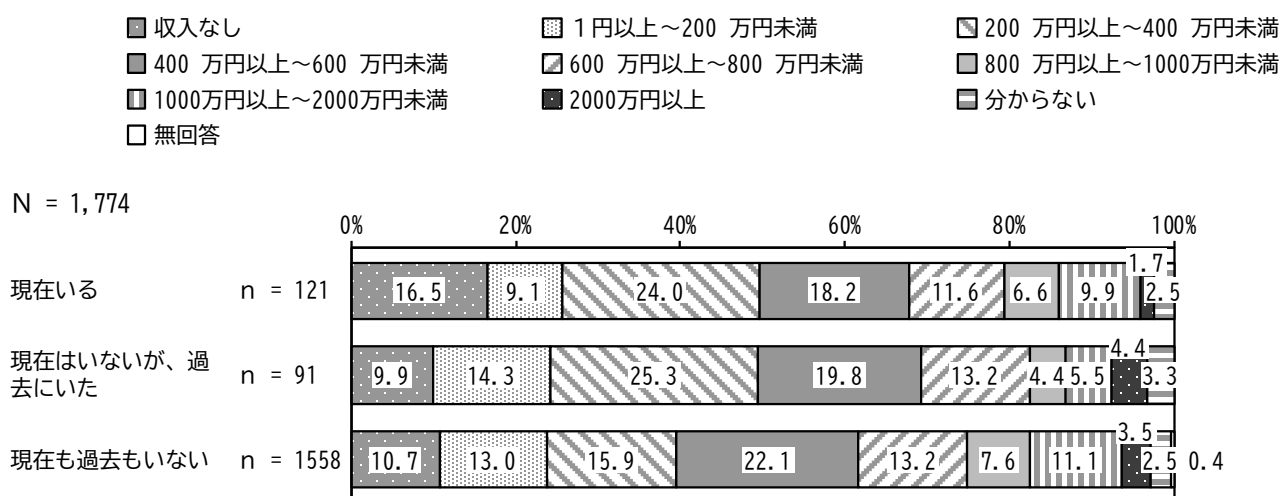
図表 32－9 お世話の有無×自身の状況（健康状態）



※N（回答数）＝1,774 は、全回答数 1,989 件から、お世話をしている人が「子ども」のみかつお世話を必要とする状況が「若い」のみの回答（子どもの育児のみをしていると思われる）215 件を除いた件数です。

お世話の有無別にみると、「現在も過去もない」で収入が高い傾向があります。

図表 32-10 お世話の有無×収入



※N（回答数）=1,774 は、全回答数 1,989 件からお世話をしている人が「子ども」のみかつお世話を必要とする状況が「若い」のみの回答（子どもの育児のみをしていると思われる）215 件を除いた件数です。

お世話の有無別にみると、「現在はいないが、過去にいた」で「健康」「収入」「老後」に対する不安が高くなっています。

図表 32-11 お世話の有無×将来不安な内容

単位：％

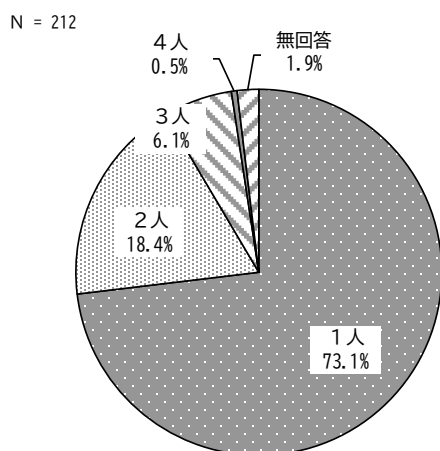
区分	N（件）	就職	住まい	健康	収入	結婚	妊娠・出産	老後	キャリアアップ	その他	無回答
全 体	1,020	18.5	23.6	28.3	58.9	23.5	22.4	38.3	23.7	4.9	4.7
現在いる	93	14.0	29.0	34.4	58.1	16.1	16.1	34.4	21.5	14.0	6.5
現在はいないが、過去にいた	70	21.4	22.9	37.1	65.7	18.6	22.9	47.1	21.4	2.9	2.9
現在も過去もない	855	18.7	23.0	26.9	58.5	24.8	22.9	38.0	24.2	4.1	4.7

※N（回答数）=1,020 は、問 16 で将来について「不安がある」と回答した 1,116 件から、お世話をしている人が「子ども」のみかつお世話を必要とする状況が「若い」のみの回答（子どもの育児のみをしていると思われる）を除いた件数です。

お世話を必要としている方が複数いる人の状況（問 19. ①）

お世話を必要とする人が「現在いる」「現在はいないが、過去にいた」と回答した人の 25% は二人以上のお世話をしています。

図表 32-12 お世話をしている人数



	件数	割合
1人	155件	73.1%
2人	39件	18.4%
3人	13件	6.1%
4人	1件	0.5%
無回答	4件	1.9%
全体	212件	100.0%

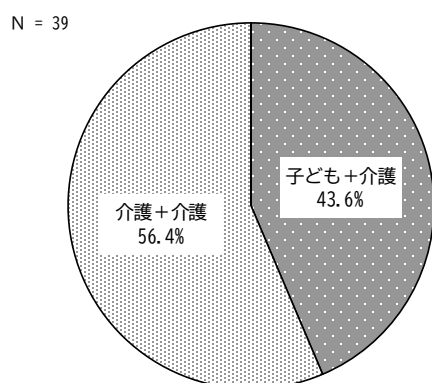
※N（回答数）=212 は、問 18 でお世話を必要とする人が「現在いる」「現在はいないが、過去にいた」と回答した 427 件から、お世話をしている人が「子ども」のみかつお世話を必要とする状況が「若い」のみの回答（子どもの育児のみをしていると思われる）215 件を除いた件数です。

複数人ケアの内訳

問 19①. お世話を必要としている方×問 19②. お世話を必要としている方の状況

複数人ケアをする人のうち、二人のケアをする人は「子ども＋介護」の割合が 43.6%、「介護＋介護」の割合が 56.4%となっています。

図表 32-13 二人をケアする人の対象者内訳



	件数	割合
子ども＋介護	17件	43.6%
介護＋介護	22件	56.4%
子ども＋障害のある子ども	0件	0.0%
無回答	0件	0.0%
全体	39件	100.0%

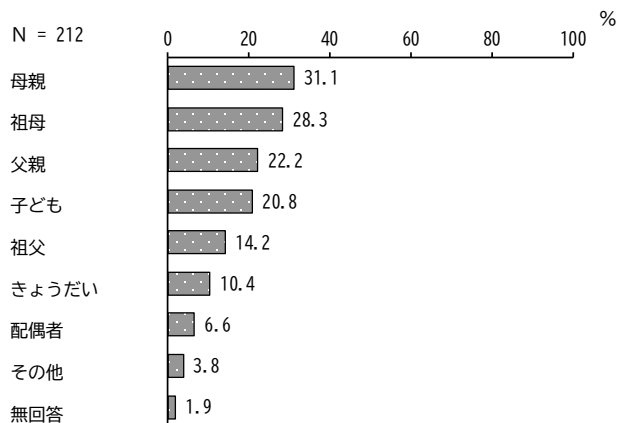
※N（回答数）=39 は、問 18 でお世話を必要とする人が「現在いる」「現在はいないが、過去にいた」と回答した 427 件から、お世話をしている人が「子ども」のみかつお世話を必要とする状況が「若い」のみの回答（子どもの育児のみをしていると思われる）215 件を除いた件数からお世話をしている人数が 2 人と回答した件数です。

問 18 で家族の中でお世話をしている人が「現在いる」、「現在はいないが、過去にいた」と回答した方にお伺いします。お世話の状況について教えてください。

お世話を必要としている方（問 19. ①）【複数回答】

「母親」の割合が 31.1%、「祖母」の割合が 28.3%、「父親」の割合が 22.2%となっています。

図表 32-14 お世話を必要としている方



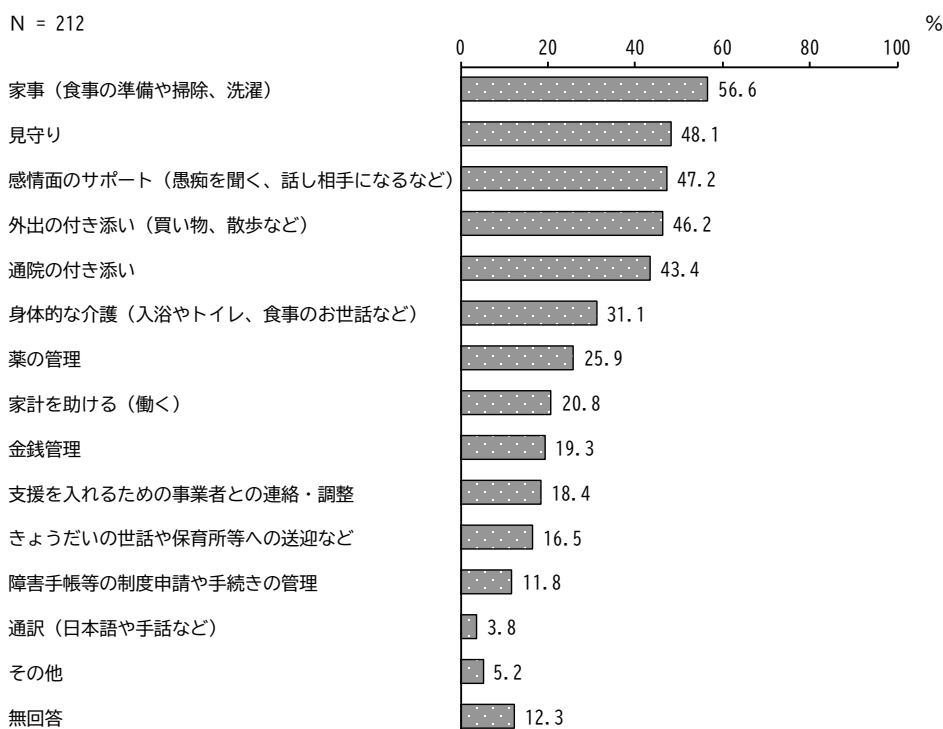
※N（回答数）=212 は、問 18 でお世話を必要とする人が「現在いる」「現在はいないが、過去にいた」と回答した 427 件から、お世話をしている人が「子ども」のみかつお世話を必要とする状況が「若い」のみの回答（子どもの育児のみをしていると思われる）215 件を除いた件数です。

問 18 で家族の中でお世話をしている人が「現在いる」、「現在はいないが、過去にいた」と回答した方にお伺いします。

あなたが行っているお世話の内容を教えてください。（問 19. ②b）【複数回答】

「家事（食事の準備や掃除、洗濯）」の割合が 56.6%、「見守り」の割合が 48.1%、「感情面のサポート（愚痴を聞く、話し相手になるなど）」の割合が 47.2%となっています。

図表 32-15 お世話を行っている内容（母親～その他）



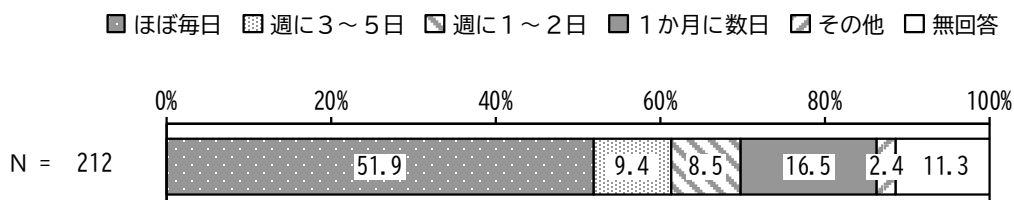
※N（回答数）=212 は、問 18 でお世話を必要とする人が「現在いる」「現在はいないが、過去にいた」と回答した 427 件から、お世話をしている人が「子ども」のみかつお世話を必要とする状況が「若い」のみの回答（子どもの育児のみをしていると思われる）215 件を除いた件数です。

問 18 で家族の中でお世話をしている人が「現在いる」、「現在はいないが、過去にいた」と回答した方にお伺いします。

お世話をしている頻度を教えてください。(問 19. ④)

「ほぼ毎日」の割合が 51.9%、「1 か月に数日」の割合が 16.5%、「週に 3～5 日」の割合が 9.4% となっています。

図表 32-16 お世話をしている頻度



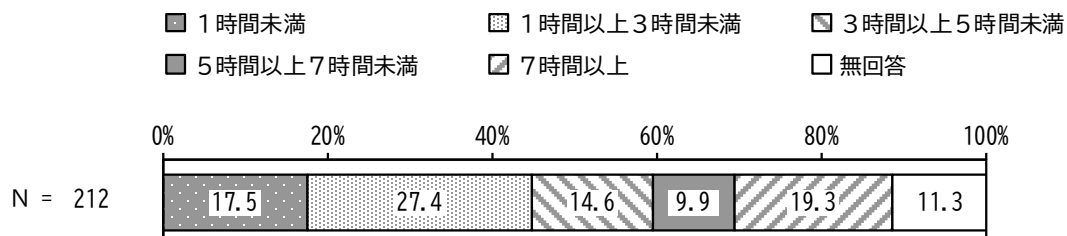
※N（回答数）＝212 は、問 18 でお世話を必要とする人が「現在いる」「現在はいないが、過去にいた」と回答した 427 件から、お世話をしている人が「子ども」のみかつお世話を必要とする状況が「若い」のみの回答（子どもの育児のみをしていると思われる）215 件を除いた件数です。

問 18 で家族の中でお世話をしている人が「現在いる」、「現在はいないが、過去にいた」と回答した方にお伺いします。

平日にお世話は何時間程度行っていますか。(問 19. ⑤)

「1 時間以上 3 時間未満」の割合が 27.4%と、「7 時間以上」の割合が 19.3%、「1 時間未満」の割合が 17.5%となっています。

図表 32-17 お世話をを行う時間（平日）



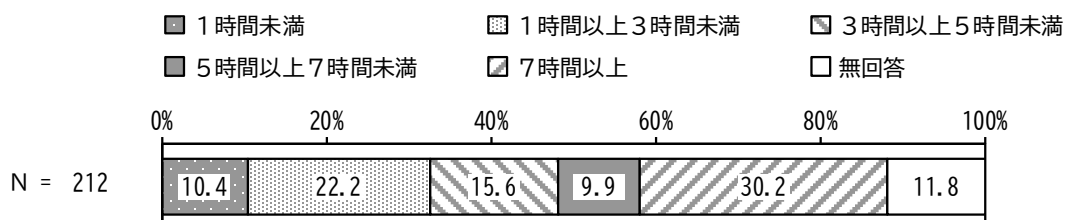
※N（回答数）＝212 は、問 18 でお世話を必要とする人が「現在いる」「現在はいないが、過去にいた」と回答した 427 件から、お世話をしている人が「子ども」のみかつお世話を必要とする状況が「若い」のみの回答（子どもの育児のみをしていると思われる）215 件を除いた件数です。

問 18 で家族の中でお世話をしている人が「現在いる」、「現在はいないが、過去にいた」と回答した方にお伺いします。

休日にお世話は何時間程度行っていますか。(問 19. ⑥)

「7時間以上」の割合が 30.2%、「1 時間以上 3 時間未満」の割合が 22.2%、「3 時間以上 5 時間未満」の割合が 15.6%となっています。

図表 32-18 お世話をを行う時間（休日）



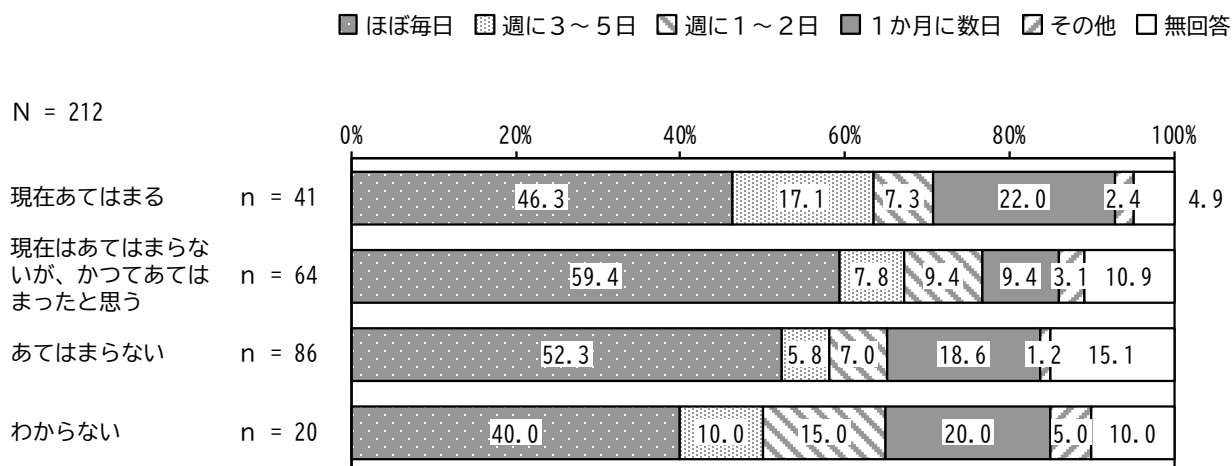
※N（回答数）=212 は、問 18 でお世話を必要とする人が「現在いる」「現在はいないが、過去にいた」と回答した 427 件から、お世話をしている人が「子ども」のみかつお世話を必要とする状況が「幼い」のみの回答（子どもの育児のみをしていると思われる）215 件を除いた件数です。

「ヤングケアラー（または若者ケアラー）」の自覚とお世話の頻度

問 26. 「ヤングケアラー（または若者ケアラー）」の自覚×問 19④. お世話の頻度

自分自身がヤングケアラーに「現在あてはまらないが、かつてあてはまったと思う」でお世話を「ほぼ毎日」するが 59.4%、「あてはまらない」が 52.3%となっています。

図表 32-19 「ヤングケアラー（または若者ケアラー）」の自覚×お世話をしている頻度



※N（回答数）=212 は、問 18 でお世話を必要とする人が「現在いる」「現在はいないが、過去にいた」と回答した 427 件から、お世話をしている人が「子ども」のみかつお世話を必要とする状況が「幼い」のみの回答（子どもの育児のみをしていると思われる）215 件を除いた件数です。

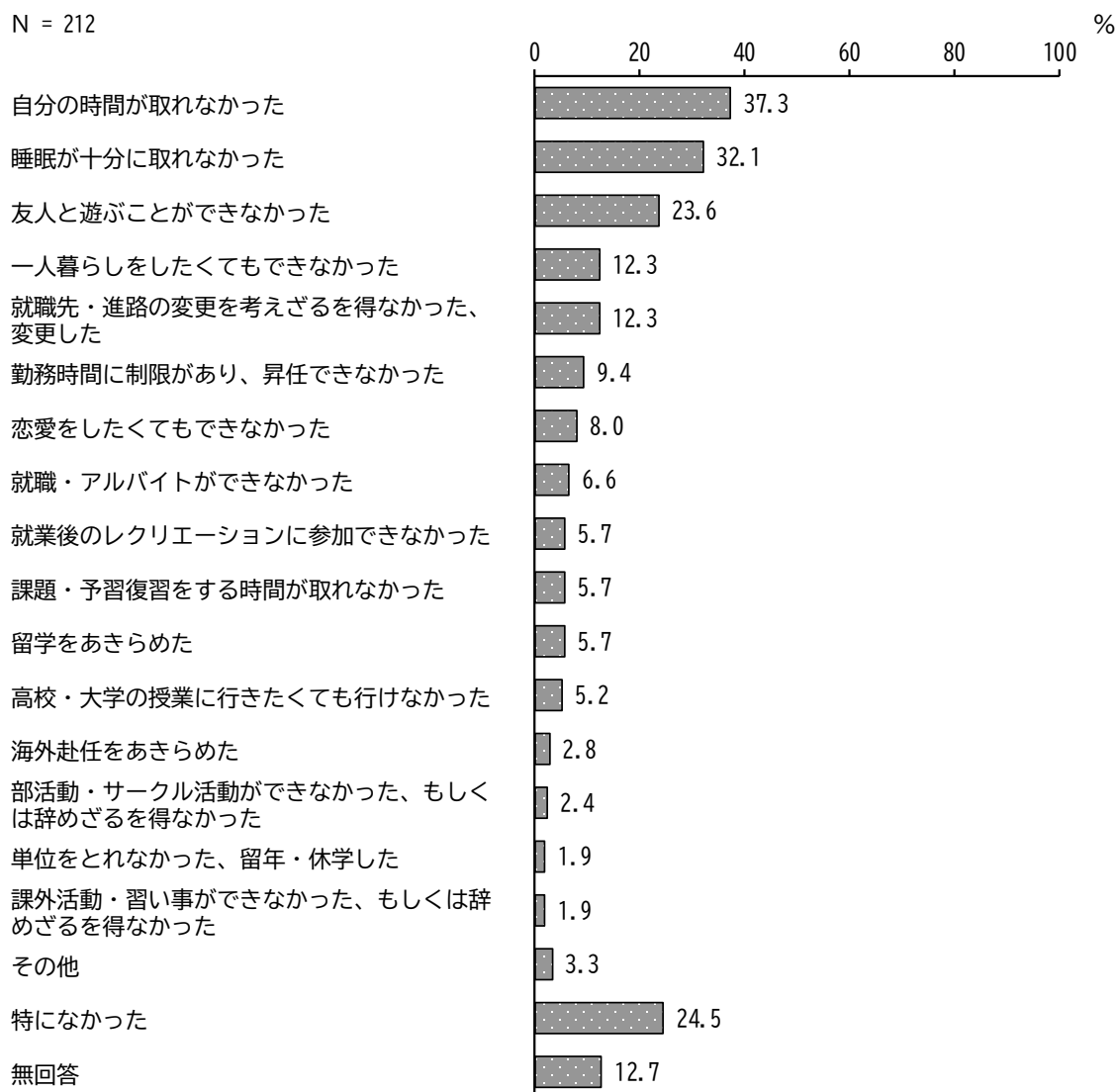
問 18 で家族の中でお世話をしている人が「現在いる」、「現在はいないが、過去にいた」と回答した方にお伺いします。

お世話をしていることで、やりたかったができなかったこと、あきらめたことはありますか。

(問 19. ⑧)【複数回答】

「自分の時間が取れなかった」の割合が 37.3%、「睡眠が十分に取れなかった」の割合が 32.1%となっています。

図表 32-20 お世話していることで、できなかったこと、あきらめたこと



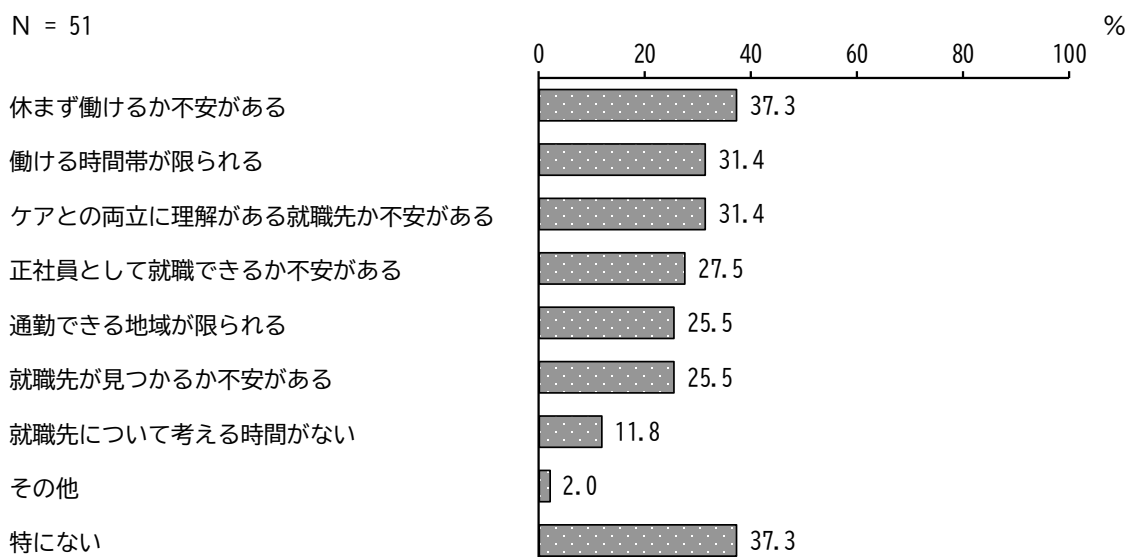
※N（回答数）=212 は、問 18 でお世話を必要とする人が「現在いる」「現在はいないが、過去にいた」と回答した 427 件から、お世話をしている人が「子ども」のみかつお世話を必要とする状況が「若い」のみの回答（子どもの育児のみをしていると思われる）215 件を除いた件数です。

問 18 で家族の中でお世話をしている人が「現在いる」と回答した方で、これから就職を考えている方にお伺いします。

お世話をしていることで、就職に関し不安はありますか。(問 19. ⑪)【複数回答】

「休まず働けるか不安がある」の割合が 37.3%、「働ける時間帯が限られる」、「ケアとの両立に理解がある就職先か不安がある」の割合が 31.4%となっています。

図表 32-21 就職への不安



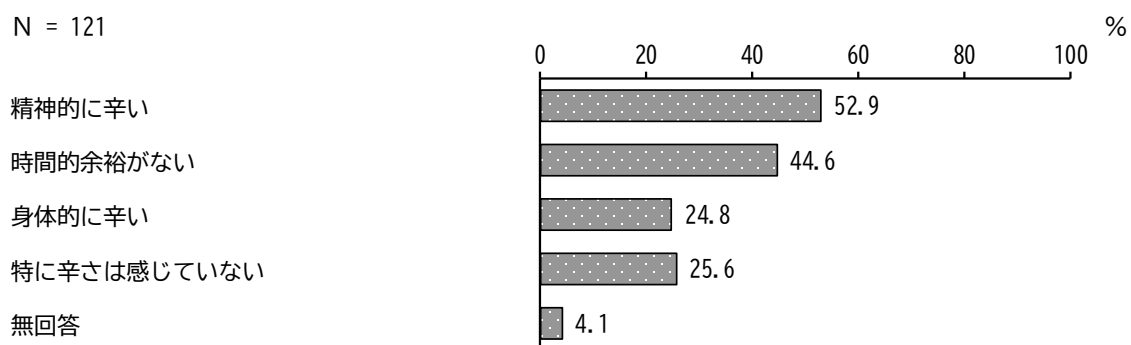
※N(回答数)=51は、問 18 でお世話を必要とする人が「現在いる」と回答し、問 19. ⑪を回答した 96 件から、お世話をしている人が「子ども」のみかつお世話を必要とする状況が「幼い」のみの回答(子どもの育児のみをしていると思われる)45 件を除いた件数です。

問 18 で家族の中でお世話をしている人が「現在いる」と回答した方にお伺いします。

お世話をすることに辛さを感じていますか。(問 19. ⑬)【複数回答】

「精神的に辛い」の割合が 52.9%、「時間的余裕がない」の割合が 44.6%となっています。

図表 32-22 お世話をすることに感じている辛さ



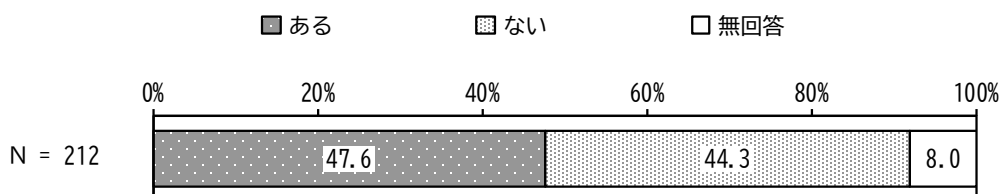
※N(回答数)=121は、問 18 でお世話を必要とする人が「現在いる」と回答した 333 件から、お世話をしている人が「子ども」のみかつお世話を必要とする状況が「幼い」のみの回答(子どもの育児のみをしていると思われる)212 件を除いた件数です。

問 18 で家族の中でお世話をしている人が「現在いる」、「現在はいないが、過去にいた」と回答した方にお伺いします。

お世話を必要としている家族のことや、お世話の悩みを誰かに相談したことはありますか。(問 21)

「ある」の割合が 47.6%、「ない」の割合が 44.3%となっています。

図表 32-23 お世話の悩みの相談経験



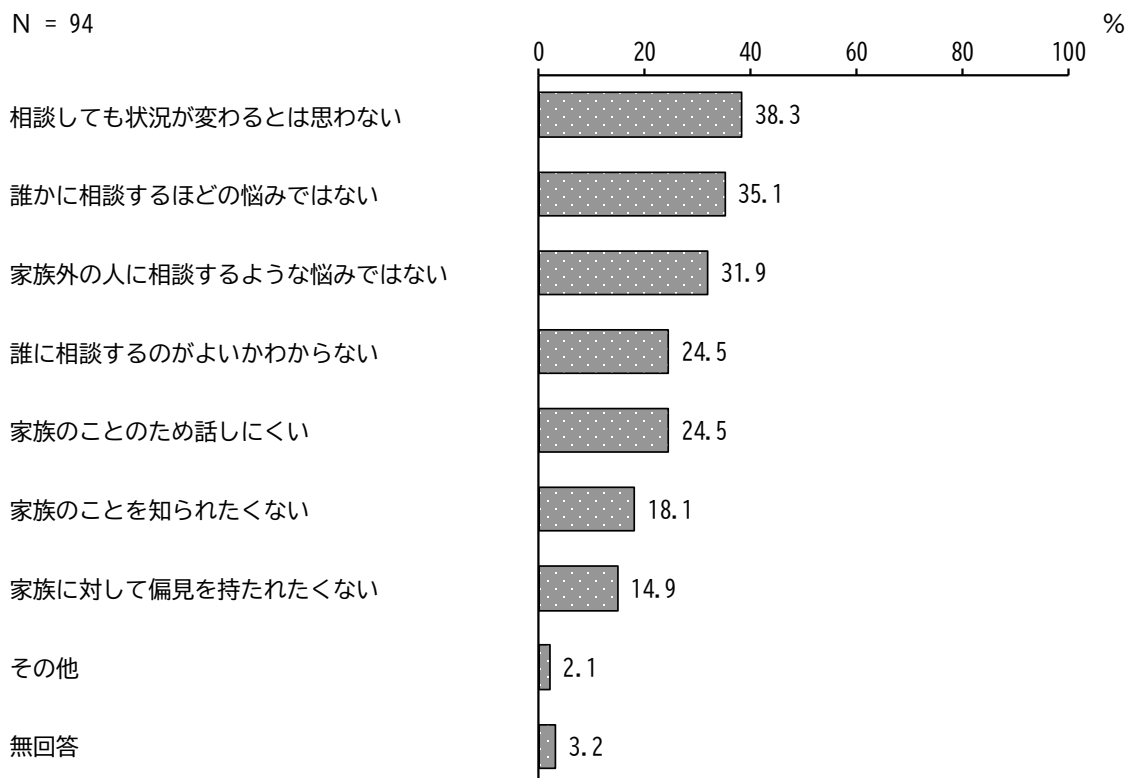
※N (回答数) = 212 は、問 18 でお世話を必要とする人が「現在いる」「現在はいないが、過去にいた」と回答した 427 件から、お世話をしている人が「子ども」のみかつお世話を必要とする状況が「幼い」のみの回答（子どもの育児のみをしていると思われる）215 件を除いた件数です。

問 21 で相談したことが「ない」と回答した方にお聞きします。

相談していない理由を教えてください。(問 23)【複数回答】

「相談しても状況が変わると思わない」の割合が 38.3%、「誰かに相談するほどの悩みではない」の割合が 35.1%、「家族外の人に相談するような悩みではない」の割合が 31.9%となっています。

図表 32-24 相談をしていない理由



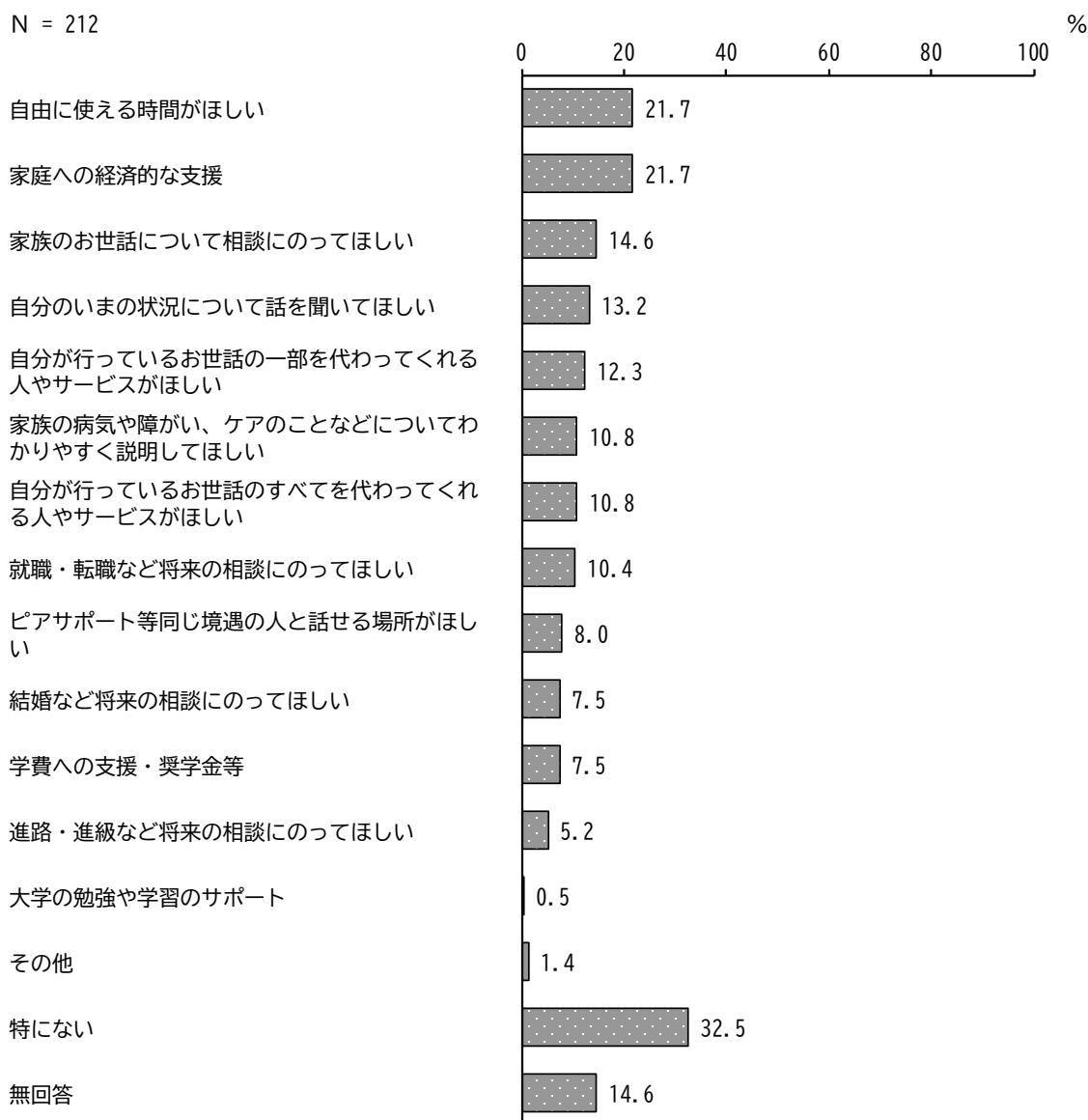
※N (回答数) = 94 は、問 18 でお世話を必要とする人が「現在いる」「現在はいないが、過去にいた」と回答した 427 件から、お世話をしている人が「子ども」のみかつお世話を必要とする状況が「幼い」のみの回答（子どもの育児のみをしていると思われる）215 件を除いた件数のうち、お世話の悩みの相談経験が「ない」と回答した件数です。

問 18 で家族の中でお世話をしている人が「現在いる」、「現在はいないが、過去にいた」と回答した方にお伺いします。

大学や職場、周りの大人に助けてほしいことや、必要としている支援はありますか。(問 25)【複数回答】

「自由に使える時間がほしい」、「家庭への経済的な支援」の割合が 21.7%、「家族のお世話について相談にのってほしい」の割合が 14.6%となっています。

図表 32-25 必要としている支援



※N（回答数）=212 は、問 18 でお世話を必要とする人が「現在いる」「現在はいないが、過去にいた」と回答した 427 件から、お世話をしている人が「子ども」のみかつお世話を必要とする状況が「若い」のみの回答（子どもの育児のみをしていると思われる）215 件を除いた件数です。

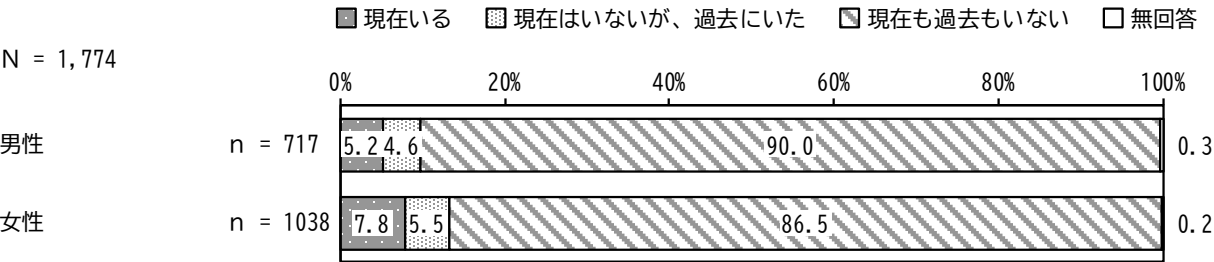
V クロス集計

(1) 性別クロス集計

性別のお世話をしている人の有無	問1. 性別×問18. お世話の有無
-----------------	--------------------

性別にみると、男性より女性の方がお世話をしている人が「いる」の割合が高くなっています。

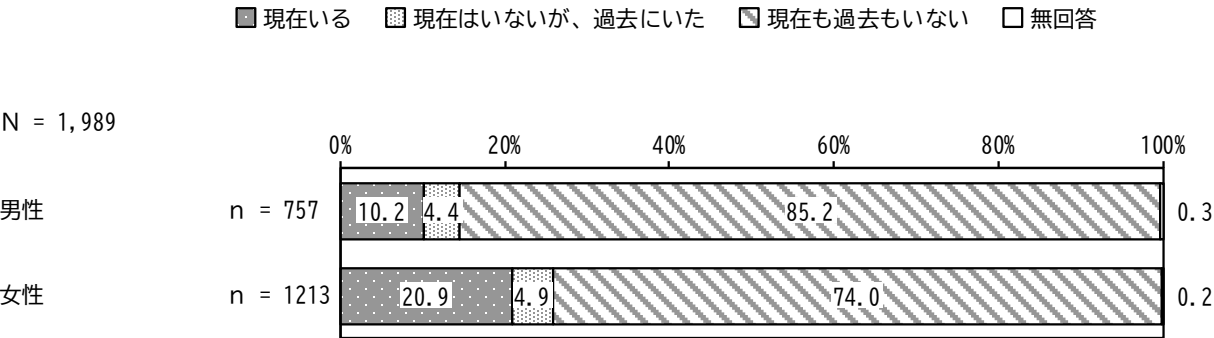
図表 41 性別×お世話の有無



※N（回答数）＝1,774 は、全回答数 1,989 件から、お世話をしている人が「子ども」のみかつお世話を必要とする状況が「幼い」のみの回答（子どもの育児のみをしていると思われる）215 件を除いた件数です。

図表 41－1 性別×お世話の有無

<参考>



(2) 年齢別クロス集計

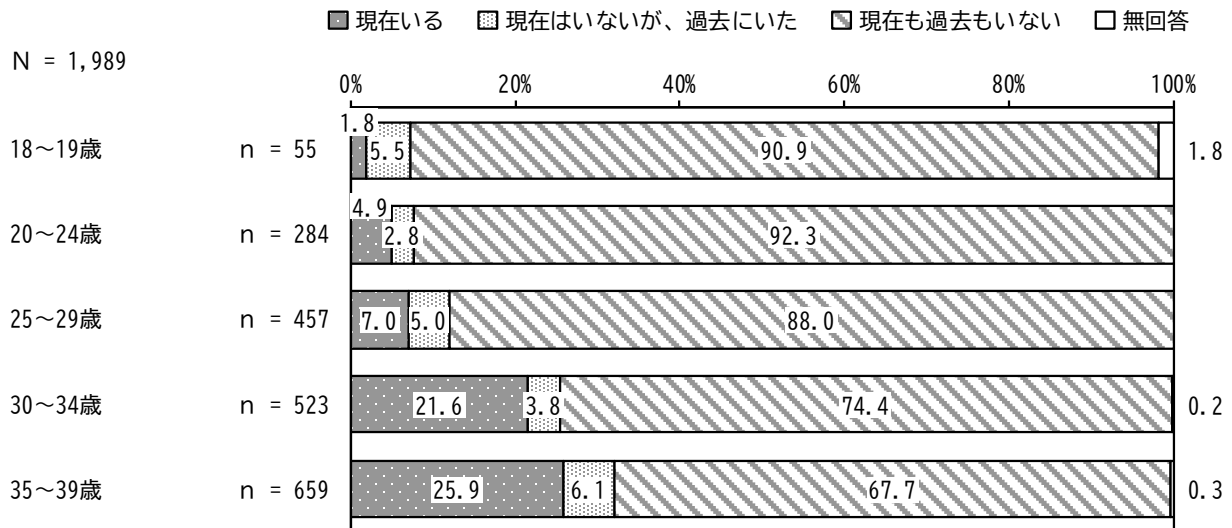
①年齢別のお世話をしている人の有無

問2. 年齢×問18. お世話の有無

年齢別にみると、20～24歳で「現在も過去もない」の割合が高くなっています。

<参考>

図表 42-1 年齢別×お世話の有無（P61 図表 32-3の参考）



どの年齢においても「母親」の割合が高くなっています。

図表 42-2 年齢別×お世話を一緒に行っている人

単位：％

区分	N (件)	母親	父親	祖母	祖父	きょうだい	親戚の人	配偶者	自分のみ	用ル福祉サービス（ヘルパーなど）を利ヘ	その他	無回答
全 体	212	40.6	23.1	3.8	—	24.5	3.8	16.5	21.7	13.2	2.8	11.3
18～19歳	4	75.0	50.0	25.0	—	100.0	25.0	—	—	25.0	—	—
20～24歳	21	52.4	38.1	9.5	—	23.8	—	—	9.5	14.3	4.8	9.5
25～29歳	42	47.6	33.3	7.1	—	19.0	7.1	—	14.3	9.5	—	16.7
30～34歳	62	38.7	19.4	1.6	—	21.0	4.8	16.1	32.3	16.1	3.2	8.1
35～39歳	82	34.1	15.9	1.2	—	26.8	1.2	30.5	22.0	12.2	3.7	11.0

※N（回答数）＝212 は、問 18 でお世話を必要とする人が「現在いる」「現在はいないが、過去にいた」と回答した 427 件から、お世話をしている人が「子ども」のみかつお世話を必要とする状況が「若い」のみの回答（子どもの育児のみをしていると思われる）215 件を除いた件数です。

<参考>

図表 42-2-1 年齢別×お世話を一緒に行っている人

単位：％

区分	N (件)	母親	父親	祖母	祖父	きょうだい	親戚の人	配偶者	自分のみ	用ル福祉サービス（ヘルパーなど）を利ヘ	その他	無回答
全 体	427	23.2	14.1	3.0	0.5	12.9	2.6	51.3	14.5	7.3	2.1	8.7
18～19歳	4	75.0	50.0	25.0	—	100.0	25.0	—	—	25.0	—	—
20～24歳	22	50.0	36.4	9.1	—	22.7	—	4.5	9.1	13.6	4.5	9.1
25～29歳	55	41.8	30.9	5.5	—	16.4	5.5	23.6	14.5	7.3	—	12.7
30～34歳	133	21.8	9.8	2.3	0.8	9.8	3.0	54.1	18.0	9.0	2.3	7.5
35～39歳	211	15.6	9.5	1.9	0.5	11.4	1.4	63.0	12.8	5.2	2.4	8.1

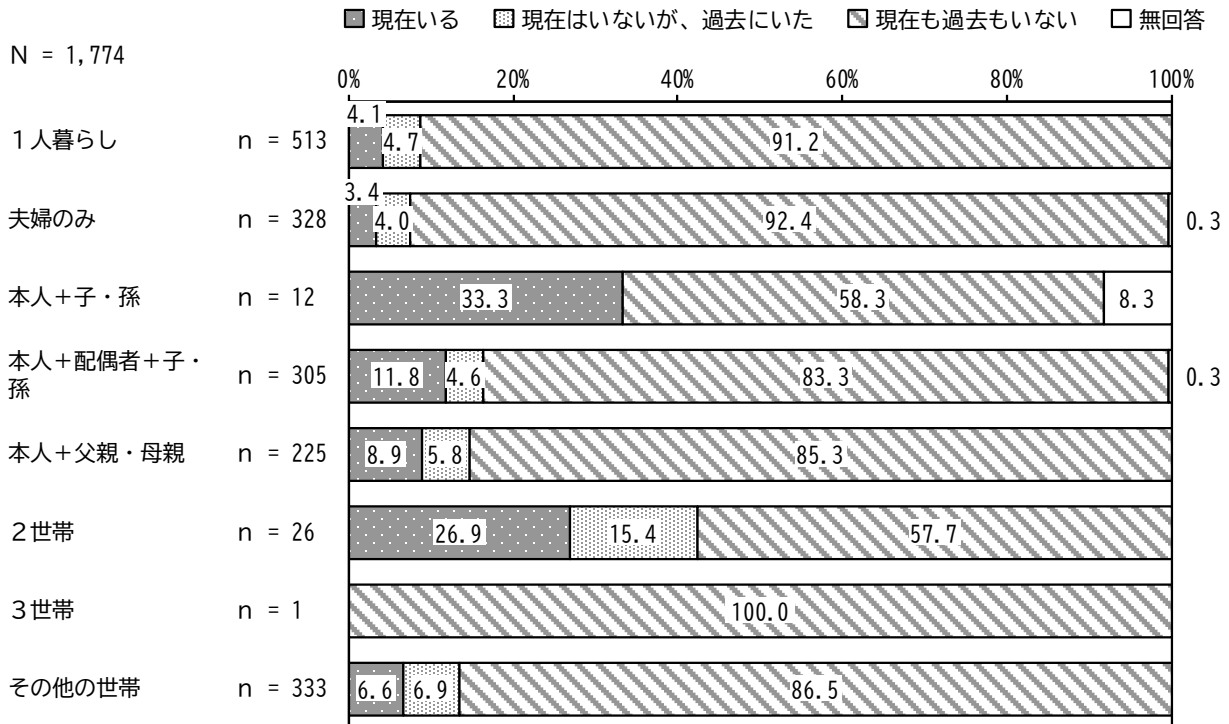
※N（回答数）＝427 は、問 18 でお世話を必要とする人が「現在いる」「現在はいないが、過去にいた」と回答した件数です。

(3) 家族構成別クロス集計

①家族構成別×お世話の有無

家族構成別にみると、本人+子・孫で「現在いる」の割合が高くなっています。

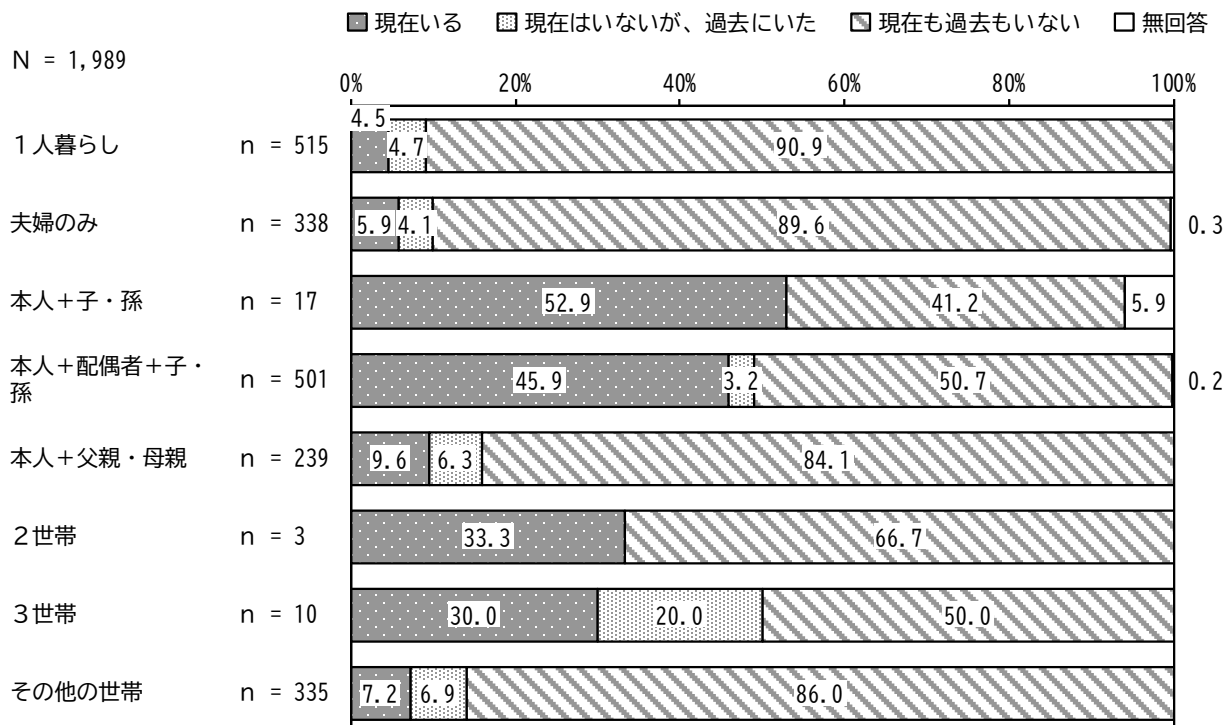
図表 43-1 家族構成別×お世話の有無



※N（回答数）=1,774は、全回答数1,989件から、お世話をしている人が「子ども」のみかつお世話を必要とする状況が「若い」のみの回答（子どもの育児のみをしていると思われる）215件を除いた件数です。

<参考>

図表 43-1-1 家族構成別×お世話の有無



※2世帯=父親・母親+子・孫もしくは父親・母親+祖父・祖母

3世帯=父親・母親+子・孫+祖父・祖母

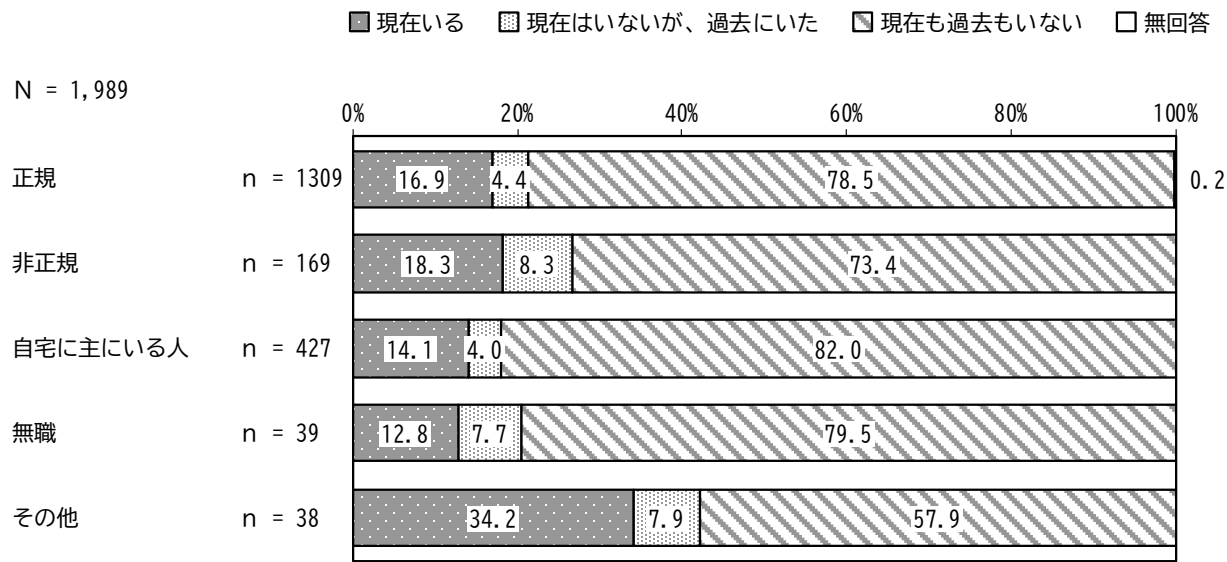
その他の世帯=上記に該当しないもの

(4) 職業別クロス集計

①職業とお世話の有無	問4. 職業×問18. お世話の有無
------------	--------------------

<参考>

図表 44－1 職業×お世話の有無（P61 図表 32-4 の参考）



非正規で「母親」、「祖母」の割合が高くなっています。

図表 44-2 職業×お世話を必要としている方

単位：％

区分	N (件)	母親	父親	祖母	祖父	きょうだい	子ども	配偶者	その他	無回答
全 体	212	31.1	22.2	28.3	14.2	10.4	20.8	6.6	3.8	1.9
正規	127	29.9	26.0	26.0	11.0	10.2	20.5	8.7	4.7	2.4
非正規	27	37.0	14.8	40.7	14.8	7.4	11.1	—	—	—
自宅に主にいる人	41	34.1	17.1	31.7	22.0	14.6	26.8	4.9	—	2.4
無職	8	25.0	12.5	25.0	—	—	37.5	—	—	—
その他	8	25.0	25.0	12.5	37.5	12.5	—	—	25.0	—

※N（回答数）＝212 は、問18でお世話を必要とする人が「現在いる」「現在はいないが、過去にいた」と回答した427件から、お世話をしている人が「子ども」のみかつお世話を必要とする状況が「幼い」のみの回答（子どもの育児のみをしていると思われる）215件を除いた件数です。

※正規＝会社員（正社員）、医療関係者、経営者・役員、公務員（教職員除く）、教職員

非正規＝会社員（契約社員・派遣社員）、パート・アルバイト

自宅に主にいる人＝学生、専業主婦・主夫、自営業・自由業

無職＝無職

その他＝士業、NGO・NPO法人職員、その他

<参考>

図表 44-2-1 職業×お世話を必要としている方

単位：％

区分	N (件)	母親	父親	祖母	祖父	きょうだい	子ども	配偶者	その他	無回答
全 体	427	15.5	11.0	14.1	7.0	5.2	60.7	3.3	1.9	0.9
正規	278	13.7	11.9	11.9	5.0	4.7	63.7	4.0	2.2	1.1
非正規	45	22.2	8.9	24.4	8.9	4.4	46.7	—	—	—
自宅に主にいる人	77	18.2	9.1	16.9	11.7	7.8	61.0	2.6	—	1.3
無職	8	25.0	12.5	25.0	—	—	37.5	—	—	—
その他	16	12.5	12.5	6.3	18.8	6.3	50.0	—	12.5	—

※N（回答数）＝427 は、問18でお世話を必要とする人が「現在いる」「現在はいないが、過去にいた」と回答した件数です。

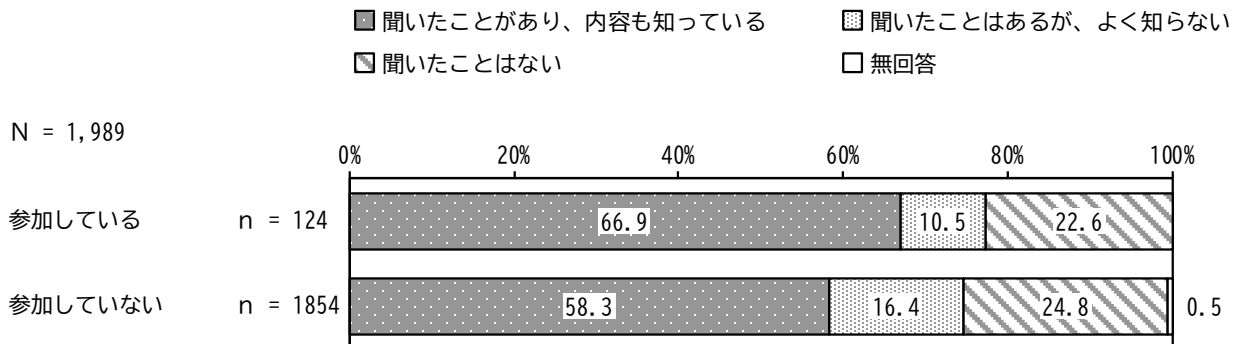
(5) 地域・市民活動の参加状況別クロス集計

地域・市民活動の参加状況と「ヤングケアラー（または若者ケアラー）」の認知度

問 10. 地域・市民活動の参加状況×問 27. 「ヤングケアラー（または若者ケアラー）」の認知度

地域・市民活動の参加状況別にみると、参加しているで「聞いたことがあり、内容も知っている」の割合が高くなっています。

図表 45-1 地域・市民活動の参加状況×「ヤングケアラー（または若者ケアラー）」の認知度



(6) お世話をしている家族の有無別クロス集計

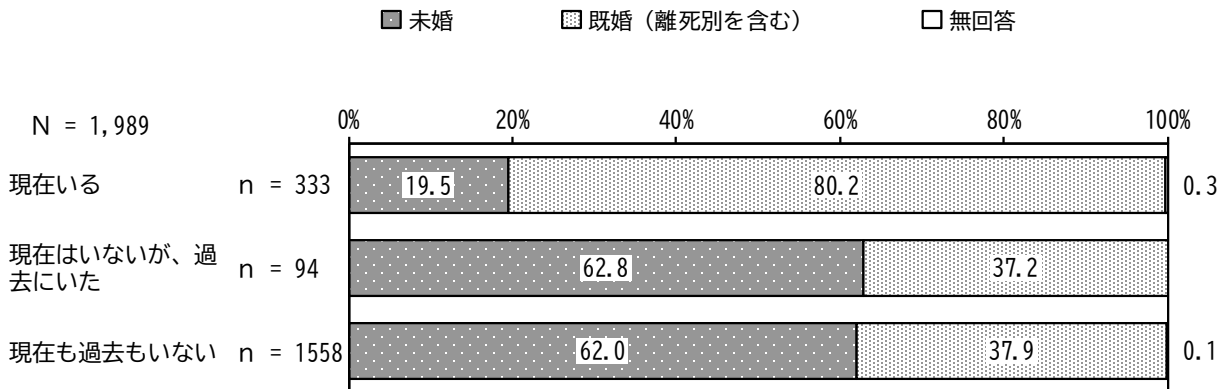
①お世話の有無と現在の婚姻状況

問 18. お世話の有無×問 6. 現在の婚姻状況

お世話の有無別にみると、現在いるで「既婚（離死別を含む）」の割合が高くなっています。

<参考>

図表 46-1 お世話の有無×現在の婚姻状況（P63 図表 32-6の参考）



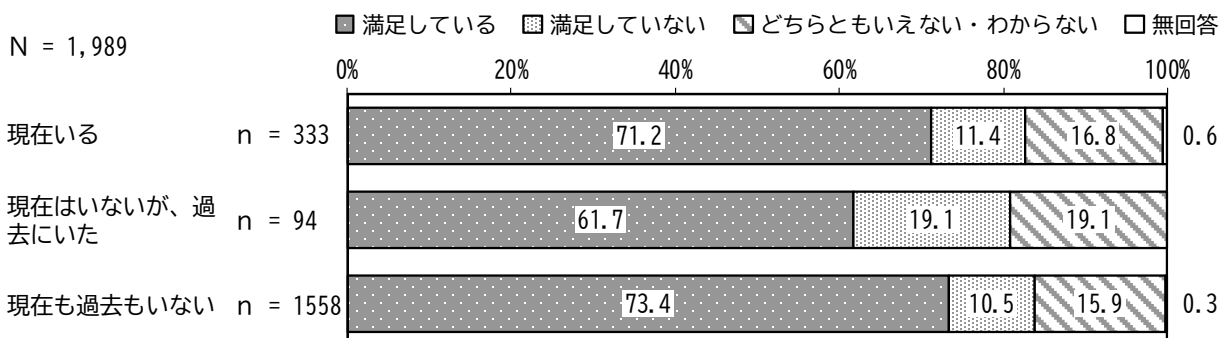
②お世話の有無と生活の満足度

問 18. お世話の有無×問 11. 普段の生活に満足しているか

お世話の有無別にみると、現在はいないが、過去にいたで「満足している」の割合が低くなっています。

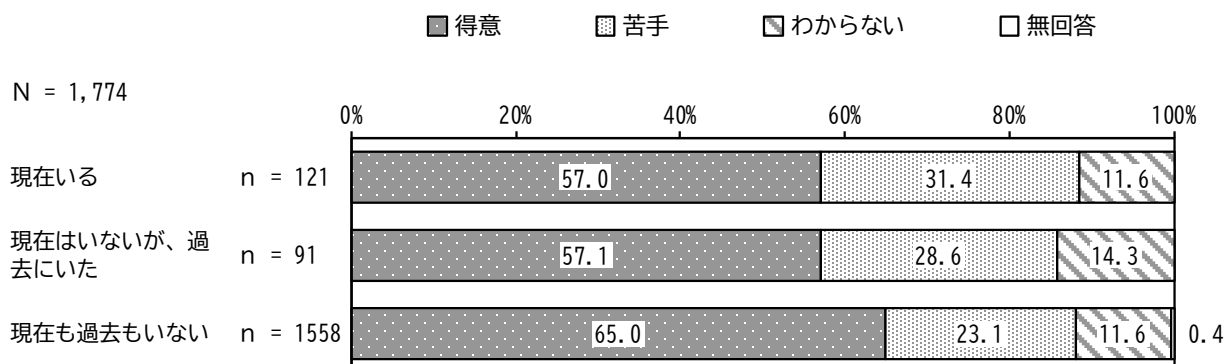
<参考>

図表 46-2 お世話の有無×普段の生活に満足しているか（P63 図表 32-7の参考）



お世話の有無別にみると、「現在いる」で「苦手」の割合が高くなっています。

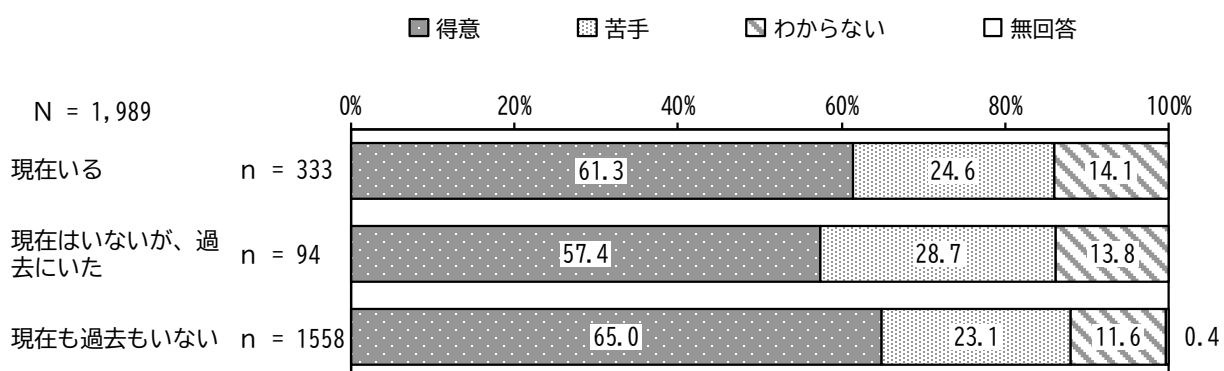
図表 46-3-1 お世話の有無×自身の状況（コミュニケーション）



※N（回答数）=1,774 は、全回答数 1,989 件から、お世話をしている人が「子ども」のみかつお世話を必要とする状況が「幼い」のみの回答（子どもの育児のみをしていると思われる）215 件を除いた件数です。

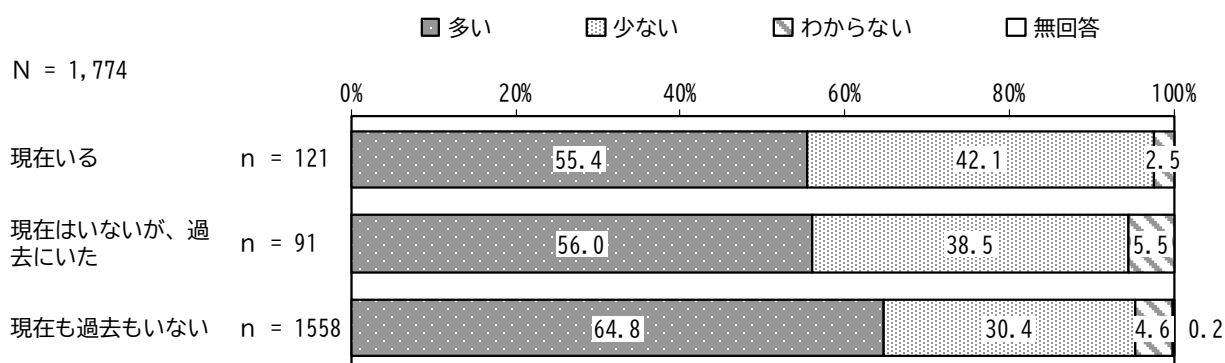
<参考>

図表 46-3-1-1 お世話の有無×自身の状況（コミュニケーション）



お世話の有無別にみると、「現在いる」で「少ない」の割合が高くなっています。

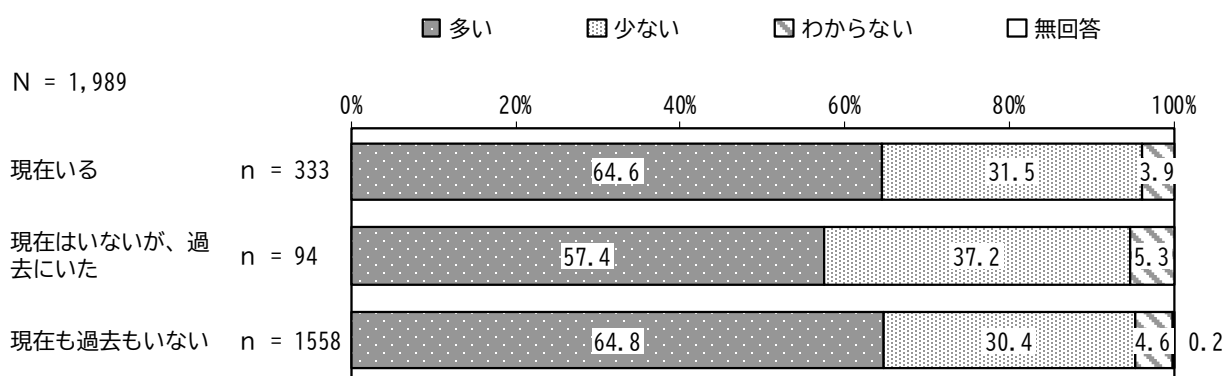
図表 46-3-2 お世話の有無×自身の状況（外出頻度）



※N（回答数）＝1,774 は、全回答数 1,989 件から、お世話をしている人が「子ども」のみかつお世話を必要とする状況が「若い」のみの回答（子どもの育児のみをしていると思われる）215 件を除いた件数です。

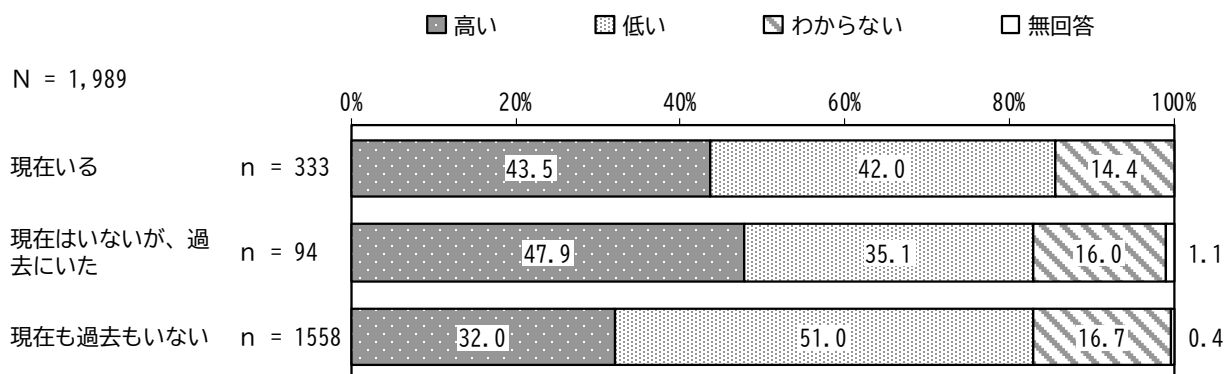
<参考>

図表 46-3-2-1 お世話の有無×自身の状況（外出頻度）



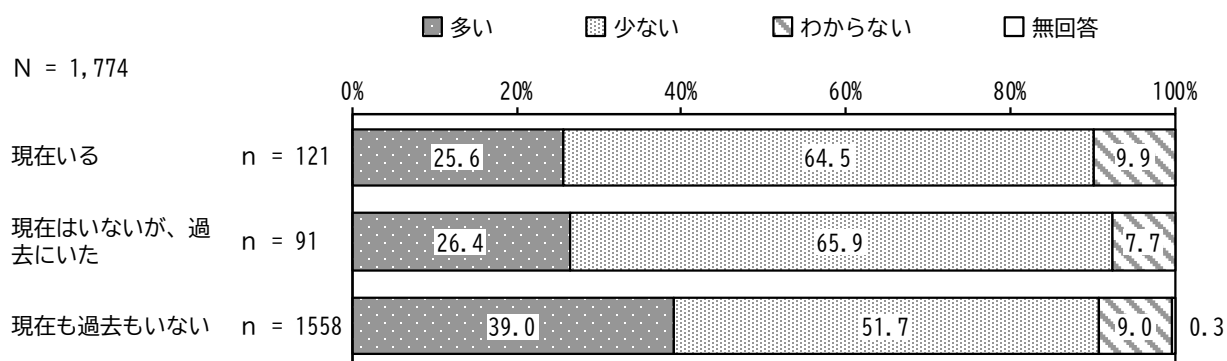
お世話の有無別にみると、「現在はいないが、過去にいた」で「高い」の割合が高くなっています。
 <参考>

図表 46-3-3 お世話の有無×自身の状況（ストレス）（P64 図表 32-8の参考）



お世話の有無別にみると、「現在はいないが、過去にいた」で「少ない」の割合が高くなっています。

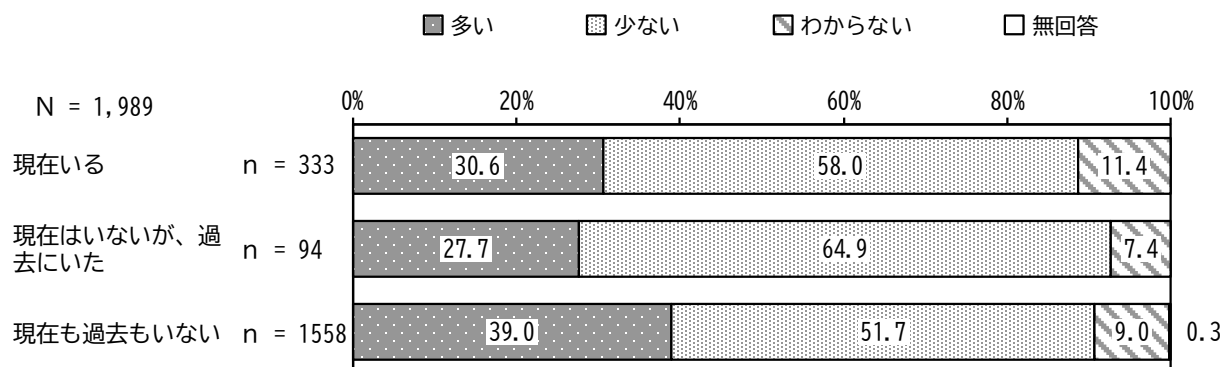
図表 46-3-4 お世話の有無×自身の状況（友人の多さ）



※N（回答数）=1,774 は、全回答数 1,989 件から、お世話をしている人が「子ども」のみかつお世話を必要とする状況が「若い」のみの回答（子どもの育児のみをしていると思われる）215 件を除いた件数です。

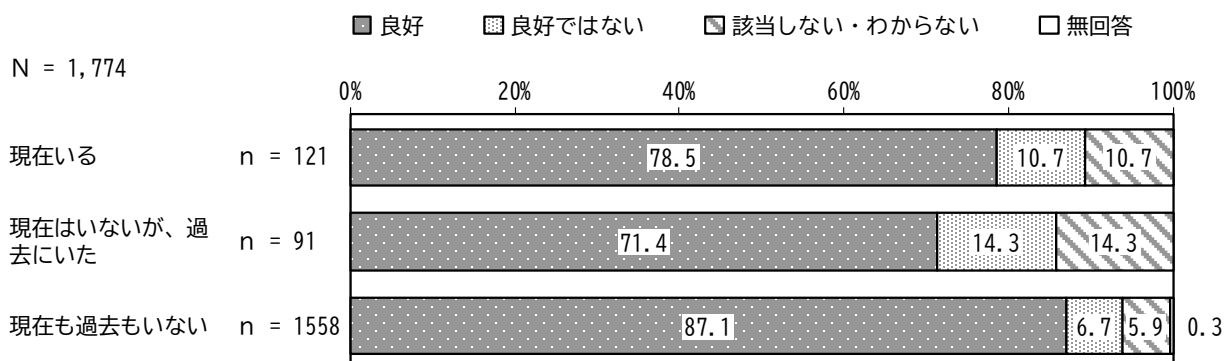
<参考>

図表 46-3-4-1 お世話の有無×自身の状況（友人の多さ）



お世話の有無別にみると、「現在はいないが、過去にいた」で「良好ではない」が高くなっています。

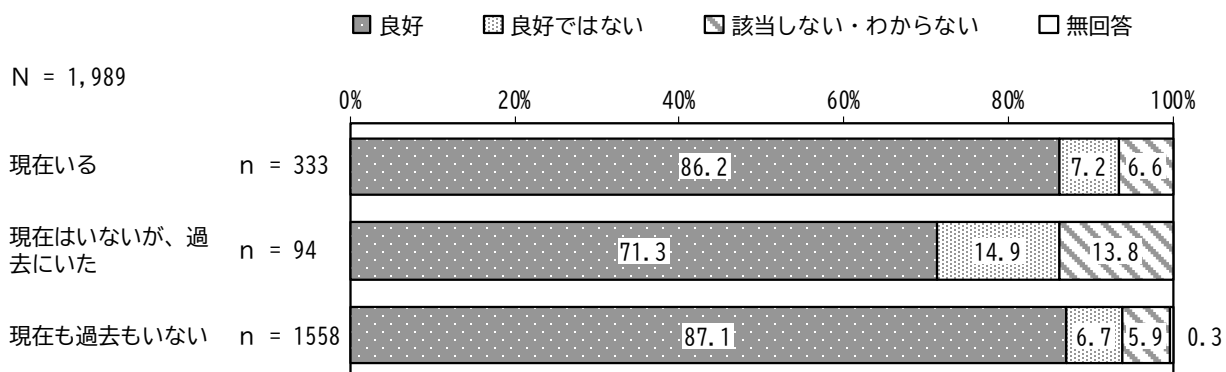
図表 46-3-5 お世話の有無×自身の状況（親との関係）



※N（回答数）＝1,774 は、全回答数 1,989 件から、お世話をしている人が「子ども」のみかつお世話を必要とする状況が「若い」のみの回答（子どもの育児のみをしていると思われる）215 件を除いた件数です。

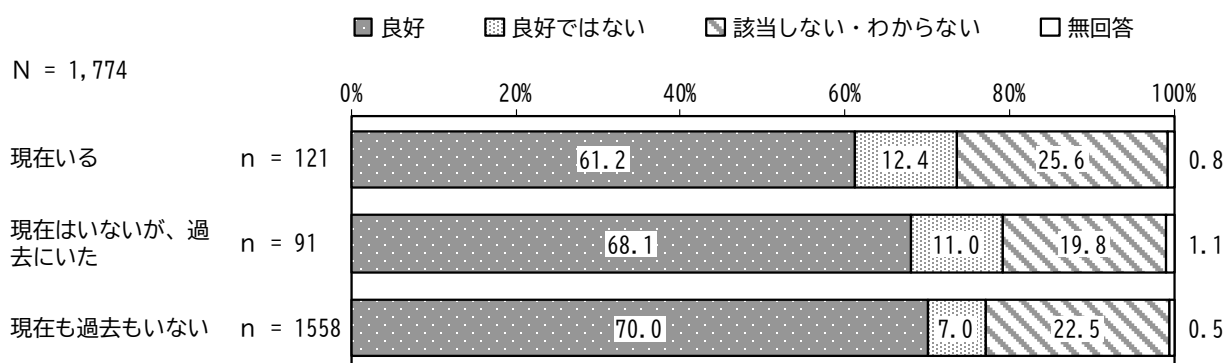
<参考>

図表 46-3-5-1 お世話の有無×自身の状況（親との関係）



お世話の有無別にみると、「現在いる」で「良好ではない」が高くなっています。

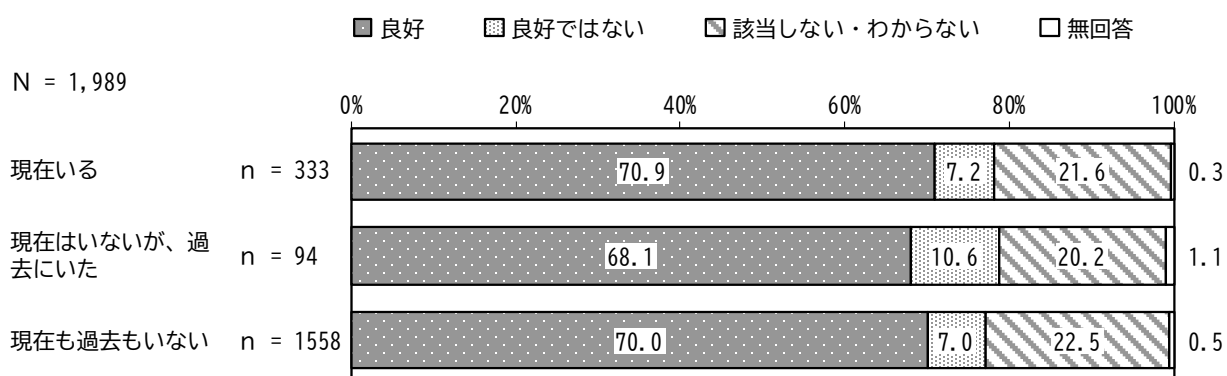
図表 46-3-6 お世話の有無×自身の状況（兄弟との関係）



※N（回答数）=1,774 は、全回答数 1,989 件から、お世話をしている人が「子ども」のみかつお世話を必要とする状況が「若い」のみの回答（子どもの育児のみをしていると思われる）215 件を除いた件数です。

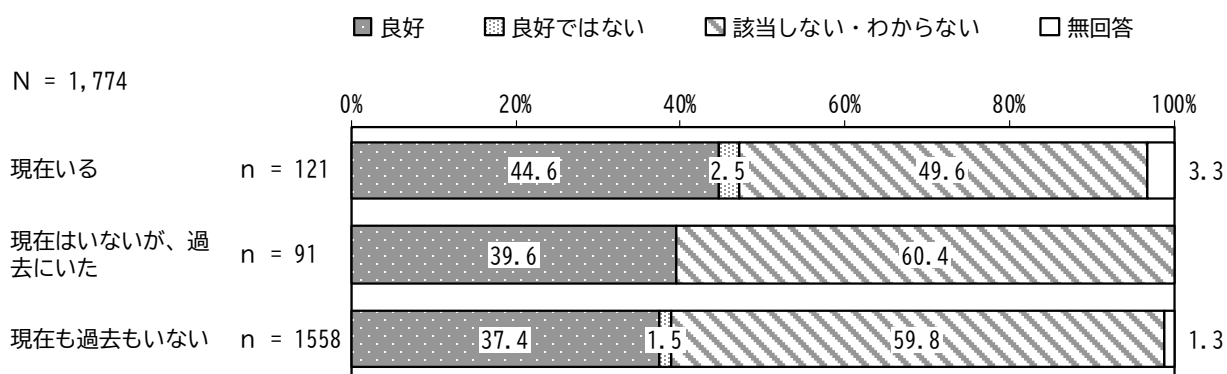
<参考>

図表 46-3-6-1 お世話の有無×自身の状況（兄弟との関係）



お世話の有無別にみると、「現在はいる」で「良好」が高くなっています。

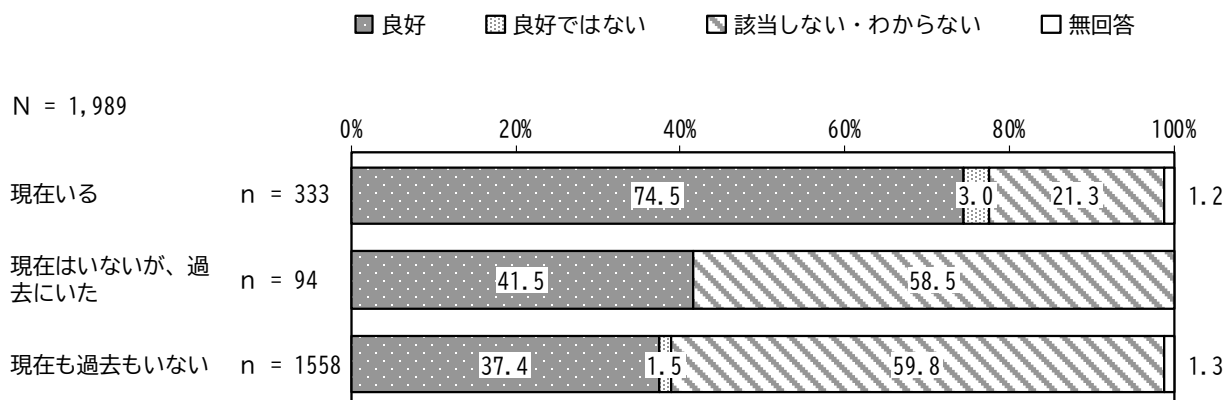
図表 46-3-7 お世話の有無×自身の状況（配偶者との関係）



※N（回答数）＝1,774 は、全回答数 1,989 件から、お世話をしている人が「子ども」のみかつお世話を必要とする状況が「若い」のみの回答（子どもの育児のみをしていると思われる）215 件を除いた件数です。

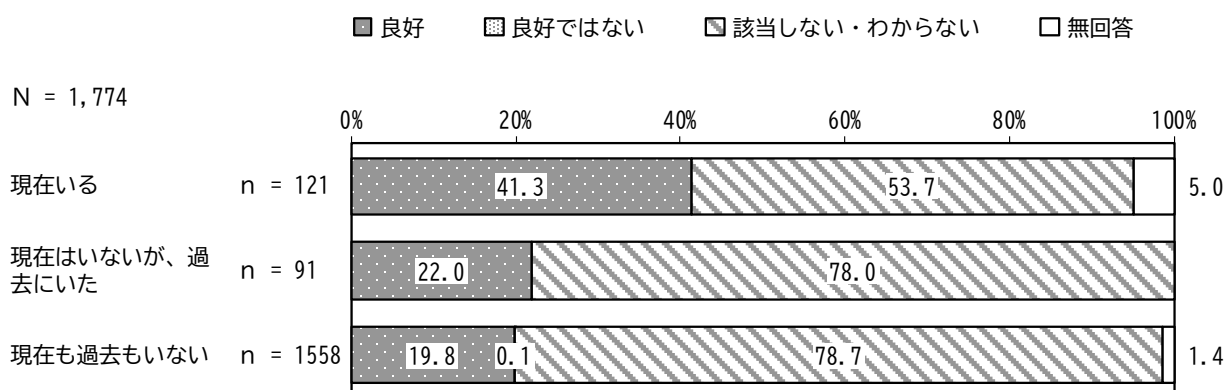
<参考>

図表 46-3-7-1 お世話の有無×自身の状況（配偶者との関係）



お世話の有無別にみると、「現在いる」で「良好」が高くなっています。

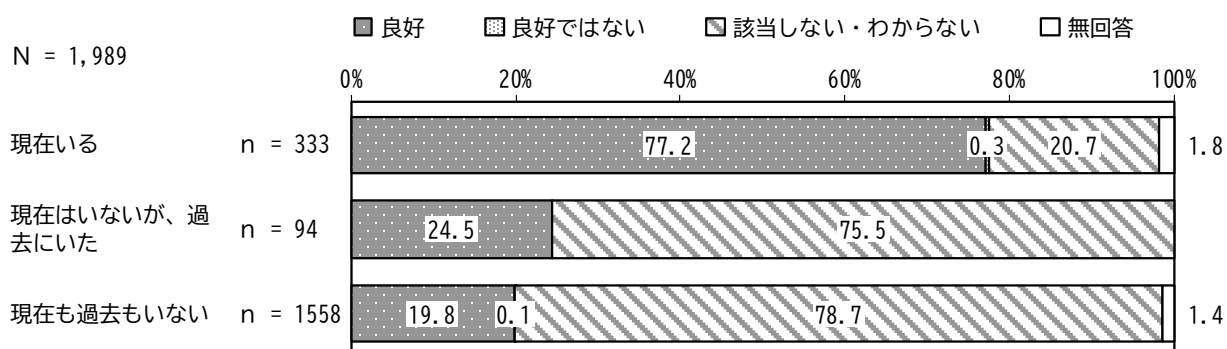
図表 46-3-8 お世話の有無×自身の状況（子どもとの関係）



※N（回答数）＝1,774 は、全回答数 1,989 件から、お世話をしている人が「子ども」のみかつお世話を必要とする状況が「若い」のみの回答（子どもの育児のみをしていると思われる）215 件を除いた件数です。

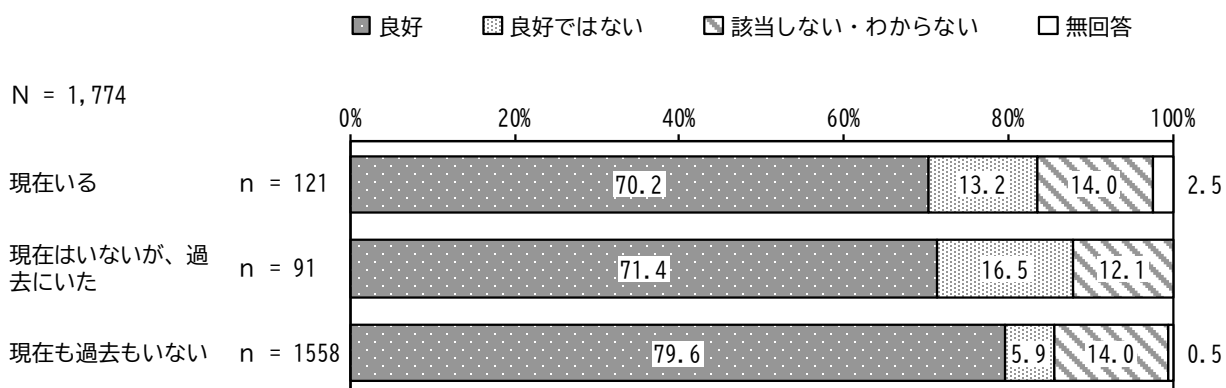
<参考>

図表 46-3-8-1 お世話の有無×自身の状況（子どもとの関係）



お世話の有無別にみると、「現在はいないが、過去にいた」で「良好ではない」が高くなっています。

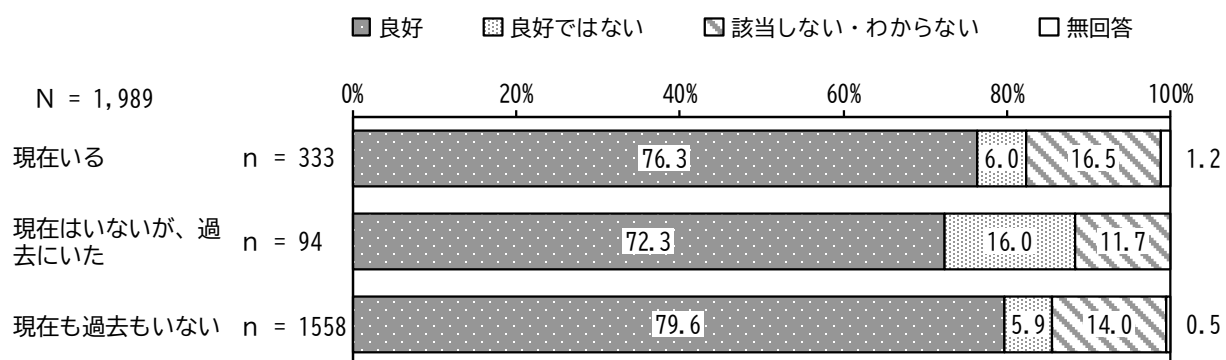
図表 46-3-9 お世話の有無×自身の状況（職場・学校の人間関係）



※N（回答数）＝1,774 は、全回答数 1,989 件から、お世話をしている人が「子ども」のみかつお世話を必要とする状況が「若い」のみの回答（子どもの育児のみをしていると思われる）215 件を除いた件数です。

<参考>

図表 46-3-9-1 お世話の有無×自身の状況（職場・学校の人間関係）



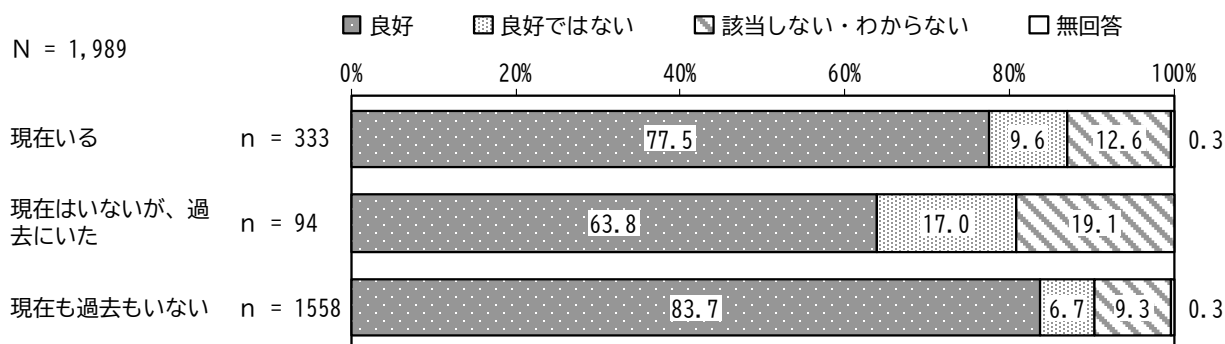
③お世話の有無と自身の状況

問 18. お世話の有無×問 12. 自身の状況（健康状態）

「現在はいないが、過去にいた」で「良好ではない」の割合は、「現在も過去もない」の約3倍高くなっています。

<参考>

図表 46-3-10 お世話の有無×自身の状況（健康状態）（P64 図表 32-9の参考）



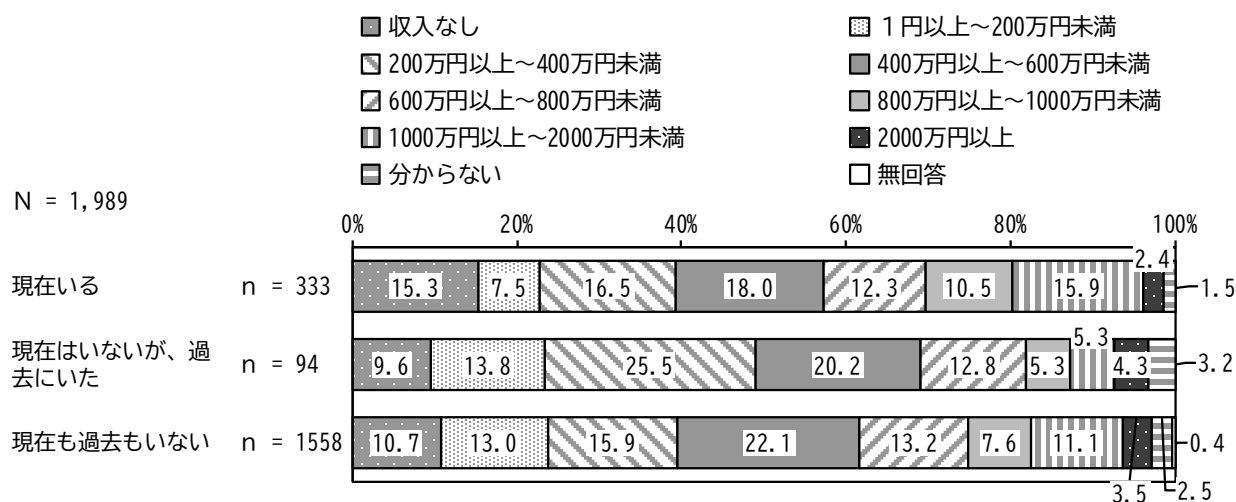
④お世話の有無と収入

問 18. お世話の有無×問 15. 現在の収入

お世話の有無別にみると、現在はいないが、過去にいたで「200万円以上～400万円未満」の割合が高くなっています。

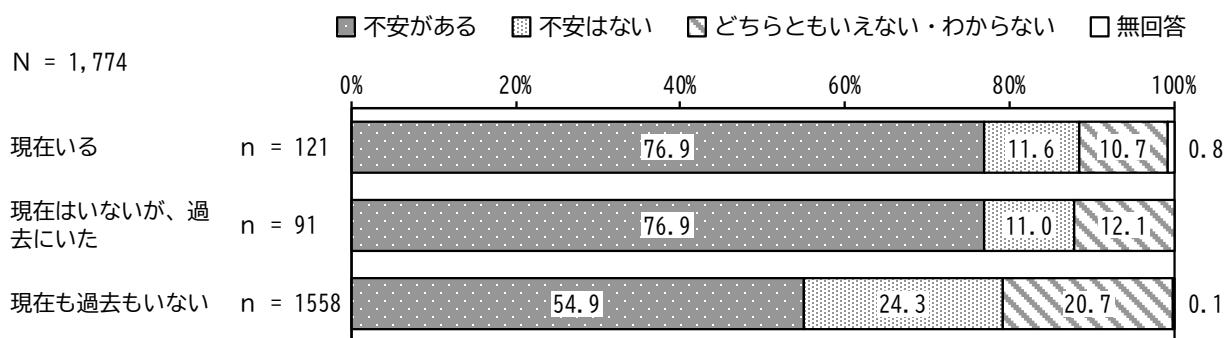
<参考>

図表 46-4 お世話の有無×現在の収入（P65 図表 32-10の参考）



お世話の有無別にみると、「現在いる」「現在はいないが、過去にいた」で「不安がある」の割合が高くなっています。

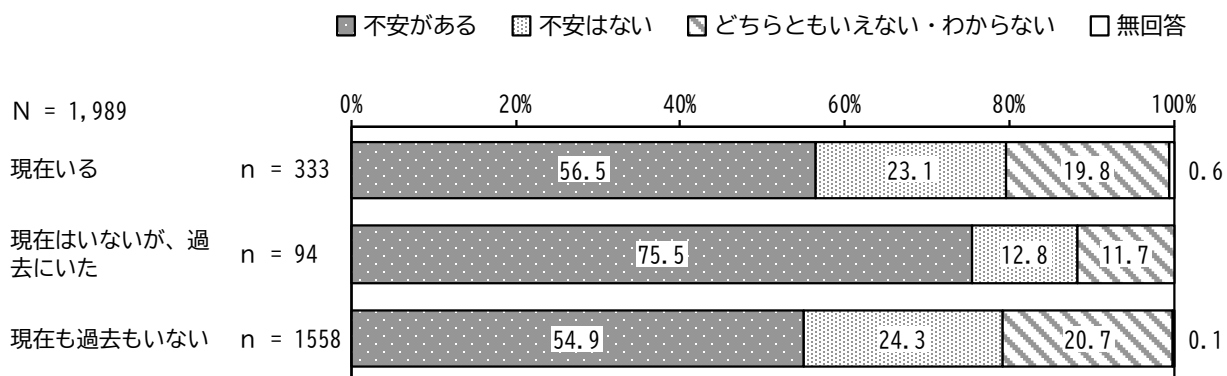
図表 46-5 お世話の有無×将来への不安



※N（回答数）＝1,774 は、全回答数 1,989 件から、お世話をしている人が「子ども」のみかつお世話を必要とする状況が「幼い」のみの回答（子どもの育児のみをしていると思われる）215 件を除いた件数です。

<参考>

図表 46-5-1 お世話の有無×将来への不安



お世話の有無別にみると、「現在いる」「現在はいないが、過去にいた」で「健康」「収入」「老後」に対する不安が高くなっています。

<参考>

図表 46－6 お世話の有無×将来不安な内容（P65 図表 32-11 の参考）

単位：％

区分	N (件)	就職	住まい	健康	収入	結婚	妊娠・ 出産	老後	キャリア アップ	その他	無回答
全 体	1,116	17.1	24.6	29.4	58.4	21.6	21.3	39.1	24.1	5.4	4.9
現在いる	188	8.0	31.9	37.2	55.3	8.5	13.3	40.4	25.0	12.2	6.9
現在はいないが、過去にいた	71	21.1	22.5	38.0	66.2	18.3	22.5	47.9	21.1	2.8	2.8
現在も過去もない	855	18.7	23.0	26.9	58.5	24.8	22.9	38.0	24.2	4.1	4.7

※N（回答数）＝1,116 は、問 16 で将来について「不安がある」と回答した件数です。

(7) お世話をを行う時間別クロス集計

①平日と休日のお世話の頻度とお世話の時間

平日に比べると休日の方がお世話をする時間が長くなっています。

①－１ お世話の頻度と平日のお世話の時間

問 19④. お世話の頻度×問 19⑤. 平日のお世話の時間

図表 47－１－１ お世話をしている頻度×お世話をを行う時間（平日）

単位：％

区分	N (件)	1 時間 未 満	3 1 時間 時間 未 満 上	5 3 時間 時間 未 満 上	7 5 時間 時間 未 満 上	7 時間 以上	無 回 答
全 体	212	17.5	27.4	14.6	9.9	19.3	11.3
ほぼ毎日	110	8.2	26.4	20.0	14.5	30.0	0.9
週に3～5日	20	20.0	60.0	15.0	5.0	-	-
週に1～2日	18	50.0	33.3	5.6	11.1	-	-
1か月に数日	35	42.9	25.7	5.7	5.7	17.1	2.9
その他	5	-	40.0	20.0	-	20.0	20.0

※N（回答数）＝212 は、問 18 でお世話を必要とする人が「現在いる」「現在はいないが、過去にいた」と回答した 427 件から、お世話をしている人が「子ども」のみかつお世話を必要とする状況が「幼い」のみの回答（子どもの育児のみをしていると思われる）215 件を除いた件数です。

<参考>

図表 47－１－１－１ お世話をしている頻度×お世話をを行う時間（平日）

単位：％

区分	N (件)	1 時間 未 満	3 1 時間 時間 未 満 上	5 3 時間 時間 未 満 上	7 5 時間 時間 未 満 上	7 時間 以上	無 回 答
全 体	427	10.3	16.2	17.8	11.0	38.2	6.6
ほぼ毎日	311	3.5	12.9	20.9	13.2	49.2	0.3
週に3～5日	22	18.2	54.5	18.2	9.1	-	-
週に1～2日	23	60.9	26.1	4.3	8.7	-	-
1か月に数日	35	42.9	25.7	5.7	5.7	17.1	2.9
その他	6	-	33.3	16.7	-	33.3	16.7

※N（回答数）＝427 は、問 18 でお世話を必要とする人が「現在いる」「現在はいないが、過去にいた」と回答した件数です。

図表 47－１－２ お世話をしている頻度×お世話を行う時間（休日）

単位：％

区分	N (件)	1 時間 未満	3 1 時間 時間 未満 以上	5 3 時間 時間 未満 以上	7 5 時間 時間 未満 以上	7 時間 以上	無 回 答
全 体	212	10.4	22.2	15.6	9.9	30.2	11.8
ほぼ毎日	110	4.5	16.4	17.3	15.5	45.5	0.9
週に3～5日	20	20.0	55.0	25.0	－	－	－
週に1～2日	18	27.8	50.0	5.6	11.1	5.6	－
1か月に数日	35	22.9	20.0	20.0	2.9	28.6	5.7
その他	5	－	40.0	20.0	－	20.0	20.0

※N（回答数）＝212 は、問 18 でお世話を必要とする人が「現在いる」「現在はいないが、過去にいた」と回答した 427 件から、お世話をしている人が「子ども」のみかつお世話を必要とする状況が「幼い」のみの回答（子どもの育児のみをしていると思われる）215 件を除いた件数です。

<参考>

図表 47－１－２－１ お世話をしている頻度×お世話を行う時間（休日）

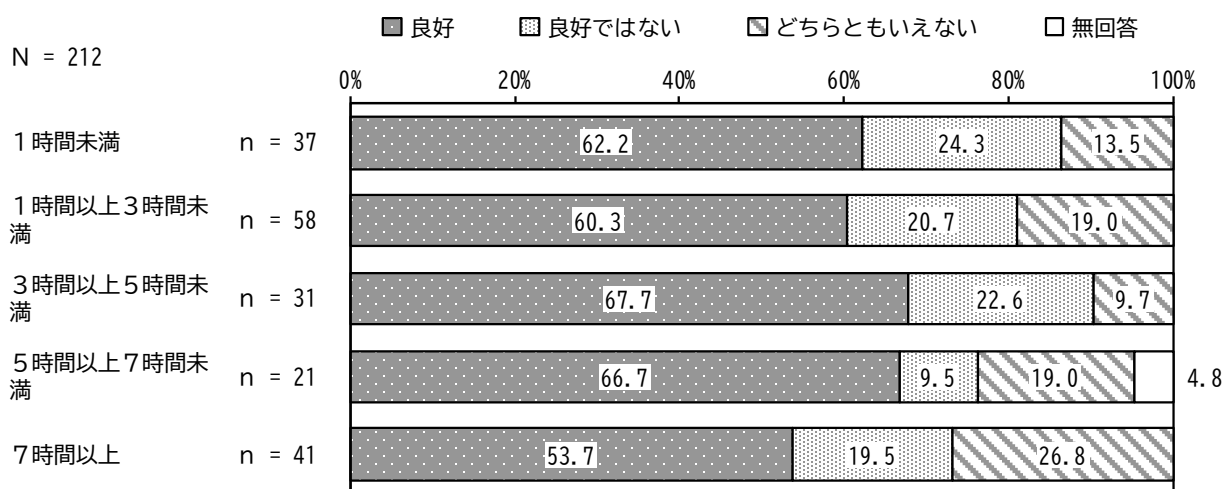
単位：％

区分	N (件)	1 時間 未満	3 1 時間 時間 未満 以上	5 3 時間 時間 未満 以上	7 5 時間 時間 未満 以上	7 時間 以上	無 回 答
全 体	427	5.2	11.7	8.9	8.4	58.8	7.0
ほぼ毎日	311	1.6	6.4	7.4	9.6	74.3	0.6
週に3～5日	22	18.2	50.0	22.7	4.5	4.5	－
週に1～2日	23	21.7	43.5	8.7	13.0	13.0	－
1か月に数日	35	22.9	20.0	20.0	2.9	28.6	5.7
その他	6	－	33.3	16.7	－	33.3	16.7

※N（回答数）＝427 は、問 18 でお世話を必要とする人が「現在いる」「現在はいないが、過去にいた」と回答した件数です。

平日1日当たりのお世話に費やす時間別にみると、時間の多い少ないと健康状態について、特に関係性は見られません。

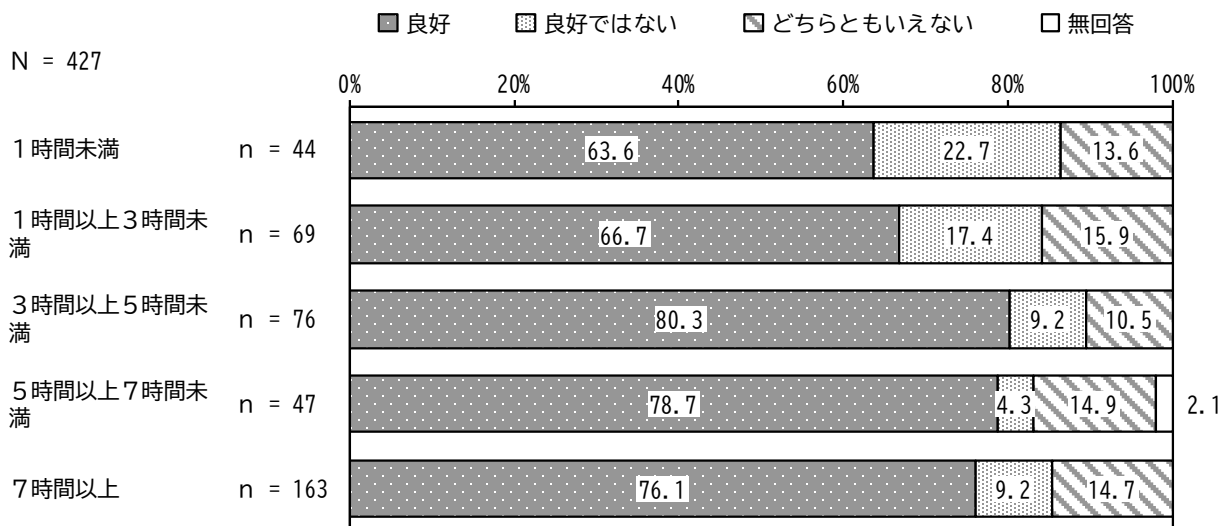
図表 47-2 お世話を行う時間（平日）×健康状態



※N（回答数）=212 は、問 18 でお世話を必要とする人が「現在いる」「現在はいないが、過去にいた」と回答した 427 件から、お世話をしている人が「子ども」のみかつお世話を必要とする状況が「若い」のみの回答（子どもの育児のみをしていると思われる）215 件を除いた件数です。

<参考>

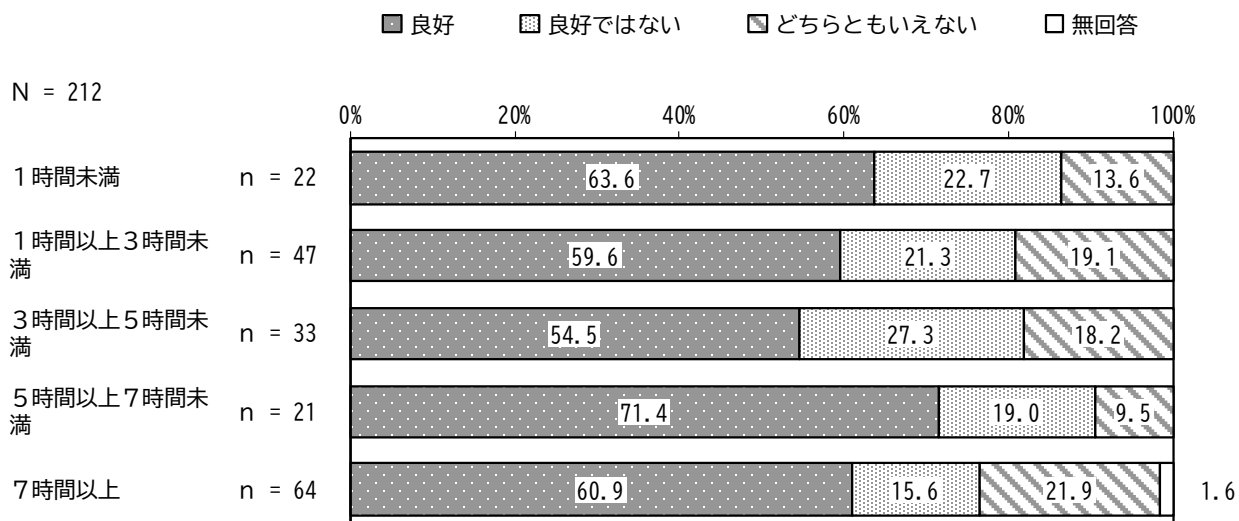
図表 47-2-1 お世話を行う時間（平日）×健康状態



※N（回答数）=427 は、問 18 でお世話を必要とする人が「現在いる」「現在はいないが、過去にいた」と回答した件数です。

休日1日当たりのお世話に費やす時間別にみると、時間の多い少ないと健康状態について、特に関係性は見られません。

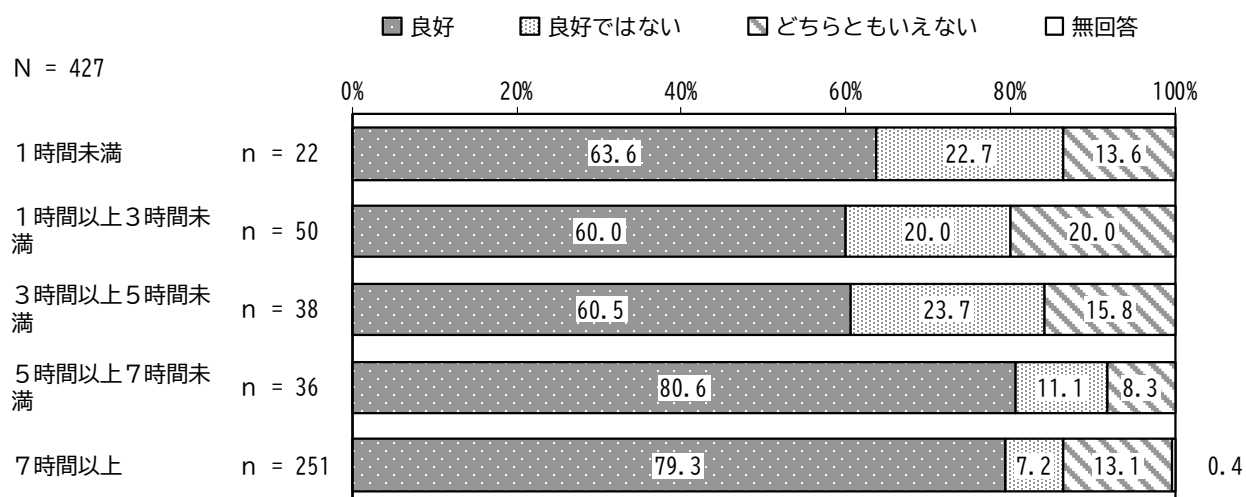
図表 47-3 お世話を行う時間（休日）×健康状態



※N（回答数）=212 は、問 18 でお世話を必要とする人が「現在いる」「現在はいないが、過去にいた」と回答した 427 件から、お世話をしている人が「子ども」のみかつお世話を必要とする状況が「幼い」のみの回答（子どもの育児のみをしていると思われる）215 件を除いた件数です。

<参考>

図表 47-3-1 お世話を行う時間（休日）×健康状態



※N（回答数）=427 は、問 18 でお世話を必要とする人が「現在いる」「現在はいないが、過去にいた」と回答した件数です。

④平日のお世話の時間とお世話をすることに感じている辛さ

問 19⑤. 平日のお世話の時間×問 19⑬. お世話をすることに感じている辛さ

「身体的に辛い」「時間的に余裕がない」は時間の長さ按比例して割合が高くなりますが、「精神的に辛い」は時間の長さによらず全体的に割合が高くなっています。

図表 47-4 お世話をを行う時間（平日）×お世話をすることに感じている辛さ

単位：％

区分	N (件)	身体的 に辛い	精神的 に辛い	時間的 余裕がない	特に辛さは 感じていない	無回答
全 体	121	24.8	52.9	44.6	25.6	4.1
1 時間未満	24	8.3	58.3	33.3	25.0	—
1 時間以上 3 時間未満	29	13.8	51.7	34.5	27.6	—
3 時間以上 5 時間未満	21	33.3	42.9	52.4	33.3	9.5
5 時間以上 7 時間未満	14	28.6	57.1	64.3	14.3	7.1
7 時間以上	27	48.1	63.0	59.3	18.5	—

※N（回答数）＝121 は、問 18 でお世話を必要とする人が「現在いる」と回答した 333 件から、お世話をしている人が「子ども」のみかつお世話を必要とする状況が「若い」のみの回答（子どもの育児のみをしていると思われる）212 件を除いた件数です。

<参考>

図表 47-4-1 お世話をを行う時間（平日）×お世話をすることに感じている辛さ

単位：％

区分	N (件)	身体的 に辛い	精神的 に辛い	時間的 余裕がない	特に辛さは 感じていない	無回答
全 体	333	20.4	29.1	49.5	33.6	5.4
1 時間未満	31	9.7	48.4	35.5	29.0	3.2
1 時間以上 3 時間未満	40	12.5	37.5	35.0	37.5	2.5
3 時間以上 5 時間未満	65	23.1	24.6	58.5	32.3	4.6
5 時間以上 7 時間未満	40	20.0	27.5	60.0	27.5	2.5
7 時間以上	148	25.0	26.4	52.0	35.8	5.4

※N（回答数）＝333 は、問 18 でお世話を必要とする人が「現在いる」と回答した件数です。

⑤休日のお世話の時間とお世話をすることに感じている辛さ

問 19⑥. 休日のお世話の時間×問 19⑬. お世話をすることに感じている辛さ

平日と休日を比較すると、特に大きな違いはありません。

図表 47-5 お世話をを行う時間（休日）×お世話をすることに感じている辛さ

単位：％

区分	N (件)	身体的 に辛い	精神的 に辛い	時間的 余裕がない	特に辛 さは感 じてい ない	無回 答
全 体	121	24.8	52.9	44.6	25.6	4.1
1 時間未満	15	13.3	60.0	20.0	20.0	—
1 時間以上 3 時間未満	20	15.0	50.0	35.0	25.0	—
3 時間以上 5 時間未満	21	19.0	52.4	47.6	33.3	—
5 時間以上 7 時間未満	13	38.5	46.2	53.8	23.1	7.7
7 時間以上	45	35.6	60.0	60.0	20.0	4.4

※N（回答数）＝121 は、問 18 でお世話を必要とする人が「現在いる」と回答した 333 件から、お世話をしている人が「子ども」のみかつお世話を必要とする状況が「幼い」のみの回答（子どもの育児のみをしていると思われる）212 件を除いた件数です。

<参考>

図表 47-5-1 お世話をを行う時間（休日）×お世話をすることに感じている辛さ

単位：％

区分	N (件)	身体的 に辛い	精神的 に辛い	時間的 余裕がない	特に辛 さは感 じてい ない	無回 答
全 体	333	20.4	29.1	49.5	33.6	5.4
1 時間未満	15	13.3	60.0	20.0	20.0	—
1 時間以上 3 時間未満	23	17.4	47.8	43.5	21.7	—
3 時間以上 5 時間未満	26	19.2	42.3	50.0	34.6	3.8
5 時間以上 7 時間未満	28	28.6	28.6	42.9	32.1	7.1
7 時間以上	230	21.3	24.8	54.3	35.7	4.8

※N（回答数）＝333 は、問 18 でお世話を必要とする人が「現在いる」と回答した件数です。

(8) お世話をすることを感じている辛さ別クロス集計

①お世話をすることを感じている辛さとお世話を必要としている方の状況

問 19③. お世話をすることを感じている辛さ×問 19②a. お世話を必要としている方の状況

お世話をすることの辛さ別にみると、時間的余裕がないと精神的に辛いで「高齢（65 歳以上）」の割合が高くなっています。

図表 48－1 お世話をすることを感じている辛さ×お世話を必要としている方の状況

単位：％

区分	N (件)	高齢 (65 歳以上)	若い (未就学児)	要介護 (介護が必要な状態)	認知症	発達障害	身体障害	知的障害	精神障害 (疑い含む)	依存症 (アルコール依存症、ギャンブル依存症など) (疑い含む)	がん、難病	「精神障害(疑い含む)」から「がん、難病」以外の病気	その他	無回答
全 体	121	45.5	26.4	28.1	22.3	14.9	19.0	9.9	13.2	4.1	14.0	10.7	13.2	5.0
身体的に辛い	30	40.0	20.0	23.3	26.7	26.7	33.3	13.3	23.3	3.3	16.7	6.7	10.0	3.3
精神的に辛い	64	42.2	23.4	31.3	20.3	17.2	25.0	12.5	25.0	4.7	14.1	7.8	14.1	3.1
時間的余裕がない	54	48.1	37.0	25.9	27.8	20.4	14.8	11.1	14.8	5.6	13.0	14.8	16.7	—
特に辛さは感じていない	31	38.7	29.0	29.0	16.1	6.5	16.1	—	—	—	12.9	6.5	16.1	6.5

※N（回答数）＝121 は、問 18 でお世話を必要とする人が「現在いる」と回答した 333 件から、お世話をしている人が「子ども」のみかつお世話を必要とする状況が「若い」のみの回答（子どもの育児のみをしていると思われる）212 件を除いた件数です。

<参考>

図表 48-1-1 お世話をすることに感じている辛さ×お世話を必要としている方の状況

単位：％

区分	N (件)	高齢 (65歳以上)	若い (未就学児)	要介護 (介護が必要な状態)	認知症	発達障害	身体障害	知的障害	精神障害 (疑い含む)	依存症 (アルコール依存症、 ギャンブル依存症など) (疑い含む)	がん、 難病	「精神障害(疑い含む)」「から」「が ん、難病」以外の病気	その他	無回答
全 体	333	18.0	73.3	10.2	8.1	5.4	6.9	3.6	4.8	1.5	5.1	3.9	5.1	1.8
身体的に辛い	68	17.6	64.7	10.3	11.8	11.8	14.7	5.9	10.3	1.5	7.4	2.9	4.4	1.5
精神的に辛い	97	27.8	49.5	20.6	13.4	11.3	16.5	8.2	16.5	3.1	9.3	5.2	10.3	2.1
時間的余裕がない	165	15.8	79.4	8.5	9.1	6.7	4.8	3.6	4.8	1.8	4.2	4.8	6.1	—
特に辛さは感じていない	112	14.3	80.4	8.0	4.5	1.8	4.5	—	—	—	3.6	1.8	4.5	1.8

※N（回答数）＝333 は、問 18 でお世話を必要とする人が「現在いる」と回答した件数です。

②お世話をすることを感じている辛さとお世話の内容

問 19⑬. お世話をすることを感じている辛さ×問 19②b. お世話の内容

お世話をすることの精神的状況別にみると、身体的に辛いで「家事」と「外出の付き添い」の割合が高くなっています。

図表 48－2 お世話をすることを感じている辛さ×お世話の内容

単位：％

区分	N (件)	家事 (食事の準備や掃除、洗濯)	きょうだいの世話や保育所 等への送迎など	身体的な介護(入浴やトイレ、 食事のお世話など)	外出の付き添い(買い物、散歩 など)	通院の付き添い	感情面のサポート(愚痴を 聞く、話し相手になるなど)	見守り
全 体	121	60.3	20.7	33.9	52.9	48.8	51.2	51.2
身体的に辛い	30	80.0	30.0	60.0	80.0	63.3	73.3	66.7
精神的に辛い	64	65.6	23.4	46.9	64.1	48.4	56.3	59.4
時間的余裕がない	54	72.2	29.6	46.3	68.5	66.7	63.0	66.7
特に辛さは感じていない	31	48.4	19.4	9.7	32.3	35.5	41.9	25.8

区分	通訳 (日本語や手話 など)	金銭管理	薬の管理	家計を助ける (働く)	障害手帳等の制度申 請や手続きの管理	整 支 事 援 業 入 者 入 と れ の る 連 ため 絡 の ・ 調 の	その他	無回答
全 体	4.1	27.3	28.1	28.1	18.2	22.3	6.6	5.8
身体的に辛い	6.7	33.3	46.7	30.0	30.0	36.7	10.0	3.3
精神的に辛い	4.7	34.4	34.4	34.4	23.4	28.1	7.8	3.1
時間的余裕がない	9.3	38.9	42.6	27.8	25.9	33.3	7.4	—
特に辛さは感じていない	—	16.1	16.1	29.0	9.7	6.5	3.2	9.7

※N(回答数)=121は、問18でお世話を必要とする人が「現在いる」と回答した333件から、お世話をしている人が「子ども」のみかつお世話を必要とする状況が「幼い」のみの回答(子どもの育児のみをしていると思われる)212件を除いた件数です。

<参考>

図表 48-2-1 お世話をするに感じている辛さ×お世話の内容

単位：％

区分	N (件)	家事（食事の準備や掃除、洗濯）	きょうだいの世話や保育所等への送迎など	身体的な介護（入浴やトイレ、食事のお世話など）	外出の付き添い（買い物、散歩など）	通院の付き添い	感情面のサポート（愚痴を聞く、話し相手になるなど）	見守り
全 体	333	81.1	40.5	55.0	61.9	47.4	44.1	66.4
身体的に辛い	68	88.2	36.8	72.1	76.5	57.4	55.9	76.5
精神的に辛い	97	73.2	33.0	58.8	67.0	52.6	56.7	68.0
時間的余裕がない	165	86.7	48.5	66.1	72.7	59.4	54.5	77.6
特に辛さは感じていない	112	81.3	41.1	44.6	50.9	36.6	32.1	56.3

区分	通訳（日本語や手話など）	金銭管理	薬の管理	家計を助ける（働く）	障害手帳等の制度申請や手続きの管理	支援を入れるための事業者との連絡・調整	その他	無回答
全 体	3.0	24.3	30.3	28.2	7.5	13.5	3.3	4.5
身体的に辛い	2.9	29.4	44.1	27.9	13.2	20.6	5.9	4.4
精神的に辛い	5.2	34.0	37.1	34.0	15.5	22.7	7.2	4.1
時間的余裕がない	4.8	32.7	40.0	31.5	9.7	18.8	4.2	1.8
特に辛さは感じていない	1.8	17.9	25.0	25.0	3.6	5.4	0.9	7.1

※N（回答数）＝333 は、問 18 でお世話を必要とする人が「現在いる」と回答した件数です。

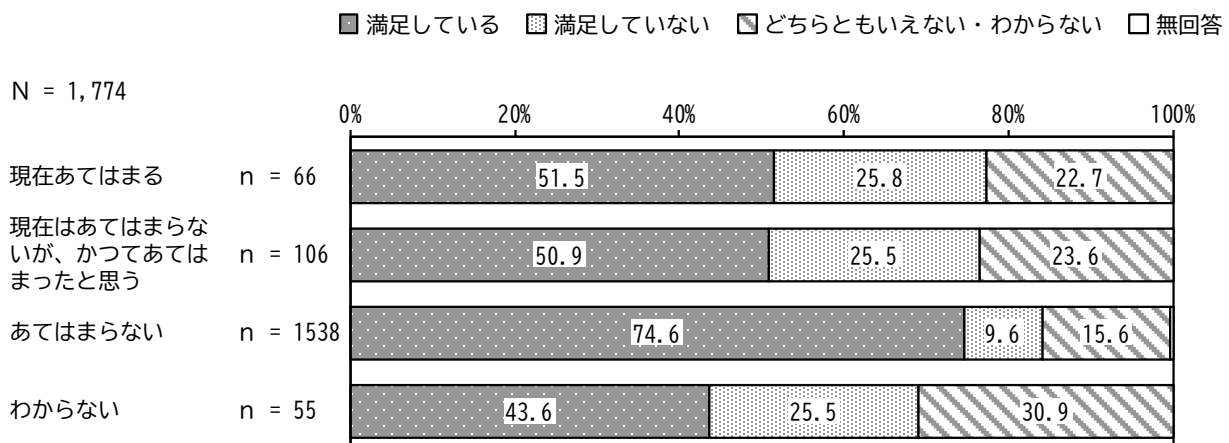
(9) 「ヤングケアラー（または若者ケアラー）」の自覚別クロス集計

①「ヤングケアラー（または若者ケアラー）」の自覚と生活の満足度

問 26. 「ヤングケアラー（または若者ケアラー）」の自覚×問 11. 普段の生活に満足しているか

若者ケアラーの該当状態別にみると、「現在あてはまる」と「現在あてはまらないが、かつてあてはまったと思う」で「満足していない」の割合が高くなっています。

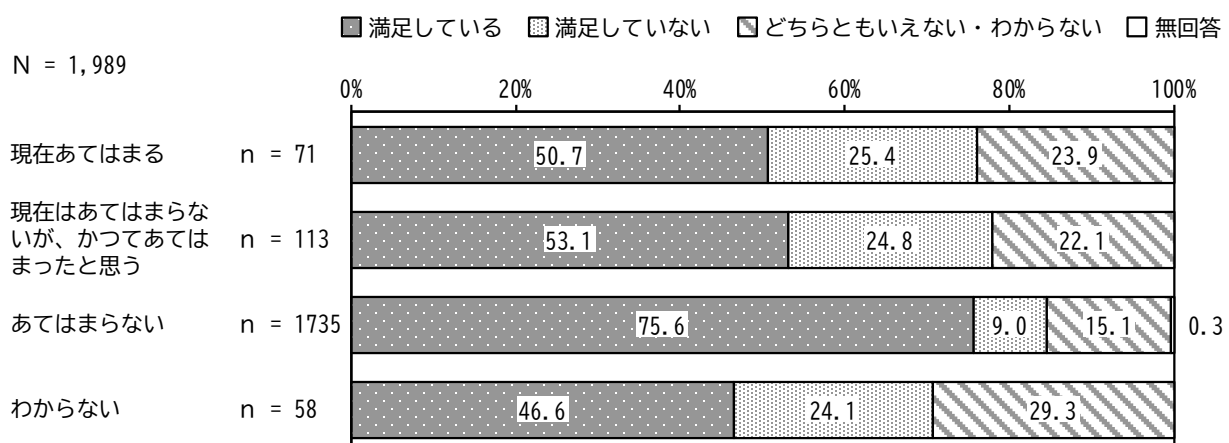
図表 49-1 「ヤングケアラー（または若者ケアラー）」の自覚×普段の生活に満足しているか



※N（回答数）＝1,774 は、全回答数 1,989 件から、お世話をしている人が「子ども」のみかつお世話を必要とする状況が「幼い」のみの回答（子どもの育児のみをしていると思われる）215 件を除いた件数です。

<参考>

図表 49-1-1 「ヤングケアラー（または若者ケアラー）」の自覚×普段の生活に満足しているか

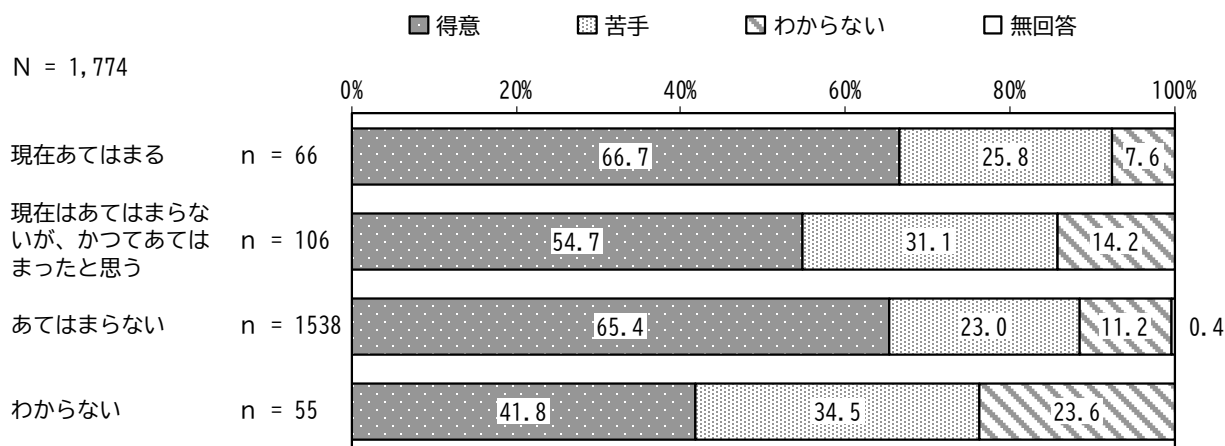


②「ヤングケアラー（または若者ケアラー）」の自覚と自身の状況（コミュニケーション）

問 26.「ヤングケアラー（または若者ケアラー）」の自覚×問 12①. 自身の状況（コミュニケーション）

若者ケアラーの該当状態別にみると、ヤングケアラーに「現在当てはまる」「現在はあてはまらないが、かつてあてはまったと思う」が「あてはまらない」より「苦手」の割合が高くなっています。

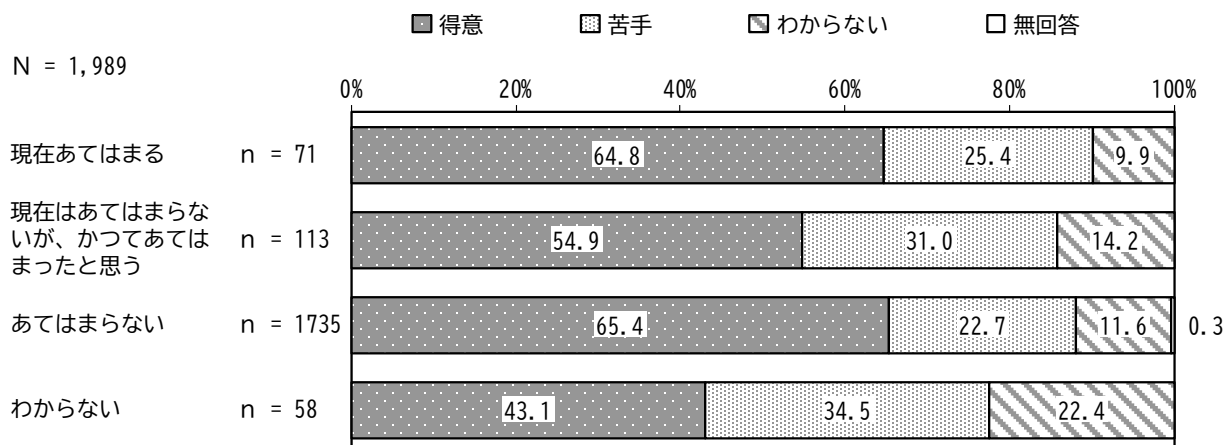
図表 49-2-1 「ヤングケアラー（または若者ケアラー）」の自覚×自身の状況（コミュニケーション）



※N（回答数）＝1,774 は、全回答数 1,989 件から、お世話をしている人が「子ども」のみかつお世話を必要とする状況が「幼い」のみの回答（子どもの育児のみをしていると思われる）215 件を除いた件数です。

<参考>

図表 49-2-1-1 「ヤングケアラー（または若者ケアラー）」の自覚×自身の状況（コミュニケーション）

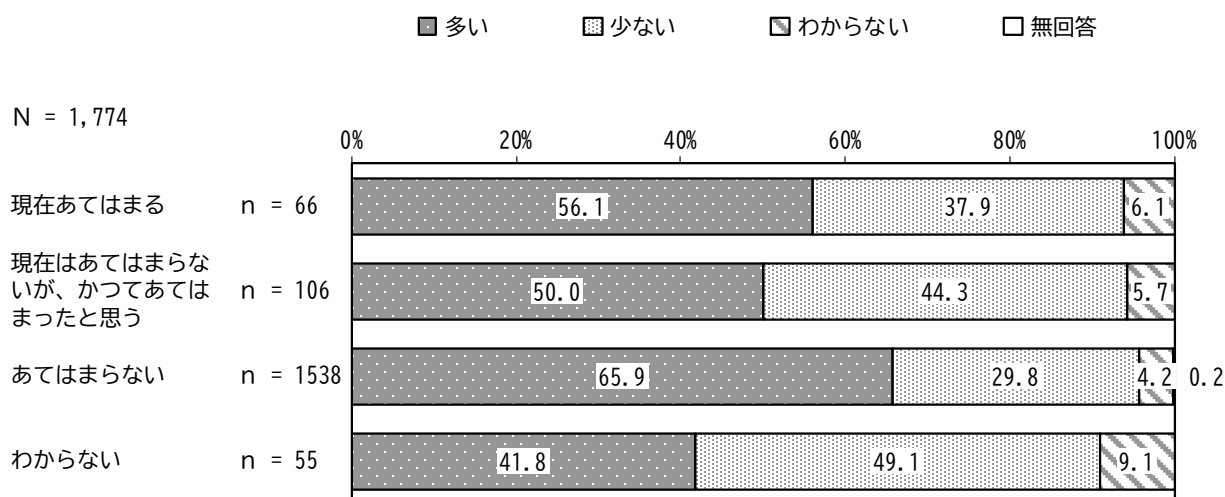


②「ヤングケアラー（または若者ケアラー）」の自覚と自身の状況（外出頻度）

問 26. 「ヤングケアラー（または若者ケアラー）」の自覚×問 12②. 自身の状況（外出頻度）

若者ケアラーの該当状態別にみると、ヤングケアラーに「現在当てはまる」「現在はあてはまらないが、かつてあてはまったと思う」が「あてはまらない」より「少ない」の割合が高くなっています。

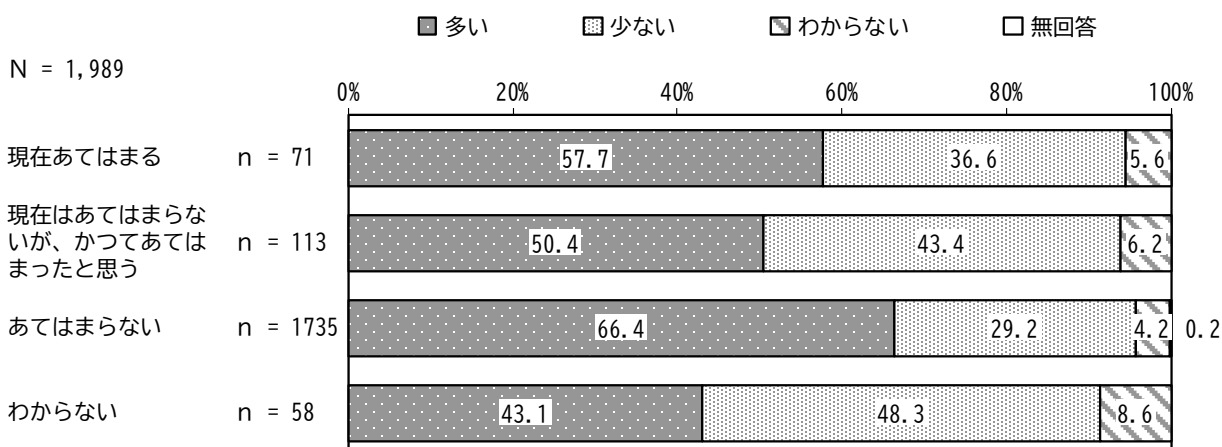
図表 49-2-2 「ヤングケアラー（または若者ケアラー）」の自覚×自身の状況（外出頻度）



※N（回答数）＝1,774 は、全回答数 1,989 件から、お世話をしている人が「子ども」のみかつお世話を必要とする状況が「幼い」のみの回答（子どもの育児のみをしていると思われる）215 件を除いた件数です。

<参考>

図表 49-2-2-1 「ヤングケアラー（または若者ケアラー）」の自覚×自身の状況（外出頻度）

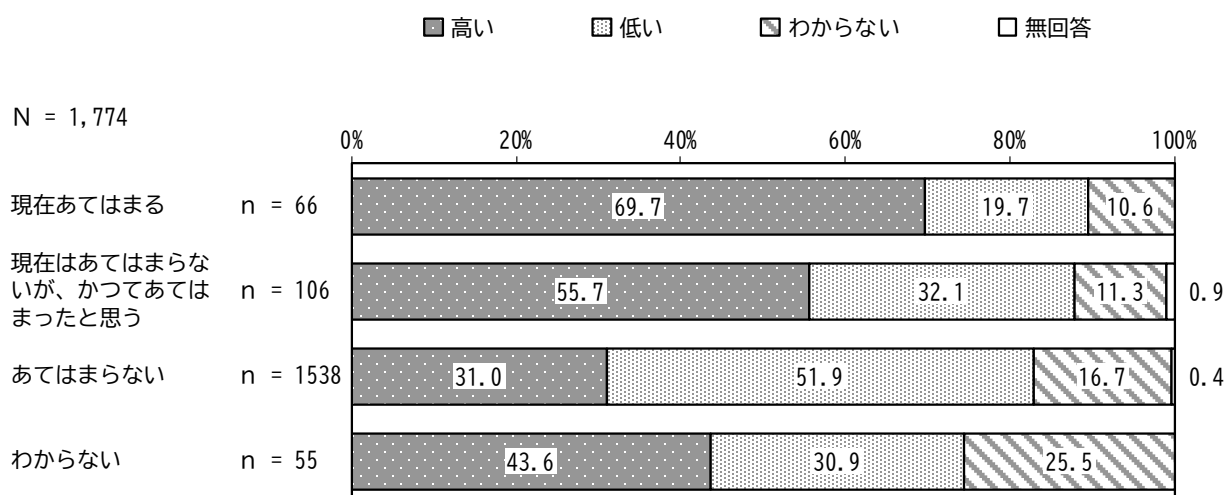


②「ヤングケアラー（または若者ケアラー）」の自覚と自身の状況（ストレス）

問 26. 「ヤングケアラー（または若者ケアラー）」の自覚×問 12③. 自身の状況（ストレス）

若者ケアラーの該当状態別にみると、ヤングケアラーに「現在当てはまる」「現在はあてはまらないが、かつてあてはまったと思う」が「あてはまらない」より「高い」の割合が高くなっています。

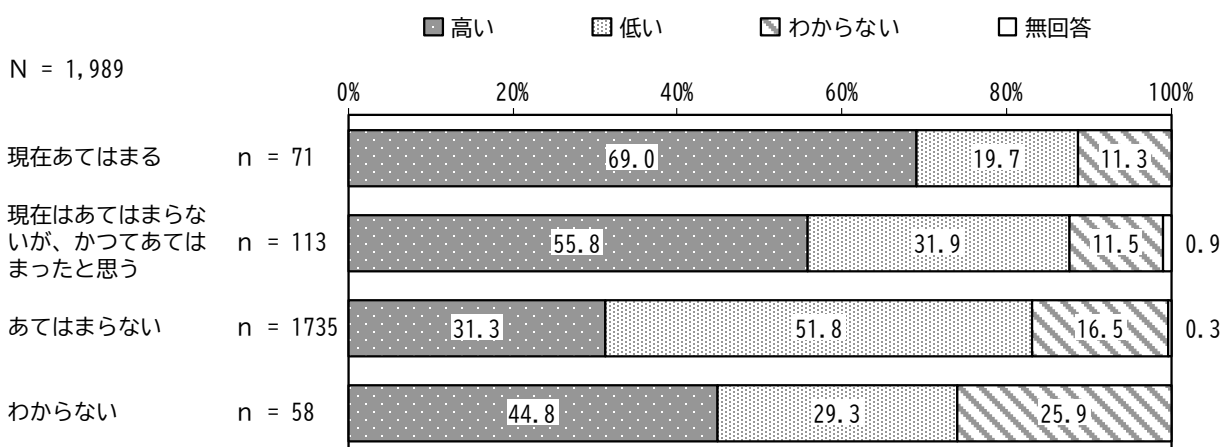
図表 49-2-3 「ヤングケアラー（または若者ケアラー）」の自覚×自身の状況（ストレス）



※N（回答数）＝1,774 は、全回答数 1,989 件から、お世話をしている人が「子ども」のみかつお世話を必要とする状況が「幼い」のみの回答（子どもの育児のみをしていると思われる）215 件を除いた件数です。

<参考>

図表 49-2-3-1 「ヤングケアラー（または若者ケアラー）」の自覚×自身の状況（ストレス）

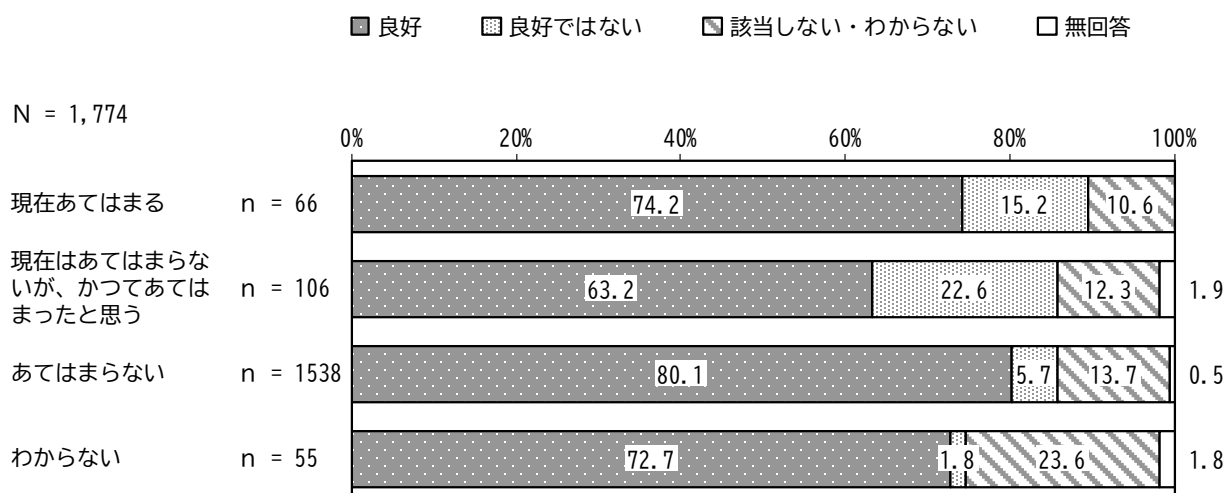


②「ヤングケアラー（または若者ケアラー）」の自覚と自身の状況（職場・学校の人間関係）

問 26.「ヤングケアラー（または若者ケアラー）」の自覚×問 12⑨. 自身の状況（職場・学校の人間関係）

若者ケアラーの該当状態別にみると、ヤングケアラーに「現在はあてはまらないが、かつてあてはまったと思う」で「良好ではない」の割合が高くなっています。

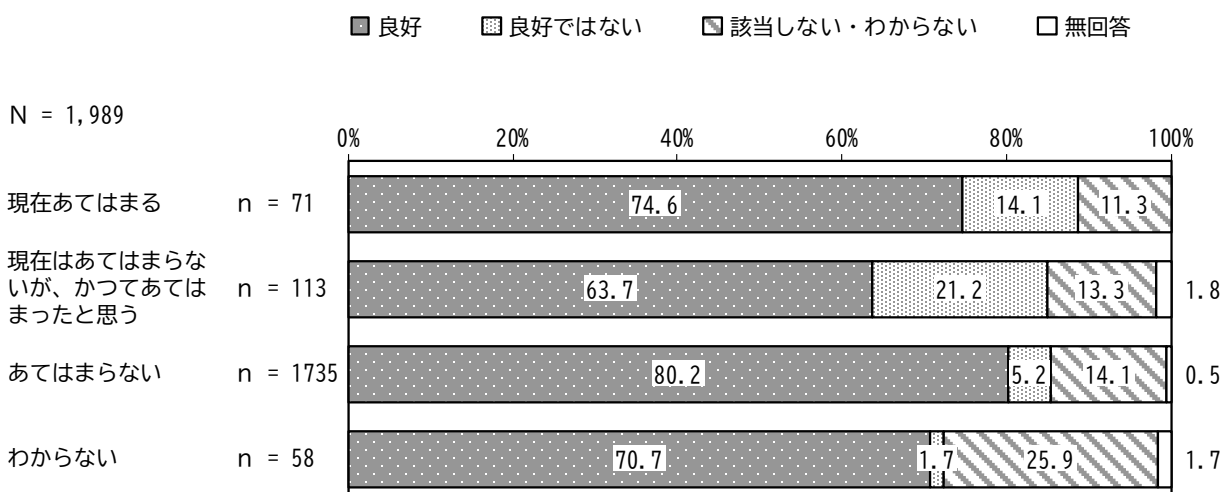
図表 49-2-4 「ヤングケアラー（または若者ケアラー）」の自覚×自身の状況（職場・学校の人間関係）



※N（回答数）＝1,774 は、全回答数 1,989 件から、お世話をしている人が「子ども」のみかつお世話を必要とする状況が「若い」のみの回答（子どもの育児のみをしていると思われる）215 件を除いた件数です。

<参考>

図表 49-2-4-1 「ヤングケアラー（または若者ケアラー）」の自覚×自身の状況（職場・学校の人間関係）

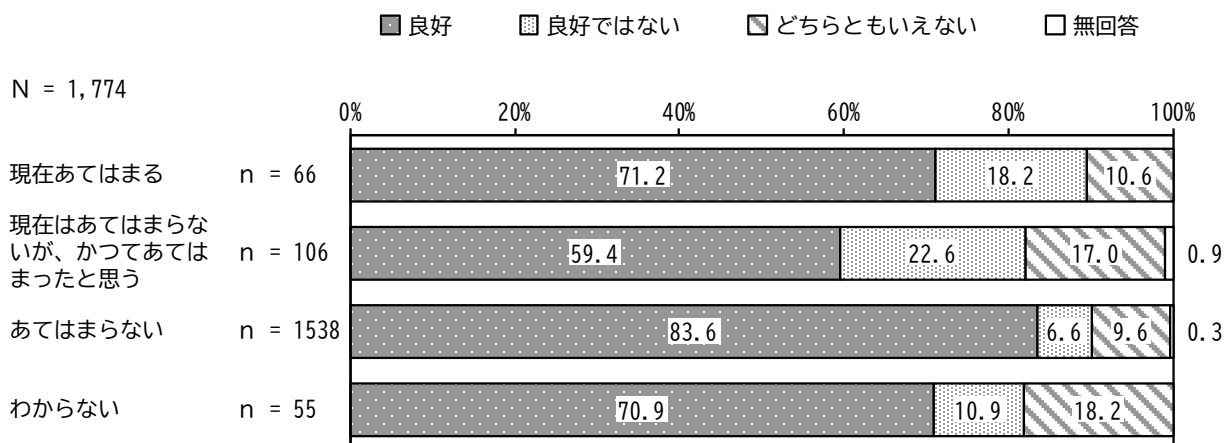


③「ヤングケアラー（または若者ケアラー）」の自覚と健康状態

問 26. 「ヤングケアラー（または若者ケアラー）」の自覚×問 12⑩. 健康状態

若者ケアラーの該当状態別にみると、「現在あてはまらないが、かつてあてはまったと思う」で「良好ではない」の割合が高くなっています。

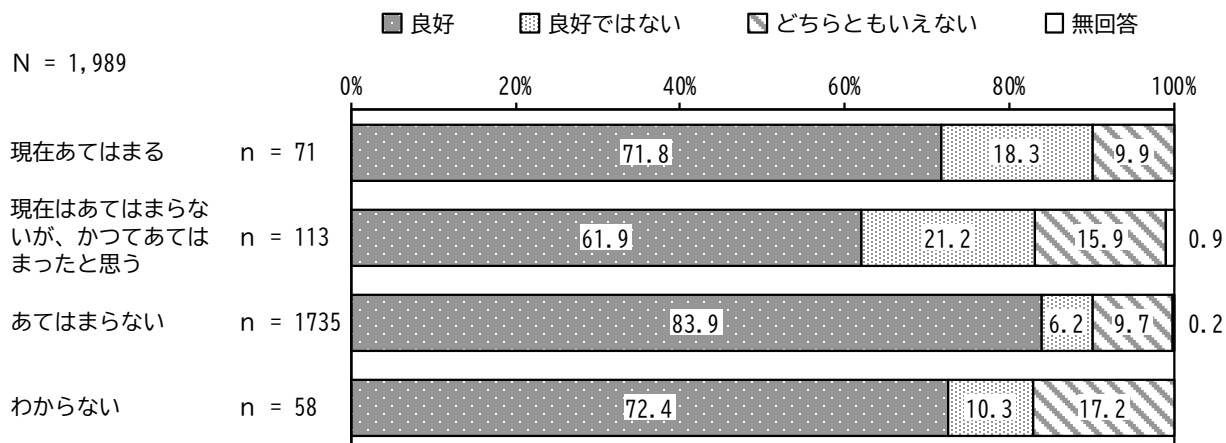
図表 49-3 「ヤングケアラー（または若者ケアラー）」の自覚×健康状態



※N（回答数）＝1,774 は、全回答数 1,989 件から、お世話をしている人が「子ども」のみかつお世話を必要とする状況が「幼い」のみの回答（子どもの育児のみをしていると思われる）215 件を除いた件数です。

<参考>

図表 49-3-1 「ヤングケアラー（または若者ケアラー）」の自覚×健康状態

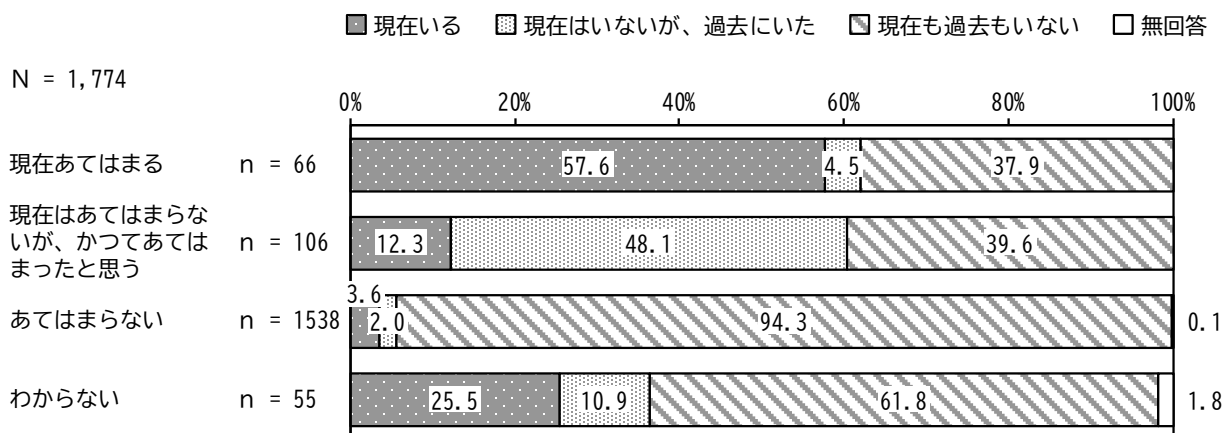


④「ヤングケアラー（または若者ケアラー）」の自覚とお世話の有無

問 26.「ヤングケアラー（または若者ケアラー）」の自覚×問 18. お世話の有無

若者ケアラーの該当状態別にみると、ヤングケアラーに「現在あてはまる」でお世話の対象者が「現在いる」の割合が高くなっています。

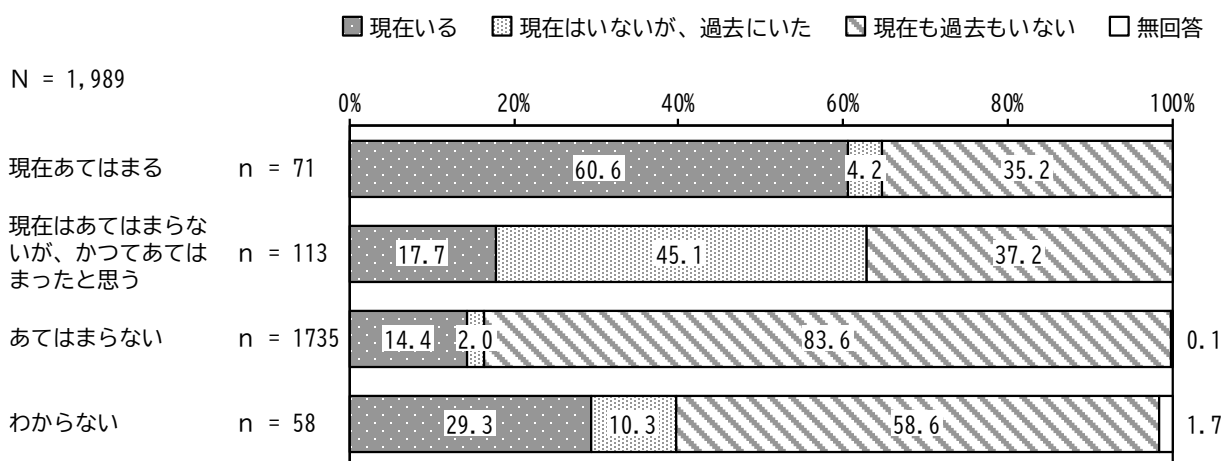
図表 49-4 「ヤングケアラー（または若者ケアラー）」の自覚×お世話の有無



※N（回答数）＝1,774 は、全回答数 1,989 件から、お世話をしている人が「子ども」のみかつお世話を必要とする状況が「若い」のみの回答（子どもの育児のみをしていると思われる）215 件を除いた件数です。

<参考>

図表 49-4-1 「ヤングケアラー（または若者ケアラー）」の自覚×お世話の有無



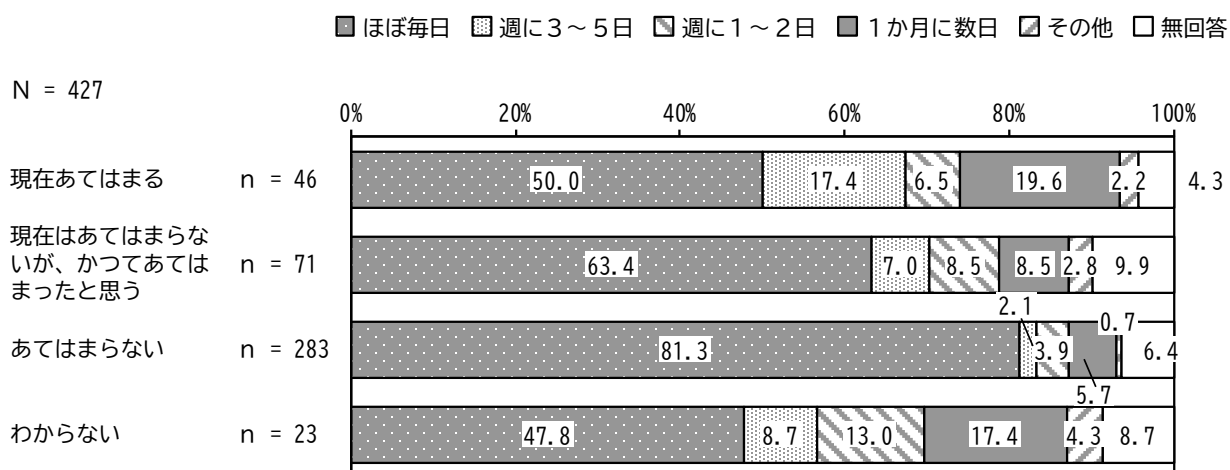
⑤「ヤングケアラー（または若者ケアラー）」の自覚とお世話の頻度

問 26.「ヤングケアラー（または若者ケアラー）」の自覚×問 19④. お世話の頻度

<参考>

図表 49-5-1 「ヤングケアラー（または若者ケアラー）」の自覚×お世話をしている頻度

(P69 図表 32-19 の参考)



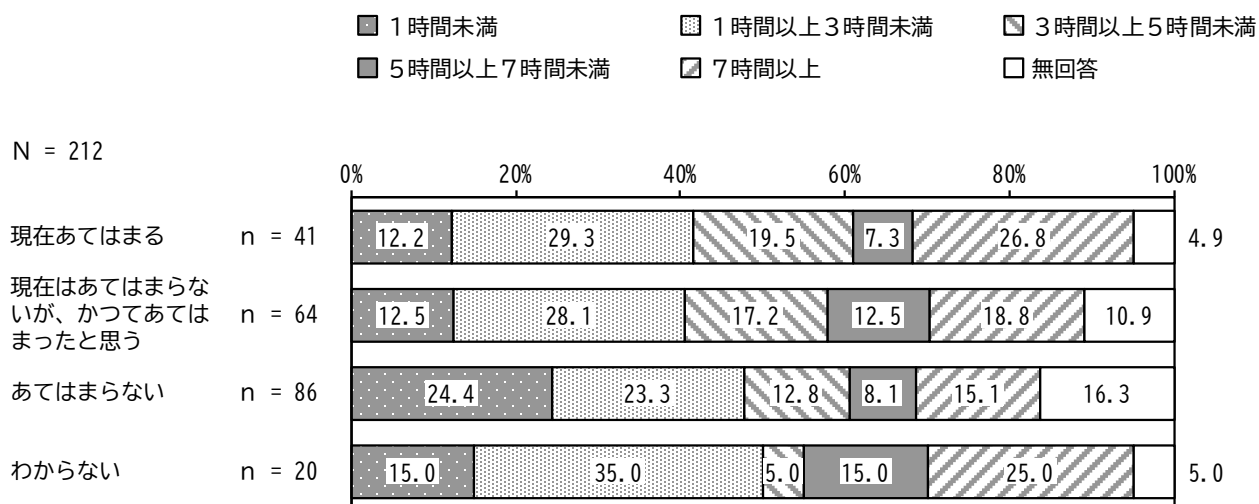
※N（回答数）＝427 は、問 18 でお世話を必要とする人が「現在いる」「現在はいないが、過去にいた」と回答した件数です。

⑥「ヤングケアラー（または若者ケアラー）」の自覚と平日のお世話の時間

問 26.「ヤングケアラー（または若者ケアラー）」の自覚×問 19⑤. 平日のお世話の時間

若者ケアラーの該当状態別にみると、ヤングケアラーに「現在あてはまる」で、「1 時間以上 3 時間未満」の割合が高くなっています。

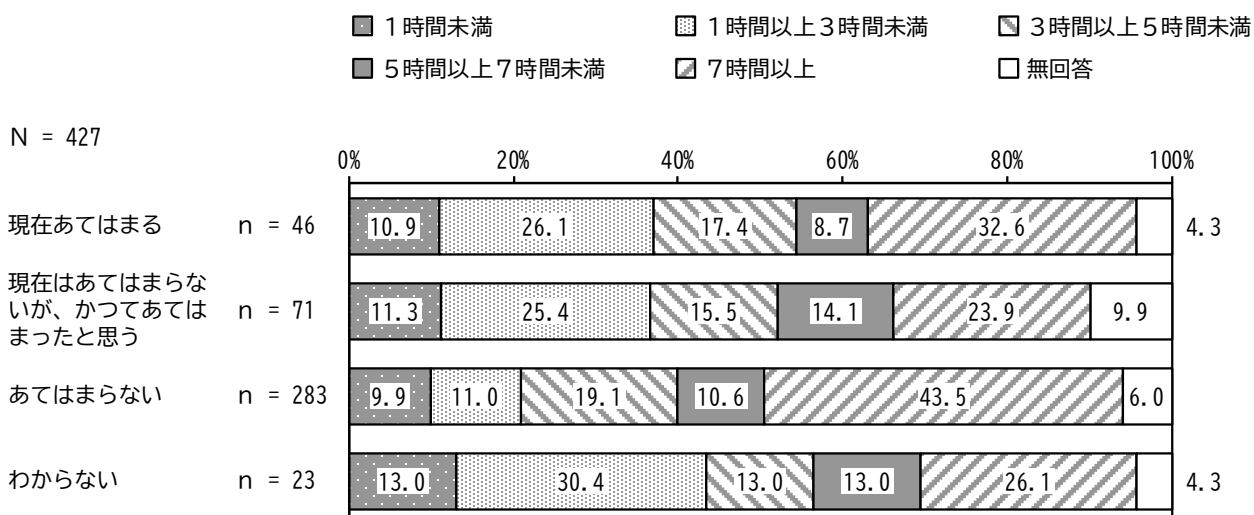
図表 49-6 「ヤングケアラー（または若者ケアラー）」の自覚×お世話を行う時間（平日）



※N（回答数）=212 は、問 18 でお世話を必要とする人が「現在いる」「現在はいないが、過去にいた」と回答した 427 件から、お世話をしている人が「子ども」のみかつお世話を必要とする状況が「幼い」のみの回答（子どもの育児のみをしていると思われる）215 件を除いた件数です。

<参考>

図表 49-6-1 「ヤングケアラー（または若者ケアラー）」の自覚×お世話を行う時間（平日）



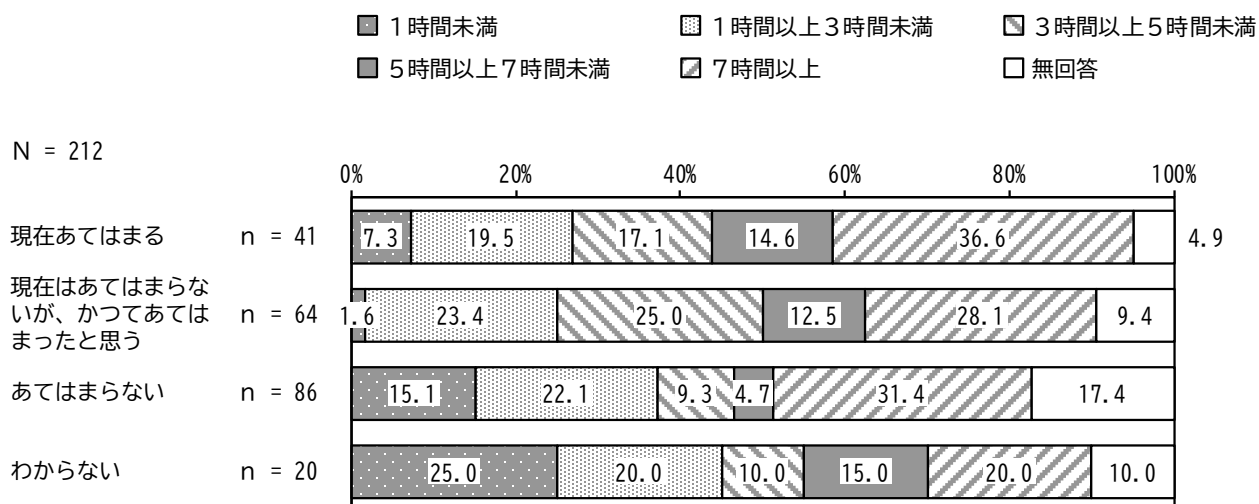
※N（回答数）=427 は、問 18 でお世話を必要とする人が「現在いる」「現在はいないが、過去にいた」と回答した件数です。

⑦「ヤングケアラー（または若者ケアラー）」の自覚と休日のお世話の時間

問 26.「ヤングケアラー（または若者ケアラー）」の自覚×問 19⑥. 休日のお世話の時間

若者ケアラーの該当状態別にみると、ヤングケアラーに「現在あてはまる」で、「7時間以上」の割合が高くなっています。

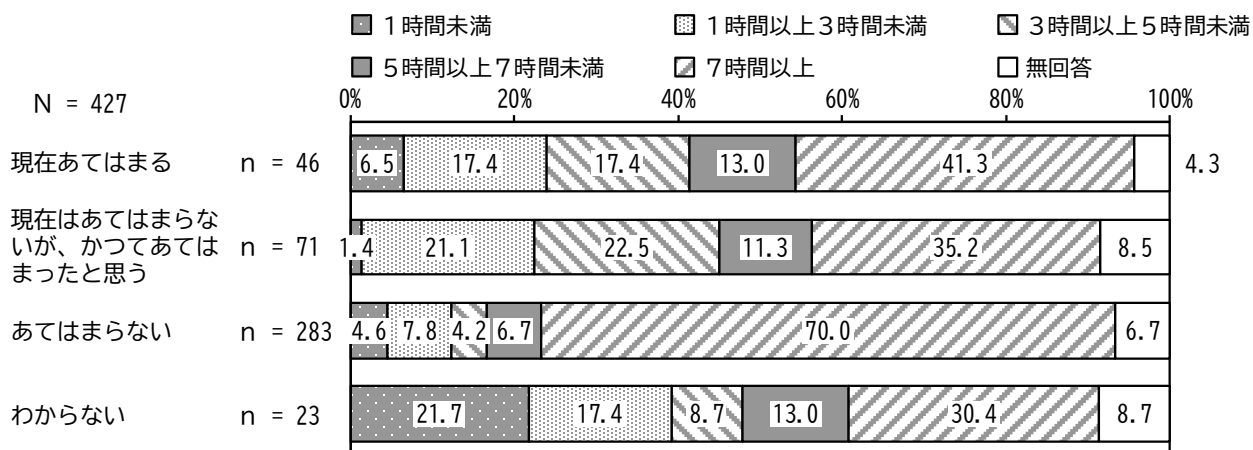
図表 49-7 「ヤングケアラー（または若者ケアラー）」の自覚×お世話を行う時間（休日）



※N（回答数）=212 は、問 18 でお世話を必要とする人が「現在いる」「現在はいないが、過去にいた」と回答した 427 件から、お世話をしている人が「子ども」のみかつお世話を必要とする状況が「若い」のみの回答（子どもの育児のみをしていると思われる）215 件を除いた件数です。

<参考>

図表 49-7-1 「ヤングケアラー（または若者ケアラー）」の自覚×お世話を行う時間（休日）



※N（回答数）=427 は、問 18 でお世話を必要とする人が「現在いる」「現在はいないが、過去にいた」と回答した件数です。

⑧「ヤングケアラー（または若者ケアラー）」の自覚とお世話していることで、できなかったこと、あきらめたこと
問26.「ヤングケアラー（または若者ケアラー）」の自覚×問19⑧. お世話していることで、できなかったこと、あきらめたこと

若者ケアラーの該当状態別にみると、「現在あてはまらないが、かつてあてはまったと思う」で「就職先・進路の変更を考えざるを得なかった、変更した」「高校・大学の授業に行きたくても行けなかった」「就職・アルバイトができなかった」「留学をあきらめた」等の割合が高くなっています。

図表 49-8 「ヤングケアラー（または若者ケアラー）」の自覚×お世話していることで、できなかったこと、あきらめたこと

単位：％

区分	N (件)	高校・大学の授業に行きたくても行けなかった	単位をとれなかった、留年・休学した	課題・予習復習をする時間が取れなかった	留学をあきらめた	睡眠が十分に取れなかった	友人と遊ぶことができなかった	部活動・サークル活動ができなかった、もしくは辞めざるを得なかった	課外活動・習い事ができなかった、もしくは辞めざるを得なかった	就職・アルバイトができなかった
全 体	212	5.2	1.9	5.7	5.7	32.1	23.6	2.4	1.9	6.6
現在あてはまる	41	4.9	4.9	7.3	9.8	41.5	34.1	—	—	4.9
現在はあてはまらないが、かつてあてはまったと思う	64	10.9	3.1	7.8	12.5	37.5	39.1	4.7	4.7	10.9
あてはまらない	86	1.2	—	3.5	—	22.1	9.3	1.2	1.2	4.7
わからない	20	5.0	—	5.0	—	35.0	15.0	5.0	—	5.0

区分	就職先・進路の変更を考えざるを得なかった、変更した	勤務時間に制限があり、昇任できなかった	海外赴任をあきらめた	就業後のレクリエーションに参加できなかった	一人暮らしをしたくてもできなかった	恋愛をしたくてもできなかった	自分の時間が取れなかった	その他	特になかった	無回答
全 体	12.3	9.4	2.8	5.7	12.3	8.0	37.3	3.3	24.5	12.7
現在あてはまる	12.2	17.1	4.9	7.3	24.4	26.8	63.4	2.4	17.1	2.4
現在はあてはまらないが、かつてあてはまったと思う	25.0	10.9	1.6	7.8	18.8	4.7	42.2	4.7	12.5	12.5
あてはまらない	5.8	5.8	3.5	3.5	2.3	2.3	22.1	2.3	36.0	19.8
わからない	—	5.0	—	5.0	10.0	—	30.0	5.0	30.0	5.0

※N（回答数）＝212 は、問 18 でお世話を必要とする人が「現在いる」「現在はいないが、過去にいた」と回答した 427 件から、お世話をしている人が「子ども」のみかつお世話を必要とする状況が「幼い」のみの回答（子どもの育児のみをしていると思われる）215 件を除いた件数です。

<参考>

図表 49-8-1 「ヤングケアラー（または若者ケアラー）」の自覚×お世話していることで、できなかったこと、あきらめたこと

単位：％

区分	N (件)	高校・大学の授業に行きたくても行けなかった	単位をとれなかった、留年・休学した	課題・予習復習をする時間が取れなかった	留学をあきらめた	睡眠が十分に取れなかった	友人と遊ぶことができなかった	辞めざるを得なかった	部活動・サークル活動ができなかった、もしくは辞めざるを得なかった	課外活動・習い事ができなかった、もしくは辞めざるを得なかった	就職・アルバイトができなかった
全 体	427	2.6	0.9	3.0	3.3	43.3	25.3	1.2	2.1	6.6	
現在あてはまる	46	4.3	4.3	6.5	8.7	39.1	34.8	—	—	4.3	
現在はあてはまらないが、かつてあてはまったと思う	71	9.9	2.8	7.0	12.7	39.4	39.4	4.2	4.2	12.7	
あてはまらない	283	0.4	—	1.4	0.4	44.9	20.5	0.4	1.8	5.7	
わからない	23	4.3	—	4.3	—	43.5	21.7	4.3	4.3	4.3	

区分	就職先・進路の変更を考えた、変更した	勤務時間に制限があり、昇任できなかった	海外赴任をあきらめた	就業後のレクリエーションに参加できなかった	一人暮らしをしたくてもできなかった	恋愛をしたくてもできなかった	自分の時間が取れなかった	その他	特になかった	無回答
全 体	9.4	12.2	3.0	8.7	6.1	4.2	47.8	2.1	20.6	9.6
現在あてはまる	10.9	17.4	4.3	10.9	21.7	23.9	63.0	2.2	17.4	4.3
現在はあてはまらないが、かつてあてはまったと思う	23.9	14.1	1.4	8.5	16.9	4.2	46.5	4.2	12.7	11.3
あてはまらない	6.4	11.7	3.5	8.8	0.7	1.1	46.3	1.4	23.0	9.9
わからない	—	4.3	—	4.3	8.7	—	39.1	4.3	26.1	4.3

※N（回答数）＝427 は、問 18 でお世話を必要とする人が「現在いる」「現在はいないが、過去にいた」と回答した件数です。

⑨「ヤングケアラー（または若者ケアラー）」の自覚とお世話をすることに感じている辛さ

問 26.「ヤングケアラー（または若者ケアラー）」の自覚×問 19⑬. お世話をすることに感じている辛さ

若者ケアラーの該当状態別にみると、ヤングケアラーに「現在をあてはまる」で「精神的に辛い」の割合が高くなっています。

図表 49-9 「ヤングケアラー（または若者ケアラー）」の自覚×お世話をすることに感じている辛さ

単位：％

区分	N (件)	身体的 に辛い	精神的 に辛い	時間的 余裕がない	特に辛 さは感 じてい ない	無回 答
全 体	121	24.8	52.9	44.6	25.6	4.1
現在あてはまる	38	47.4	76.3	57.9	10.5	—
現在はあてはまらないが、かつてあてはまったと思う	13	23.1	69.2	69.2	7.7	—
あてはまらない	55	9.1	30.9	32.7	43.6	9.1
わからない	14	28.6	57.1	35.7	14.3	—

※N（回答数）＝121 は、問 18 でお世話を必要とする人が「現在いる」と回答した 333 件から、お世話をしている人が「子ども」のみかつお世話を必要とする状況が「若い」のみの回答（子どもの育児のみをしていると思われる）212 件を除いた件数です。

<参考>

図表 49-9-1 「ヤングケアラー（または若者ケアラー）」の自覚×お世話をすることに感じている辛さ

単位：％

区分	N (件)	身体的 に辛い	精神的 に辛い	時間的 余裕がない	特に辛 さは感 じてい ない	無回 答
全 体	333	20.4	29.1	49.5	33.6	5.4
現在あてはまる	43	48.8	69.8	60.5	11.6	—
現在はあてはまらないが、かつてあてはまったと思う	20	30.0	45.0	65.0	15.0	—
あてはまらない	249	14.1	18.9	46.6	41.0	6.8
わからない	17	35.3	58.8	47.1	11.8	—

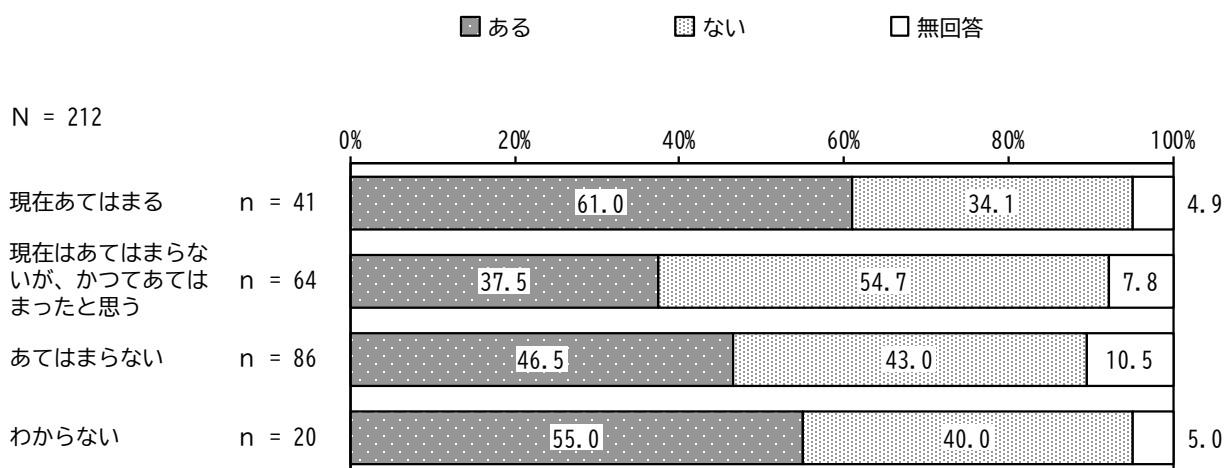
※N（回答数）＝333 は、問 18 でお世話を必要とする人が「現在いる」と回答した件数です。

⑩「ヤングケアラー（または若者ケアラー）」の自覚と悩みの相談経験

問 26.「ヤングケアラー（または若者ケアラー）」の自覚×問 21. 悩みの相談経験

若者ケアラーの該当状態別にみると、ヤングケアラーに「現在はあてはまらないが、かつてあてはまったと思う」で「ない」の割合が高くなっています。

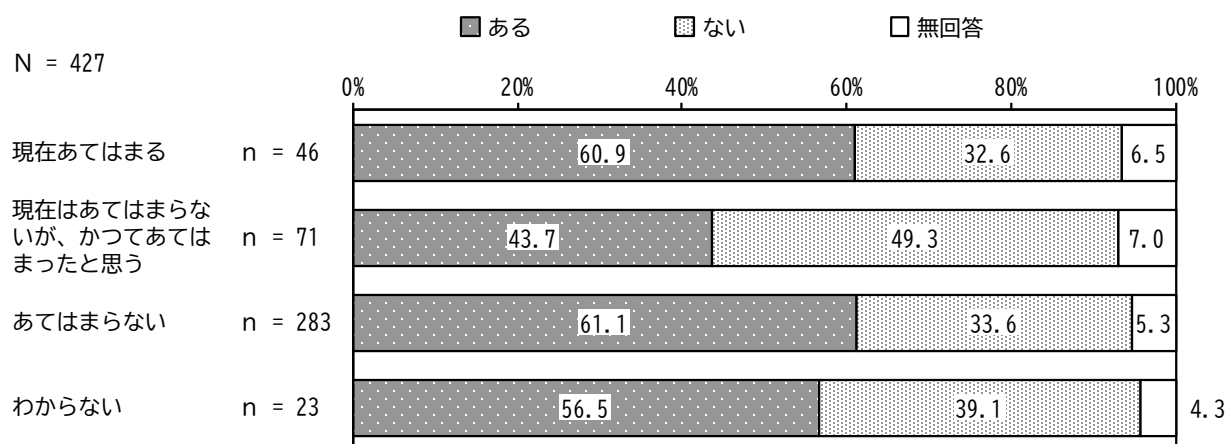
図表 49-10 「ヤングケアラー（または若者ケアラー）」の自覚×悩みの相談経験



※N（回答数）＝212 は、問 18 でお世話を必要とする人が「現在いる」「現在はいないが、過去にいた」と回答した 427 件から、お世話をしている人が「子ども」のみかつお世話を必要とする状況が「幼い」のみの回答（子どもの育児のみをしていると思われる）215 件を除いた件数です。

<参考>

図表 49-10-1 「ヤングケアラー（または若者ケアラー）」の自覚×悩みの相談経験



※N（回答数）＝427 は、問 18 でお世話を必要とする人が「現在いる」「現在はいないが、過去にいた」と回答した件数です。

⑪「ヤングケアラー（または若者ケアラー）」の自覚と必要としている支援

問 26. 「ヤングケアラー（または若者ケアラー）」の自覚×問 25. 必要としている支援

若者ケアラーの該当状態別にみると、ヤングケアラーに「現在あてはまる」で「自由に使える時間がほしい」の割合が高くなっています。

図表 49-11 「ヤングケアラー（または若者ケアラー）」の自覚×必要としている支援

単位：％

区分	N (件)	自分のいまの状況について話を聞いてほしい	家族のお世話について相談にのってほしい	家族の病気や障がい、ケアのことなどについてわかりやすく説明してほしい	自分が行っているお世話のすべてを代わってくれる人やサービスがほしい	自分が行っているお世話の一部を代わってくれる人やサービスがほしい	自由に使える時間がほしい	進路・進級など将来の相談にのってほしい	就職・転職など将来の相談にのってほしい
全 体	212	13.2	14.6	10.8	10.8	12.3	21.7	5.2	10.4
現在あてはまる	41	24.4	24.4	12.2	17.1	26.8	41.5	7.3	12.2
現在はあてはまらないが、かつてあてはまったと思う	64	18.8	21.9	23.4	15.6	12.5	18.8	7.8	14.1
あてはまらない	86	5.8	4.7	3.5	3.5	5.8	16.3	3.5	5.8
わからない	20	—	10.0	—	10.0	5.0	10.0	—	10.0

区分	大学の勉強や学習のサポート	結婚など将来の相談にのってほしい	家庭への経済的な支援	学費への支援・奨学金等	ピアサポート等同じ境遇の人と話せる場所がほしい	その他	特にない	無回答
全 体	0.5	7.5	21.7	7.5	8.0	1.4	32.5	14.6
現在あてはまる	2.4	12.2	36.6	9.8	14.6	—	12.2	7.3
現在はあてはまらないが、かつてあてはまったと思う	—	10.9	29.7	10.9	9.4	—	26.6	10.9
あてはまらない	—	2.3	8.1	4.7	4.7	2.3	45.3	20.9
わからない	—	5.0	25.0	5.0	—	5.0	40.0	15.0

※N（回答数）＝212 は、問 18 でお世話を必要とする人が「現在いる」「現在はいないが、過去にいた」と回答した 427 件から、お世話をしている人が「子ども」のみかつお世話を必要とする状況が「幼い」のみの回答（子どもの育児のみをしていると思われる）215 件を除いた件数です。

<参考>

図表 49-11-1 「ヤングケアラー（または若者ケアラー）」の自覚×必要としている支援

単位：％

区分	N (件)	自分のいまの状況について話を聞いてほしい	家族のお世話について相談にのってほしい	家族の病気や障がい、ケアのことなどについてわかりやすく説明してほしい	家族の病気や障がい、ケアのことなどについてわかりやすく説明してほしい	自分が行っているお世話のすべてを代わってくれる人やサービスがほしい	自分が行っているお世話の一部を代わってくれる人やサービスがほしい	自由に使える時間がほしい	進路・進級など将来の相談にのってほしい	就職・転職など将来の相談にのってほしい
全 体	427	10.1	10.1	6.3	8.0	16.2	26.7	4.0	6.8	
現在あてはまる	46	26.1	23.9	13.0	17.4	26.1	39.1	6.5	10.9	
現在はあてはまらないが、かつてあてはまったと思う	71	16.9	22.5	22.5	14.1	14.1	23.9	7.0	18.3	
あてはまらない	283	5.3	4.6	1.8	4.6	15.9	26.1	3.2	2.8	
わからない	23	8.7	8.7	—	8.7	4.3	17.4	—	8.7	

区分	大学の勉強や学習のサポート	結婚など将来の相談にのってほしい	家庭への経済的な支援	学費への支援・奨学金等	ピアサポート等同じ境遇の人と話せる場所がほしい	その他	特にない	無回答
全 体	0.5	4.0	16.4	7.7	4.4	1.4	33.0	14.8
現在あてはまる	2.2	10.9	34.8	10.9	13.0	—	10.9	10.9
現在はあてはまらないが、かつてあてはまったと思う	—	9.9	28.2	9.9	9.9	—	23.9	11.3
あてはまらない	0.4	1.1	10.2	7.1	1.8	1.8	39.2	15.9
わからない	—	4.3	21.7	4.3	—	4.3	34.8	13.0

※N（回答数）＝427 は、問 18 でお世話を必要とする人が「現在いる」「現在はいないが、過去にいた」と回答した件数です。

VI 自由回答

本項目では、一部の意見を抜粋し、明らかな誤字・脱字は修正した上で、原文で掲載した。

ただし、外国語で記載されたものは翻訳して掲載したほか、回答者個人に関わる内容や文章量が著しく多い意見、本自由記述の趣旨と異なる意見はその内容を一部削除した。複数の回答者から同様の意見が寄せられたものは、意見の趣旨をまとめた上で合わせて掲載している。

なお、掲載するにあたって、文言等を修正している場合がある。

(1) ヤングケアラー支援に関する提言と課題認識について

ア 支援体制・制度の整備（13件）

<主な意見>

- ・ヤングケアラー本人は、自分が社会における救済対象（社会的弱者）であることを否認するなど心理的抵抗が強いと思うので、彼らを支援するコーディネーターさん側の学習機会や報酬面の拡充によって、適切に、社会に再び合流できるよう支えてあげてほしいです。
- ・年金支給者へ、自身を介護している人についての情報を集め、小、中高校生等が当てはまる場合、調査を行ったほうが良い。

イ アウトリーチ・早期把握（9件）

<主な意見>

- ・ヤングケアラーの背景には家庭内の、他者が見つけにくい、触れにくい問題がかくれていることが多く、介入以前に発見が難しいのだろうと思った。また、親だけでなく、本人も問題だと気づいていないことが多く、まずは発見してあげられるかが大切だと思った。

ウ 社会的理解・地域の啓発（10件）

<主な意見>

- ・ヤングケアラーが社会的支援にアクセスする事は難易度が高いと思うので、何かしらの工夫が必要だと思います（匿名性の厳守を含む）かつて自分もそうだった身としては、支援できることがないか、探していきたいと考えています。
- ・ヤングケアラーの問題は、まだ社会との接点が少ない子どもの抱える問題であるため、家庭内の問題として黙殺されたり、子どもが社会に声をあげにくい（社会が問題として把握しにくい）ところだと思う。また、ヤングケアラーの問題は虐待ともかかわる問題だと思うので、児相の体制強化や、児相などと連携をとるなどして潜在している問題の把握からすすめていってほしいと思います。

エ その他課題提起（22件）

<主な意見>

- ・「ヤングケアラー=可哀想、問題、不幸」という様なイメージを当事者外で勝手に作り込まないこと。本人は使命感や家族の事情と割り切っている場合もあり、そこにマイナスのイメージを与えるのは結果的に本人を苦しめる場合もある。自助、協助、公助の順に考えることが基本であるため、公助だけを考えるのでは無く、自助、共助をどのように取り組むべきかを指導することも自治体の役割と考えても良いと思う。

- ・難しいとは思いますが、介護申請等あった際に、同居家族構成も把握し、子どもが子どもの人生を歩めるかまで少しでも気を配ってもらえるとヤングケアラーになる方々の発見、援助に至ると思っています。

(2) ヤングケアラー支援の認知と相談環境の充実について

ア 情報発信・周知の強化 (37 件)

<主な意見>

- ・港区でヤングケアラーの支援を行っているということを今以上に積極的に発信して、より多くの方に情報が伝わると良いと思います。また、港区側からの積極的な支援があると良いと思います。
- ・ヤングケアラーを知らなかったので、知る機会となって良かった。必要な人たちに届いてほしい。
- ・支援策をもっと広めること、支援コーディネーターがいることの認知度を高めること。

イ 多様な媒体を活用した広報 (7 件)

<主な意見>

- ・当事者自身がヤングケアラーという言葉、利用できる支援があることに気付けないこともあると思うので、TVCMなどあらゆるメディアでもっと取り上げてもらい、知ってもらえる機会が増えると良いなあと思いました。
- ・区のLINEなどでの周知
- ・SNSやインターネットでヤングケアラーということばを広めて欲しい。

ウ 若者・当事者への認知向上 (19 件)

<主な意見>

- ・若い人は支援の仕組みを知らない人もいるため、若い人に向けて周知を促す。
- ・自分がヤングケアラーかもしれないと気付く機会や、小さなことから相談できる相手に会える機会などが増えたらいいなと思います。
- ・ヤングケアラーの知識や内容が周りにもっと知られることで、若い人でも辛い思いをしている方にもっと気づいて欲しい。

エ 学校を通じた取組 (12 件)

<主な意見>

- ・子どもはまず相談するということが分からないと思うので、学校などでも情報にアクセスできるとよいと思います。また、SNSで相談しているケースもあると思うので、そういった場でのアプローチはいかがでしょうか。
- ・支援窓口があっても、本人をそこにつなぐことは大変なことだと思う。本人がケアラーだと気づいていない場合や、気づいていても支援窓口に電話などでつながるのはハードルがある気がするため、すでに行っているかもしれないが、支援者が学校訪問するなど、「待ち」ではない支援の在り方も必要だと思う。
- ・該当する方の目に確実に入るように、学校などで認知を高める活動をするとう良いと思います。

オ 相談・支援へのアクセスの困難さと工夫（10 件）

<主な意見>

- ・本当に必要な人は、きっと自分がヤングケアラーだと気付いていないと思う。また、相談したくても時間がなかったりして受付時間に対応してもらえないと思う。
- ・相談しに行ったとして何が変わるのかが分からないので、相談しに行く気にならない気がする。具体的にどのような支援があるのか、どのような支援をどういう条件で提供してもらえるのか、どのような私生活の改善が見込めるのかをイメージしやすい広告を、普段日常で目に触れる場所(コンビニ、SNS 広告など)に掲示するのが良いのでは。

カ 周囲の大人・社会の役割（11 件）

<主な意見>

- ・子どもだと、自分から相談しに行くのはなかなか難しいことだと思います。周りの大人たちが少しおせっかいに心配できる世の中になったら良いと思います。
- ・自ら相談するという行為にたどりつくまでが難しいと思う。大人が気づき、一緒に行動を起こす等まずは状況を把握することが必要だと思う。

（3） 支援サービスについて

ア 人的支援（32 件）

<主な意見>

- ・ヤングケアラーと家族の関係性を尊重しながらフォローすることが必要だと思う。
- ・医療従事者です。本人がケアラーである以前に、何らかの精神疾患や精神的な問題を抱えている場合もあります。その場合は適切に本人を治療に結びつける必要があります、受診の勧告や同行などの支援が求められると思います。
- ・年齢によって支援内容が異なると思う。仕方がないこともあるが、ケアされている人がヤングケアラーに依存しないように、また身内から世話するのが当然みたいな考えをやめさせるよう、他人の手を入れた方が良さそう。

イ SNS によるサービス（3 件）

<主な意見>

- ・すぐに相談できる LINE のメッセージなどを使って簡単に相談できるツールを増やしていくことが必要。
- ・みなと区報や公式 SNS など、ヤングケアラーへのお悩み Q & A やアドバイスなどを掲載し、日々のストレスを軽減する。

ウ 支援施設等の拡充と利用における助成（5 件）

<主な意見>

- ・要介護者の受け入れをしてくれる施設や病院などの手配や、それに伴う費用(入居・入院費)の助成
- ・ヤングケアラー自身の時間的・経済的余裕の確保のために、家族(要介護者・要支援者等)が養護施設等へ入居(又は一時滞在)できるようにするための支援(斡旋、費用助成等)
- ・ヤングケアラー食堂(テイクアウトも可)のような無料の飲食施設

エ 支援制度の充実（15 件）

<主な意見>

- ・医療費負担の軽減：通院のための負担が少しでも軽くなればその分家庭に入れるお金が増えるため、家族のための食事を作るのが楽になる。
- ・返済すべき奨学金や福祉資金の負担軽減：将来的な不安要素として挙げられるもの。何年かけて払うのかもわからず、今の若者は奨学金を返済しなくて良いという制度すらある中で、やはり重みとしてのしかかってくるのは確か。
- ・公共交通機関の利用額割引：身障者の付き添いであれば2人で1人分の料金になるが、1人行動の場合にもそれと同じような制度が使えたら、病院に迎えに行くことも院外薬局へ薬の受け取りに行くことも楽になる。日々の生活においても公共交通機関を利用する機会は数知れず、少しでも支援があればそんな嬉しいことはない。
- ・ケアすべき人を代理で支援するような制度と、ヤングケアラーの就学支援など

オ 物理的・経済的支援（31 件）

<主な意見>

- ・実際に要介護者の家に行き生活のサポートをまるまるしてほしい。でないと自分の仕事も生活もめちゃくちゃになる。
- ・お金の支援、代わりのデイサービスなど
- ・知識と経験、経済的な支援（物でも可）

カ 心理的支援（10 件）

<主な意見>

- ・プライバシーを尊重しつつも、寄り添うこと。
- ・ヤングケアラーたちが集まる集会などコミュニティを作る支援があれば1人で頑張らなければいけないという孤独感が軽減するのではないか。
- ・かつて父のがん治療、看取りを経験しましたが、同じような経験をしている子ども達の精神的なケアが、必要だと思います。

（4） 学校との連携と支援の可視化について

ア 学校や教育機関との連携（10 件）

<主な意見>

- ・ヤングケアラーになっている学生のために、学校等から支援につなげられるようになると思います。
- ・学校教育で支援の存在を知らせること、子ども間での理解を促す教育
- ・学校や職場などとの内部連携が必要だと思います。また、どこまでをヤングケアラーと定義しているか線引きを見やすくすること、行政が行える支援内容の視覚化が周知には必要のように思います。

イ 本人の「気づき」や周囲の「気づき」の促進について（11 件）

<主な意見>

- ・当事者が子どもということもあり、この環境が普通と感じているため、現在のようにヤングケアラーのことを社会が知っていくことは良いと思います。小中高など教育現場でも伝えることも（自分は普通でないと気づいてもらい声を上げるため）大切と感じます。
- ・あくまで印象ですが、自身が自分のことを「ケアラー」だと認識していない場合も多いかと思いますので、初等教育の中で（特に公立）ヤングケアラーの存在を知るようなカリキュラムを整えることが大切かと考えています。
- ・学校や担任の先生が支援の手があることを積極的に知らせる。

（5） 共感及び応援等について（90 件）

<主な意見>

- ・初めて聞きましたが、もしお役に立てることがあればボランティアとして活動できればと思います。
- ・私はヤングケアラーではないが、芸能人の方や経営者の方で、ヤングケアラーだったことを告白されている方が多く驚いた。ほかの友達が遊んでいる中で、家のことをやらなければならないのは、時間や体力的にも、精神的にも大変だと思う。周囲には今はいないけれど、もしいるようなら気にかけていきたいと思う。

※特になし・無回答（30 件）

（6） 自身の経験について（12 件）

<主な意見>

- ・2004 年頃、インドネシアのジャカルタで高校 1 年生の時に病気の母親（腎不全）の介護をした経験があります。父は普通の会社員を辞めて自営業（自宅前の母の店を引き継ぐ）になり、母の介護を担っていたため、私は学生として普通の生活を送っていましたが、一人で友達と楽しむことへの罪悪感（介護者への罪悪感）から、十分な人づきあいができませんでした。保険が適用されなかったため家計は苦しかったですが、幸い両親には貯金がありました。母が亡くなるまでの数ヶ月このような状況が続きました。なので、実際に病気の人や主な介護者に対する経済的支援や介護支援だけでなく、それ以外の家族（ヤングケアラー）に対する精神的支援も重要だと思います。そうすれば、彼らはほかの同世代の人たちと同じように普通の生活を送れるようになると思います。
- ・私は、アル中の父が居ました。毎日小学生、中学生、高校生の私に飯を作れと言われて、家のそうじをしろと言われ、勉強や友人と遊ぶ時間がありませんでした。学校へ訪問して、1 人 1 人と対話する機会があったら、学生だった頃の私は少し救われたと思います。学生が 1 人でセンターに行くのは、むずかしいと思います。誰かに見られたらどうしようなどと考えてしまうからです。

VII 考 察

(1) 若者における家族のケア状況とヤングケアラー該当率

18～39歳のうち、現在家族のお世話を担っている人が6.8%、過去に担っていた人が5.1%と、若年層においても一定割合のケア経験が見られました。

また、現在家族のお世話を行っている人のうち31.4%が自らを「ヤングケアラーにあてはまる」と認識しています。このことから、ヤングケアラーの問題は未成年に限らず、若年層にも存在し、継続的な支援の必要性があることが明らかになりました。

(2) 年齢とケア経験の関係

年齢が上がるほど、家族のお世話をしている割合が増加しています。これは親世代の高齢化や介護ニーズの増加と関係しており、若者期を過ぎてもケア負担が続く実態を示しています。今後の支援では、年齢に応じた柔軟な対応が必要です。

(3) 職業とケア状況の関連

無職の人でお世話をしている割合が高く、非正規雇用者では身体的介護や家事などの負担が大きいことが分かりました。

また、自宅にいる人では感情面のサポートや見守りが中心となっています。お世話をしていることで、安定した就労が困難になることが考えられ、ケアと労働の両立支援が課題となります。

(4) 未婚率とケア経験

ケア経験者、特に過去に家族のお世話をしていた人では未婚率が高い傾向が見られました。ケアのために恋愛や結婚を控えざるを得なかったり、自立のタイミングが遅れたりした可能性があります。ライフイベントの制限は将来的な孤立リスクにもつながると考えられます。

(5) 生活満足度とケア経験の関係

ケア経験がある人ほど「満足していない」と回答する割合が高く、ケアが日常生活の満足度を下げていることが伺えます。お世話をするすることで自分の時間が奪われることが、精神的・社会的な充足感の低下につながっていると考えられます。

(6) 健康状態・ストレスとケア経験

ケア経験者は「健康状態が良好でない」「ストレスが高い」と回答する割合が高い傾向にあります。特に身体的・精神的負担の蓄積が健康を害するリスクが大きく、支援の強化が必要です。

(7) 収入とケア経験の関係

ケアをしていない人の方が収入が高い傾向が見られました。これは、ケアが就業や収入に影響を及ぼしていると考えられます。仕事が制限されることで、経済的自立が困難になる若者が多いと考えられます。

(8) 将来不安とケア経験

過去にお世話を担っていた人では、「健康」「収入」「老後」への不安が高くなっていました。ケア経験によるキャリアや生活設計の遅れ、健康面の懸念が将来への不安に結びついていることが分かります。

(9) 複数人ケアの実態

複数人のケアをしている人は 25%にのぼり、そのうち二人をケアしている人の内訳として「子ども＋介護」43.6%、「介護＋介護」56.4%と、深刻な二重負担が見られます。家庭内の複雑なケア構造が浮き彫りになっており、個人に過度な負担が集中する傾向があります。

(10) ケア対象者の内訳

ケア対象者の上位は「母親」「祖母」「父親」であり、女性高齢者のケアが多いことが特徴的です。介護保険の対象になるケースや、制度の利用が難しい背景も考えられます。

(11) ケア内容の内訳

ケア内容は「家事」「見守り」「感情面のサポート」など多岐にわたっており、精神的負担を含むお世話が多いことが分かります。支援制度の多くが身体的介護中心です。「見守り」「感情面のケア」など見えにくいケアにも目を向ける必要があります。

(12) ケア頻度

「ほぼ毎日」ケアしている人が 51.9%と半数を超えており、ケアが日常化している人が多い傾向にあります。特に休日の方がケア時間が長い傾向にあり、自由な時間が取りにくくなっている現状があります。

(13) ケア頻度と自己認識のズレ

高頻度でお世話を行っていても、ヤングケアラーであると自覚していない人が多い傾向にあります。自分の役割を「家族だから当然」と考えてしまい、支援を求めづらい背景があると考えられ、「ヤングケアラー」について啓発活動の必要があります。

(14) ケアによる影響（ライフイベント）

「友人と遊べなかった」「就職先・進路の変更を考えざるを得なかった」など、若者期に必要な経験が制限されているケースが多く見られます。こうした制限は、成長機会の損失や将来の自己肯定感の低下にもつながりかねないと考えられます。

(15) ケアと就労不安

家族のお世話を現在している若者が、就職を考える上で「働き続けられるか」「時間的制約がある」「職場に理解があるか」といった不安を抱えています。労働環境の整備や、職場への理解促進が重要です。

(16) 精神的な辛さ

「精神的な辛さを感じている」人は5割を超えており、お世話に伴う心理的負担は深刻です。メンタルヘルス支援の導入が必要と考えられます。

(17) 相談経験の少なさ

相談経験がある人が半数に満たず、「相談しても状況が変わらない」と思っている人が約4割で、相談体制の周知と可視化が必要です。

(18) 求める支援の内容

若者ケアラーが求めている支援は、「経済的支援」「代替支援」「相談支援」「ピアサポート」と多岐にわたります。これら多様なニーズに柔軟に対応する必要があります。

(19) 支援情報の認知度と利用意向

ヤングケアラー支援コーディネーターについて「知っている」人は3.2%、「相談したい」は2.5%と、認知度・利用意向ともに低い傾向にあります。広報活動の不足や支援内容が見えにくいことが要因と考えられ、支援情報の発信強化が必要です。

【総合的な考察】

本調査から、若年層の中にも家族ケアを担う人が一定数存在し、生活・健康・キャリア・精神面に様々な影響が及んでいる実態が明らかになりました。特に①本人の若者ケアラーとしての自覚の乏しさや認知度の低さ、相談意欲の低さなどから、必要な支援につながりにくいこと、②ケアが若者の生活満足度、対人関係、進路や就職などの将来設計などに影響を与え、自己実現の機会や可能性が制限され、ケアが孤立や精神的負担の要因となっていること、③日常的な長時間にわたるケアにより、学業、就労等とケアの両立、自分の時間の確保などが困難であることが、課題であると考えられます。

これらを踏まえ、若者ケアラーに関する理解促進と支援制度の認知度向上、ケアによる孤立感や精神的負担の軽減、関係機関等と連携した多面的な支援に取り組んでいくことが必要です。

みなとくわかもものけあらーじつたいようさ
港区若者ケアラ－実態調査

ごきようりよく
御協力をお願い

日頃から、港区政に御理解と御協力をいただき、ありがとうございます。
港区は、令和4年度に、「ヤングケアラ－実態調査」を実施し、配食支援など、調査結果を踏まえた支援にいち早く取り組んでいます。
国が本年6月に「子ども・若者育成支援推進法」を改正し、支援の対象として、「家族の介護その他の日常生活上の世話を通じていると認められる子ども・若者」と定義し、新たに18歳からおおむね39歳までの支援を求めています。
港区は、このような状況を踏まえ、様々な困難を抱える若者ケアラ－を支援するため、家族のケアの状況、就職、ライフスタイルへの影響など若者ケアラ－の実態調査を実施いたします。

本調査は、区内にお住まいの18歳から39歳の方を10,000人無作為抽出し、回答をお願いするものです。

調査は無記名で行い、お答えいただいた内容はすべて統計的に処理しますので、個々の回答やプライバシーに関わる内容が公表されることは一切ありません。

ご多用のところ誠に恐縮ですが、今後のケアラ－支援施策を検討するために必要なのです。調査の趣旨を御理解いただき、御協力くださいますようお願い申し上げます。

令和6年12月 港区

回答にあたってのお願い

- 令和7年1月7日（火）までに、ご回答ください。
- 封筒の宛名の方がご回答ください。
- 回答は「郵送」または「インターネット」の2つの方法があります。
- 詳しい回答方法は、調査票表紙の「－回答方法－」をご参照ください。

お問い合わせ先

- 回答方法に関するお問い合わせ先
株式会社 名豊
- ※区は、株式会社 名豊に本調査の業務委託をしています。
- 電話：052-526-6001 受付時間：月曜日～金曜日（平日）8：30～17：30
- 調査に関するお問い合わせ先
- 港区 子ども家庭支援部 子ども家庭支援センター 地域連携担当
- 電話：03-5962-7211 受付時間：月曜日～金曜日（平日）8：30～17：00

みなとくわかもものけあらーじつたいようさ
港区若者ケアラ－実態調査

かいどうほうほう
－ 回答方法 －

ID:

※ このIDは、回答内容を識別するものであり、個人を特定するものではありません。

郵送による回答方法

- 濃いえんぴつが、黒または青のボールペンで、調査票に直接ご記入ください。
- 選択式の設問では、あてはまる選択肢の番号に○をご記入ください。
- 選択式ではない設問では、文字や数字を回答欄にご記入ください。
- 「その他」の回答については、（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
- 回答を記入した調査票は、同封の返信用封筒に入れ、令和7年1月7日（火）までに、郵便ポストにご投函ください（切手不要、送付元の氏名や住所等の記載は不要です）。

インターネットによる回答方法

- パソコン、スマートフォンなどで、下記のURLを入力するか、二次元コード（QRコード）を読み込み、アクセスしてください。

（日本語URL）

https://www15.webcas.net/form/pub/webcsurvey/minatoku_wakamono

（English URL）

https://www15.webcas.net/form/pub/webcsurvey/en_minatoku_wakamono



日本語



English

- ログイン後は、画面に従ってご回答ください。
- 最後まで入力完了したら、【登録】ボタンを押して、「ご回答ありがとうございます」と表示されれば終了です。
- 入力した内容を修正したい場合は、【修正】ボタンを押してください。入力画面に戻ります。
- 【一時保存】ボタンを押すと、回答を一時保存することができます。再開URLから再度ログインすれば入力を再開することができます。一時保存期限を過ぎると、回答内容が消失されますのでご注意ください。
- 令和7年1月7日（火）までにご回答ください。

郵送で回答される方は、「回答方法」に記載されているIDを記入してください。

I. あなたご自身のことについてお伺いします。

問1. あなたの性別を教えてください。(あてはまる番号1つに○)

1. 男性 2. 女性 3. その他 4. 答えたくない

問2. あなたの年齢を教えてください。

- () 歳

問3. 現在住んでいる地区を教えてください。(あてはまる番号1つに○)

1. 芝地区 2. 麻布地区 3. 赤坂地区
4. 高輪地区 5. 芝浦港南地区

問4. あなたの職種を教えてください。(あてはまる番号1つに○)

1. 経営者・役員 2. 会社員(正社員)
3. 会社員(契約社員・派遣社員) 4. パート・アルバイト
5. 公務員(教職員除く) 6. 教職員
7. 医療関係者 8. 自営業・自由業
9. 専業主婦・主夫 10. 学生
11. 士業 12. NGO・NPO法人職員
13. 無職 14. その他()

問5. あなたの業種を教えてください。(あてはまる番号1つに○)

1. 農業、林業 2. 漁業
3. 鉱業、採石業、砂利採取業 4. 建設業
5. 製造業 6. 電気・ガス・熱供給・水道業
7. 情報通信業 8. 運輸業、郵便業
9. 卸売業、小売業 10. 金融業、保険業
11. 不動産業、物品賃貸業 12. 学術研究、専門・技術サービス業
13. 宿泊業、飲食サービス業 14. 生活関連サービス業、娯楽業
15. 教育、学習支援業 16. 医療、福祉
17. 複合サービス事業 18. その他サービス業
19. 公務 20. その他()

問6. 現在の婚姻状況を教えてください。(あてはまる番号1つに○)

1. 未婚 2. 既婚(離死別を含む)

問7. 子どもの有無を教えてください。(あてはまる番号1つに○)

1. いる 2. いない

問8. 問7で子どもが「1. いる」と回答した方にお聞きます。

子どもの年代を教えてください。(あてはまる番号すべてに○)

(※小学生と中学生のお子様がいる場合には「小学生」「中学生」を選択、小学生が2人いる場合には「小学生」のみ選択をしてください。)

1. 小学校入学前 2. 小学生 3. 中学生
4. 高校生 5. 大学生、短大生、専門学校生 6. 社会人、その他

問9. 現在一緒に住んでいる家族について教えてください。(あてはまる番号すべてに○)

1. 同居の家族はいない 2. 配偶者
3. 父親・母親 4. 祖父・祖母
5. 兄弟姉妹 6. 子・孫
7. その他()

問10. 以下の例のような地域活動や市民活動に現在参加していますか。

(あてはまる番号1つに○)

例) 自治会・町内会活動、PTA活動、社会福祉協議会活動など

1. 参加している 2. 参加していない

II. 普段の生活についてお伺いします。

問11. 現在の生活に満足しているか教えてください。(あてはまる番号1つに○)

1. 満足している 2. 満足していない
3. どちらともいえない・わからない

問12. 自身の状況について教えてください。(それぞれあてはまる項目に○)

①他者とのコミュニケーション	1. 得意	2. 苦手	3. わからない
②外出頻度 (ブライベント)	1. 多い	2. 少ない	3. わからない
③普段の生活で抱えるストレス	1. 高い	2. 低い	3. わからない
④友人	1. 多い	2. 少ない	3. わからない
⑤親との関係	1. 良好	2. 良好ではない	3. 該当しない・わからない
⑥兄弟との関係	1. 良好	2. 良好ではない	3. 該当しない・わからない
⑦配偶者との関係	1. 良好	2. 良好ではない	3. 該当しない・わからない
⑧子どもとの関係	1. 良好	2. 良好ではない	3. 該当しない・わからない
⑨職場・学校の人間関係	1. 良好	2. 良好ではない	3. 該当しない・わからない
⑩健康状態	1. 良好	2. 良好ではない	3. どちらともいえない

問13. 問6で「1. 未婚」と回答した方にお伺いします。

今後の結婚願望について教えてください。(あてはまる番号1つに○)

1. 結婚したい (パートナー証明等を含む) 2. 結婚したくない
3. わからない

問14. 問13で「2. 結婚したくない」と回答した方にお伺いします。

結婚したくない理由について教えてください。(あてはまる番号すべてに○)

1. お金を自由に使いたいから
2. 時間を自由に使いたいから
3. 結婚相手に気を使いたくないから
4. 結婚したいと思う人がいないから
5. 相手の家族との付き合いが面倒だから
6. 仕事や趣味を優先したいから
7. 家族を養う自信がないから
8. 結婚までの過程が面倒だから
9. 同性婚などの制度が十分ではないから
10. その他 ()

問15. あなた個人の現在の年収について教えてください。(あてはまる番号1つに○)

1. 収入なし 2. 1万円以上～200万円未満
3. 200万円以上～400万円未満 4. 400万円以上～600万円未満
5. 600万円以上～800万円未満 6. 800万円以上～1000万円未満
7. 1000万円以上～2000万円未満 8. 2000万円以上
9. 分からない

問16. あなたの将来について、不安はありますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 不安がある 2. 不安はない 3. どちらともいえない・わからない

問17. 問16で「1. 不安がある」と回答した方にお伺いします。

どのような不安がありますか。(あてはまる番号に最大3つまで○)

1. 就職 2. 住まい 3. 健康 4. 収入
5. 結婚 6. 妊娠・出産 7. 老後
8. キャリアアップ 9. その他 ()

Ⅲ. 家庭や家族のことについて伺います。

問18. 家族の中にあなたがお世話をしている人はいいますか。

(ここで「お世話」とは家族の介護その他の日常生活上の世話などをすることです。)
(あてはまる番号1つに○)

1. 現在いる 2. 現在はいないが、過去にいた
3. 現在も過去もない ⇒問26へ

問19. 問18で「1. 現在いる」、「2. 現在はいないが、過去にいた」と回答した方にお伺いします。

お世話の状況について教えてください。

※「1. 現在いる」と回答した方のうち、現在お世話をしている人と、過去にお世話をしていた人が異なる場合は、現在お世話をしている人についてお答えください。

※「現在はいないが、過去にいた」方は、当時お世話をしていた人についてお答えください。

① お世話を必要としている方 (あてはまる番号すべてに○)

1. 母親 2. 父親 3. 祖母 4. 祖父
5. きょうだい 6. 子ども 7. 配偶者
8. その他 ()

② お世話を必要としている方の状況やあなたが行っているお世話について教えてください。
お世話を必要としている方が複数いる場合はそれぞれの方についてお答えください。

a) お世話を必要としている方の状況を教えてください。(あてはまる番号を下表に記入)

1. 高齢 (65歳以上)	2. 若い (未就学児)
3. 要介護 (介護が必要な状態)	4. 認知症
5. 発達障害	6. 身体障害
7. 知的障害	8. 精神障害 (疑い含む)
9. 依存症 (アルコール依存症、ギャンブル依存症など) (疑い含む)	11. 8、9、10以外の病気
10. がん、難病	
12. その他 ※具体的な内容を下表に記入	

b) あなたが行っているお世話を教えてください。(あてはまる番号を下表に記入)

1. 家事 (食事の準備や掃除、洗濯)	
2. きょうだいの世話や保育所等への送迎など	
3. 身体的な介護 (入浴やトイレ、食事のお世話など)	
4. 外出の付き添い (買い物、散歩など)	
5. 通院の付き添い	
6. 感情面のサポート (愚痴を聞く、話し相手になるなど)	
7. 見守り	8. 通訳 (日本語や手話など)
9. 金銭管理	10. 薬の管理
11. 家計を助ける (働く)	12. 障害手帳等の制度申請や手続きの管理
13. 支援を入れるための事業者との連絡・調整	
14. その他 ※具体的な内容を下表に記入	

	a) お世話を必要 としている方の 状況	a)12. その他の 内容	b) お世話の内容	b)14. その他の 内容
回答例 ①母親	1, 3, 12	怪我	1, 3	-
①母親				
②父親				
③祖母				
④祖父				
⑤きょうだい				
⑥子ども				
⑦配偶者				
⑧その他				

★以下は、お世話を必要としている方が複数いる場合も、それぞれの方ごとではなく一括でお答えください。

③ お世話は誰と行っていますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 母親	2. 父親
3. 祖母	4. 祖父
5. きょうだい	6. 親戚の人
7. 配偶者	8. 自分のみ
9. 福祉サービス (ヘルパーなど) を利用	
10. その他 ()	

④ お世話をしている頻度を教えてください。(あてはまる番号1つに○)

1. ほぼ毎日	2. 週に3～5日
3. 週に1～2日	4. 1か月に数日
5. その他 ()	

⑤ 平日にお世話は何時間程度行っていますか。(日によって異なる場合は、この1か月の中で最も長かった日の時間をお答えください) (あてはまる番号1つに○)

1. 1時間未満	2. 1時間以上3時間未満
3. 3時間以上5時間未満	4. 5時間以上7時間未満
5. 7時間以上	

⑥ 休日にお世話は何時間程度行っていますか。(日によって異なる場合は、この1か月の中で最も長かった日の時間をお答えください) (あてはまる番号1つに○)

1. 1時間未満	2. 1時間以上3時間未満
3. 3時間以上5時間未満	4. 5時間以上7時間未満
5. 7時間以上	

⑦ お世話はいつから行っていますか。(はっきりとわからない場合は、大体でかまいません) (あてはまる番号1つに○)

1. 小学校就学以前から	2. 小学校低学年 (1～3年生) から
3. 小学校高学年 (4～6年生) から	4. 中学生から
5. 高校生から	6. 専門学校や大学入学後から
7. 社会人になってから	8. その他 ()

⑧ お世話をしていることで、やりたかったができなかったこと、あきらめたことはありますか。
(あてはまる番号すべてに○)

1. 高校・大学の授業に行きたくても行けなかった	
2. 単位をとれなかった、留年・休学した	
3. 課題・予習復習をする時間が取れなかった	
4. 留学をあきらめた	
5. 睡眠が十分に取れなかった	
6. 友人と遊ぶことができなかった	
7. 部活動・サークル活動ができなかった、もしくは辞めざるを得なかった	
8. 課外活動・習い事ができなかった、もしくは辞めざるを得なかった	
9. 就職・アルバイトができなかった	
10. 就職先・進路の変更を考へざるを得なかった、変更した	
11. 勤務時間に制限があり、昇任できなかった	
12. 海外赴任をあきらめた	
13. 就業後のレクリエーションに参加できなかった	
14. 一人暮らしをしたくてもできなかった	
15. 恋愛をしたくてもできなかった	
16. 自分の時間が取れなかった	
17. その他 ()	
18. 特になかった	

⑨ 問18で「2. 現在はいないが、過去にいた」と回答した方にお伺いします。
いつまでお世話をしていましたか。(はっきりとわからない場合は、大体でかまいません)
(あてはまる番号1つに○)

1. 中学入学以前まで	2. 高校入学以前まで
3. 専門学校や大学入学前まで	4. 社会人になる前まで
5. 10年前まで	6. 5年前まで
7. 直近(1年以内)まで	8. その他 ()

⑩ 問19のお世話を始めた時期が1～5と回答した方にお伺いします。
お世話をしていることで、専門学校や大学進学の際に苦労したこと・影響を教えてください。
(あてはまる番号すべてに○)

1. 受験勉強をする時間が取れなかった	
2. 学費等の制約や経済的な不安があった	
3. 実家から通える範囲等の通学面の制約があった	
4. 家族等から世話を優先するよう求められた	
5. 進学するか働くか迷った	
6. 大学以外の進学先と迷った	
7. その他 ()	

⑪ 問18で「1. 現在いる」と回答した方で、これから就職を考えている方にお伺いします。
お世話をしていることで、就職に関し不安がありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 正社員として就職できるか不安がある	
2. 休まず働けるか不安がある	
3. 通勤できる地域が限られる	
4. 働ける時間帯が限られる	
5. 就職先が見つかるか不安がある	
6. 就職先について考える時間がない	
7. ケアとの面立に理解がある就職先か不安がある	
8. その他 ()	
9. 特にない	

⑫ 問18で「1. 現在いる」と回答した方で、これから結婚を考えている方にお伺いします。
お世話をしていることで、結婚に関し不安がありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 結婚したくても出会う機会がない	
2. 結婚相手がケアのことを理解してくれず不安	
3. ケアがあるので実家に同居しなくてはならない	
4. ケアのことを相手の両親に知られたら反対されるのではないかと心配	
5. 結婚について考える時間がない	
6. その他 ()	
7. 特にない	

⑬ 家族の中にお世話をしている人が「いる」と答えた方にお伺いします。
お世話をすることに辛さを感じていますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 身体的に辛い
2. 精神的に辛い
3. 時間的余裕がない
4. 特に辛さは感じていない

問20. ご自身がお世話をする理由をどのようにとらえていますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 自分がお世話をしたいと思うため
2. 自分がお世話をしないと家族が困るため
3. ほかにお世話をできる人がいないため
4. ほかの家族や親せき等から世話をされるよう言われているため
5. その他 ()
6. わからない・考えたことがない

問21. お世話を必要としている家族のことや、お世話の悩みを誰かに相談したことはありますか。
(あてはまる番号1つに○)

1. ある ⇒ 問22へ
2. ない ⇒ 問23へ

問22. 問21で「1. ある」と回答した方にお聞きします。
それは誰ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 家族 (父、母、祖父、祖母、きょうだい)
2. 親戚 (おじ、おばなど)
3. 友人
4. 交際相手、配偶者
5. 大学や専門学校・保健センター
6. 大学の学生相談室やキャリア支援室・保健センター
7. その他大学の職員・機関
8. 職場の先輩や上司
9. 医師や看護師、その他病院の人
10. ホームヘルパーやケアマネジャー、福祉サービスの人
11. 区の職員 (福祉総合窓口など)
12. 近所の人
13. SNS上での知り合い
14. その他 ()

問23. 問21で「2. ない」と回答した方にお聞きします。
相談していない理由を教えてください。(あてはまる番号すべてに○)

1. 誰かに相談するほどの悩みではない
2. 家族外の人に相談するような悩みではない
3. 誰に相談するのがよいかわからない
4. 家族のこのため話にくい
5. 家族のことを知られたくない
6. 家族に対して偏見を持たれたくない
7. 相談しても状況が変わると思わない
8. その他 ()

問24. 問21で「2. ない」と回答した方にお聞きします。
お世話を必要としている家族のことや、お世話の悩みを聞いてくれる人はいますか。
(あてはまる番号1つに○)

1. いる
2. いない

問25. 大学や職場、周りの大人に助けほしいことや、必要としている支援はありますか。
(あてはまる番号すべてに○)

1. 自分のいまの状況について話を聞いてほしい
2. 家族のお世話について相談にのってほしい
3. 家族の病気や障がい、ケアのことなどについてわかりやすく説明してほしい
4. 自分が行っているお世話のすべてを代わってくれる人やサービスがほしい
5. 自分が行っているお世話の一部を代わってくれる人やサービスがほしい
⇒具体的にどんなお世話、もしくはどんな時ですか ()
6. 自由に使える時間がほしい
7. 進路・進級など将来の相談にのってほしい
8. 就職・転職など将来の相談にのってほしい
9. 大学の勉強や学習のサポート
10. 結婚など将来の相談にのってほしい
11. 家庭への経済的な支援
12. 学費への支援・奨学金等
13. ピアサポート等同じ境遇の人と話せる場所がほしい
14. その他 ()
15. 特にない

IV. ヤングケアラーについてお伺いします。

「ヤングケアラー」とは以下のような子ども・若者のことをいいます。



上記のヤングケアラーの状態像を踏まえて改めて回答してください。

問26. あなた自身は「ヤングケアラー（または若者ケアラー）」にあてはまると思いますか。
(あてはまる番号1つに○)

1. 現在あてはまる
2. 現在はあてはまらないが、かつてあてはまったと思う
3. あてはまらない
4. わからない

問27. 「ヤングケアラー（または若者ケアラー）」という言葉をこれまでに聞いたことがありましたか。(あてはまる番号1つに○)

1. 聞いたことがあり、内容も知っている
2. 聞いたことはあるが、よく知らない
3. 聞いたことはない

問28. 問27で「1. 聞いたことがあり、内容も知っている」「2. 聞いたことはあるが、よく知らない」と回答した方にお聞きします。
「ヤングケアラー」という言葉をどこで知りましたか。(あてはまる番号すべてに○)

1. テレビや新聞、ラジオ
2. 雑誌や本
3. SNSやインターネット
4. 広報やチラシ、掲示物
5. イベントや交流会など
6. 学校
7. 友人・知人から聞いた
8. その他 ()

問29. 港区には子ども家庭支援センターにヤングケアラー支援コーディネーターがいることを聞いたことがありますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 聞いたことがあり、知っている
2. 聞いたことはあるが、よく知らない
3. 聞いたことはない

問30. ヤングケアラー支援コーディネーターはヤングケアラーの相談を受け付けています。あなたはヤングケアラー支援コーディネーターに家族のケアのことを相談したいと思いませんか。(あてはまる番号1つに○)

1. 相談したい
※ヤングケアラー支援コーディネーターとの相談を希望する場合は、お名前と連絡先を記載してください。
お名前 () 連絡先 ()
2. 相談しない
3. その他 ()

問31. ヤングケアラーへの支援に必要だと思うことや、要望等、自由な意見をお書きください。

ヤングケアラー・若者ケアラーかもしれないと思ったら

港区子ども家庭支援センター ヤングケアラー支援コーディネーターに御相談ください。

☎03-5962-7211

受付時間：月～金 8:30～17:00 (祝日・年末年始を除く)

ご家族のケアのことで「困っていること」「不安なこと」などがありましたら、お気軽にご相談ください。

ご回答ありがとうございます。

区 の 木



ハナミズキ

区 の 花



アジサイ



バラ



港区のマークは、昭和24年7月30日に制定しました。旧芝・麻布・赤坂の3区を一丸とし、その象徴として港区の頭文字である「み」を力強く、図案化したものです。

刊行物発行番号 2024288-4840

港区若者ケアラー実態調査報告書

令和7年（2025年）3月

発行・編集：港区子ども家庭支援部子ども家庭支援センター
〒107-0062 東京都港区南青山五丁目7番11号
電話：03-5962-7211